

丹後町
中学生以上全員
まちづくりアンケート調査
結果報告

自由記述編

丹後町中学生以上全員
まちづくりアンケート調査結果報告
自由記述編 目次

1	中学生の意見	1
2	10代～20代の意見	2
3	30代～40代の意見	4
4	50代～60代の意見	10
5	70代以上の意見.....	21
6	最も優先して取り組むべき課題の解決について ※問10より.....	29
7	丹後町で活動している団体に対する意見やアドバイス	53
8	役員をしていた時のやってよかった点や、活動の問題点、改善点など.....	81
9	観光に関する記載抜粋（自由記載） ※問19より.....	97
10	農林水産業に記載抜粋（自由記載） ※問19より.....	97

1 中学生の意見

- 観光客が作り方を体験できるようにして楽しんでもらう
- 時給を増やす
- もっと小中高校生に社会見学をさせる（丹後町を使って）
- 特産品に興味を持つような取組みをする
- もっとアピールして他の所の人に手伝ってもらう
- 子どもが継ぐ
- 若い人に紹介する
- 給料を上げる
- 丹後町を有名にする
- 養子を雇う
- 給食に特産品を出してほしい
- インターネットで募集する
- 給食を少し高くしたり、いいというアピールをする
- いろいろな人（よそから来た人）も受け入れる。アルバイトや会社員の募集をインターネットやチラシ、ポスターで呼びかける
- 給料を上げる。ネットで呼びかける
- そういう人が増えて欲しいと思う
- いろんな人に見てもらう
- もっとPRする。アルバイト募集とかで興味を持ってもらう
- たくさんの人に良さを知ってもらう
- 最近の若い人達の好きなものへの変化
- ポスターを作って「仕事しませんか？」と呼びかける
- 織物業では世界に注目を得ている途中なのでそれにもっと力を入れたりすればいいし、もっとみんなに知ってもらう
- 外国で興味を持っておられる方に来てもらう
- 観光客に紹介し丹後のことを知ってもらう
- 販売車
- 小さい子どもたち（誰でも）に簡単な作業を体験させる
- もっと「丹後」をアピールする。特産品を増やす
- 世界に発信していくこと
- でっかい模型でアピール
- ポスターなどを作って人を集める
- 良さをもっと広める
- ちりめんだったらいろいろな物をつくって販売する
- 今よりもっとインターネット等で特産品などの情報発信をする
- 特に若者や子どもが楽しめるような体験を企画する

2 10代～20代の意見

- 保育所までは18：30まで子供を見てもらえる。小学生になるとダメ。仕事ができる時間が限られてしまう。学童が丹後町・宇川地内にできてくれないと、子供が大きくなった際、この町をでざるをえない状況になってしまう。平日（学校終わり）、祝日、土曜日に宇川アクティブライフハウスなどを使って子供を見てもらえると、子育て世代の親達は大変助かると思う
- 今回のようなアンケートは、住民の意識の変化となりますし、私も色々考えることができ有意義だったと思います。ありがとうございました
- 頑張りましょう
- お年寄りの運転が危ないので、運転をあまりしない様にできる環境づくりをするべきだと思います。丹後町は、他の地域より交通が不便。お金がある人ばかりじゃないので
- 交通の便が改善されない限り、人が減っていく一方だと思う。もっと便利になれば、町の活性化になるのではないだろうか？買物ができるお店が限られている。早い時間に閉まってしまうため、急な買物ができない。もっと活気のある町になって欲しい。丹後の良さを都会の人に知ってもらい「また来たい！」と思える
- 田舎すぎます
- 丹海バスの本数が少ない
- 丹後町には、色々な場所がありますが、そのいいところを活かし、コスプレイベントを増やし、町おこしをしたら更に丹後町に人が寄ると思います
- 買物をする場や、お出かけ先になるような場所を増やしてもらえれば、少しは住みやすくなるし、転出等を考えなくても良くなる
- 出来れば、バスの本数を増やしてほしいです。学校に行く時や帰宅の時が不便です。海岸清掃をもっと取組んでほしい。小中高に任せず地域全員でやるなど、地元の海を守ってほしいです
- 安定した職場
- 道路整備について（成願寺～道の駅・筆石ヘアピンカーブ・上野～平バイパス等）若者の定住、Uターンを叫ぶだけで何も見えない。丹後町の最優先課題ではないでしょうか
- テレビでしている、お見合い大作戦を呼んできて活性化させる
- こんな町に帰りたいなんて思ったことないし、早く出ていきたい。何もすることないし場所もないし、せっかくのJKが楽しめない。都会だったら色々な所に買物に行ったりできたし、ふらっとどこかに行くかもできたんだらうなとすごく思う。本当に人生損していると思うから早く大学生になって、都会で住んで働いて自分の家族もこんな不便な場所から解放してあげたいので、絶対にこの場所でまた住むなんてことしない。大人は頑張っているのだから、全く何も響かない。とにかくこんな田舎に住もうと思う若者なんていない
- PR不足だと思います。「丹後町といえばこれ！」の様なものがあるといいと思います。「間人カニ」や「ちりめん」は有名だろうと私は思っていたが、殆ど知られていないと知りました。この辺で有名なものも少し遠ければ知らない。うぬぼれています。各団体様々活動をしておられると思うのですが、殆どが一部の人の活動であり、またどのような事をしているかも分からないので、もっと素敵な活動がわかるといいと思います
- 大学生なのでいつかは丹後町で…と思いますが、仕事面での不安があります。仕事があっても選ぶことができない
- 地域に子供が少なくなっている。子供の事を最優先に考え、地域全体で子供を育てられるような町にもっとなればいいと思います

- 丹後に帰ってきたい友人はたくさんいるが、働く所がありません。大学は必ず下宿しなければならず、そのまま都会に若者が流出している状況です。これをどうにかしないと人口減少は食い止められないのではないのでしょうか
- バスの交通時間を頻繁にしてほしい
- 若い世代をいかに地域に留まらせるかが大切
- 自治会活動が多すぎると思います。人口が減少しているので見守り活動などの方が重要視されるべきであるのに、運動会や地域の集まりなどを少なくして行こうという姿勢が見られません。労働力として駆り出される身としては、こんなに大変であれば、他町への引越しも考えなくてはなりません。またイベント事については、京丹後市全体で日程が重なる事が多く、出店業者も含めて大変だと思います。参加者が少なくなればそのイベントを行う意味が少なくなってしまいます。他のイベントと日程調整したり、統廃合して、大きなイベントとしてやっていったらと思います。こういった改革が起きないのは、みんなそうした方がよいと思っているが、自分が役員している時にしたくないという心理が働いていると思います。その気持ちはよくわかりますが、今やらなければ次の人も困るという意識を持って頑張っていてもらいたいです
- 住んではいるけど住んでいるだけ。丹後町では何もできず、あえて帰丹の理由はない。自然や食材、人柄の良い所は日本中にある
- 大学時代に都会に出て戻ってきたが、楽しいことはなく都会に出たくて仕方がない
- 町に誰でも何のゴミでも捨てていいゴミ箱を増やしてほしい
- 丹後町の現在の姿が分からないので答えづらかった。目を引く面白い活動がないと思う
- 新しく入ってくる人も大切だが今住んでいる人が住みよい環境を整えるほうが重要。知らないことが多く有り興味を持っていけるようにしたい
- 間人にもコンビニが欲しい。街灯を増やしてほしい
- 現在の社会は色々な面で多様化している。狭い視野では何も見えず何も生まれない。理解のない地域に若者は戻りません。当たり前です。その空間、環境をつくっているのは大人です。これからも根本を社会にあわせて変えていかない限り何も改革しません。サービス業をしていれば土日は休めません。例え年1度の祭りでも休むことはできません。祭りに「参加して欲しい」という思いだけではできないのが現実です。社会の動きに対応していかない限り悪くなる一方です。今一度足元を見て、どう若者、子供たちを地域人として育てていくか身近なことから考えていく必要があります。生かせるものはたくさんあります。それに気づかなかったり、しくみができなければ丹後町は間違いくなく終わってしまいます。何とか未来に私はつなげていきたいです。今より良いカタチで！！
- 特にありません
- 子どもの遊び場がない。学校から帰ってきてから友達がまわりにいないので遊べないからかわいそう。なるべく学校にいてみんなで遊んでから帰ってきてほしい
- 人口減少に対して歯止めを。外国人労働者には気を付けよう
- 丹後町といえばこれというものを決める。まずキーワードから。それが決まれば優先順位がつく。(アンケートのインフラはすべて重要)
- 活気ある活動は若者が一番。終わったあと楽しいことがあれば他の地域の人を連れて簡単に集まってくる
- スーパーとかコンビニがなくて不便。居酒屋も
- レクリエーション施設を
- お年よりの方が安心して暮らせる環境、安くて車移動ができる。お金がない方は利用したくてもできない

- 様々な業種が集まって丹後町でしか食べられない養殖の魚介類の開発。丹後町でしか作れない(体験できない)ちりめん品をつくる
- 米軍基地の金は活用できているのか。住民には何も充てられないのか。どんどん住みにくくなってきている
- 子供たちが集まれる場所を増やしてほしい。子育て世代の親が働きやすい地域にしてほしい
- アンケートの実施で町と向き合うきっかけとなり、深刻化していることを改めて気づいた
- 子供の病院が必要、夜間休日に子供を見てくれず、お年寄りを見るところのはいかがなものか
- 丹後地域公民館の1階の洋式トイレの戸が使いづらいので使いやすくしてほしい
- 子供を育てやすい環境にしたら子が増え人口も増えるのでは。食材や自然は素晴らしいのでそれを活かしてほしい
- 若い人が住める場所があるといい。婚活イベントをすると丹後町のPRにつながる
- スーパーを誘致してほしい。田んぼの耕作者がいないので困る
- 未来に繋がる魅力ある明るい丹後町づくり
- 消防団の負担を軽くしてほしい。帰りが遅く家庭内で火事が起こる。せめて年齢制限でゴールが見えて欲しい。不安で実家に帰りたくなる

3 30代～40代の意見

- 広報、イベント、アイデア、フライヤーが古い。行政にこそ、新しい感覚を持った若い方を求めます
- バザーやフリーマーケットがあれば人が集まってよいと思う
- サル、イノシシ被害対策
- 猿、猪による被害があり、農業への意欲がわきません。地域の行事が多すぎて正直疲れます。道路整備が早急に必要です
- 都会の人が参加したいと思えるイベントが増えるといい
- 人が増える町に、若者が働ける場、住みやすい町に。今、丹後町は頑張っていると思う。タクシー、移住者、イベント、体験型観光など。待機老人が増える中、老人ホームの設立
- 田舎になるほど消防活動が多すぎて対処できない。ただでさえ人が少ないのに負担ばかり増えるいっぽう。何とかしろ！！
- なるようになる
- 空き家を利用し、丹後町以外の人に、安心して暮らしていけるような活動をしてみてはどうか？
- 外部の資本を頼りにしているようではだめです。都会の人に来てもらって、食べてもらってという考えはもう古い。一発屋を狙うのはやめにしてもらいたいです。地産地消の生活を楽しまたい…それだけです。
- 丹後町にもう少し安くて安心のできるスーパーを増やしてほしいのと、閉店時間が早いならコンビニを置いてほしい。台風の時、消防団ばかり出動するのでは家の負担が大き過ぎる。あと出動時間が非常に長い。12時間とかありえん。家の事も考えてほしい
- 消防団をなんとかしてほしい！
- 働き先が少ない。丹後町内が仲良くない
- 道路整備（黒部バイパス～間人、間人～宇川のグネグネの解消）。道の駅での地域色の特産物（宇川など）。体験プラン付き宿泊観光プラン（とびまるタクシーなど）
- 道がガタガタの所が多い。整備と道の側面を整備してほしい。トンネルの電気が暗い（犬ヶ崎トン

ネル) ので明るくしてほしい。工事の期間が長い。森本工業団地のその後が知りたい。市長が変わったが、今までと変わった実感が無い。今までと変わった所を知りたい

- 若い者の話を聞くようにしてほしい。年よりの意見ばかりでは困る
- 袖志、停電しやすいので停電しない様にしてほしいです
- 若者に魅力ある丹後町に！
- 冬でも安全に走れるような道路整備にしてほしい
- SNSなどを使い情報発信（伊根町を参考に）。空き家、インターネット環境の整備し都会のオフィスの呼び込み。今里ゼミにイベント企画依頼
- 丹後町は置き去りにされないように願う
- テレビ11chの充実。災害時の状況を放送してほしい。給水の事とか。(いつも関係ない放送をしている。知りたいときに)
- とにかく、日用品の買物が不便。より便利に他町に行ける道路整備、もしくは施設を建設してほしい。趣味が活かせる活動団体やサークルetcがあつたらより快適に感じるかもしれない
- 京丹後市のなかでも海、山、川の豊かな自然のそろった素晴らしい町だと思います。コンビニがない、バスの本数が少ないなど不便なことも多いですが、不便だからこそ残っている生活文化や風土が丹後町の宝だと思います
- 生活環境をよくするためにコンビニの設置を試みる
- 歩行者の交通マナーが悪い。国道178号線を広くしてほしい（特に宇川診療所付近）。移動売店が来てほしい（ピザハット）
- 丹後町はお食事処が少ない様に思います。健康が第一なので飲食店の出店を考える人々のバックアップを。長い目で見たら住民が元気にいつまでも生活できるのではないかと思います。美味しい食べ物ばかりなのでその魅力を発揮出来たらより素敵かと
- 除雪の件。峰山までのバイパスを。鳥獣被害対策。教育施設の荒廃の件などなどその他たくさん意見
- 京丹後市の主催の婚活企画。豊岡までの高速道路早期実現。鳥獣（主にシカ）対策
- 丹後町は交通の便が悪く、障害者や老人には生活が厳しい地域だと思います。また、町内には十分な所得を得られる職場がない。しかし、海や山のなど観光資源に恵まれているので、もっと観光に力を入れてみてはと思います
- PRが弱い（海、山、丹後王国 etc）。コッペちゃんも、リニューアルするか、友達でもっとかわいいカニなどを誕生させるかしてもいいような。
- 田舎ならではの良い所が沢山ある中、そこを工夫しきれていない部分があると思う。（例えば、海、山、川の近くにオートキャンプ場を整備する）
- 若い人に多くの作業や役があてられている。組織等をもう少し減らしてほしい
- 峰山町に比べたらつまらない。もっと賑わう何かを作りたい
- 他町のようにコンビニ、ドラッグストア
- 町民運動会について、毎年同じ内容で面白くない。小・中学生の運動会はそれぞれあるのだから分けてやるべき。競技性の強いものばかりでなく、もっと皆が楽しめる内容に改善すべき。玉入れでも婦人会の種目でなく、子供と親といった参加にする方が見ていて楽しい。他町でやっているみたいに、2年に1度、4年に1度開催にするとか考えて欲しい。丹後町に住んでいると、10月のこの時期（秋祭り、運動会）は休みがない。他町の祭りも見てみたい
- 6町が1つになって京丹後市になりましたが、その中で丹後町が1番色んな意味で悪くなった感じがします。生活、子育て、地区等困る事が年々増えてきます

- 子供が少なくなっていることに対して、丹後町に住み、子供を産み育てる環境づくりにもっと力を入れてほしい。高齢者と子供と一緒に過ごせる場所づくりなど、働く親が子育てしやすいまちづくりを進めてほしい
- 高齢化が進んでいるため、もう少し高齢者を援助するような取組や、保障があれば良いなと思います。また、子育て世代にとっても、保育園が充実しているように思えますが、実際には働きたくても働けない世帯が有ります。保育園入所が適切に行われるよう働きかけをしてほしいものです。祖父母がいる家族が優遇されており、入れていない人達があります。
- 各地区（個人）が、もう少し自分の地区以外の事も考え、丹後町全体でどうしたらいいかと考えられるようになったらいいと思います。それと、他地域などの人も受け入れる広い心が必要だと思います
- 子供会屋台について、アルバイトに5千円払っても屋台にあげるくらいなら六地区で1台、2台にして違う形で子供達に還元にして下さい。子供少な過ぎて、屋台巡行できません
- 特にありません
- この街に未来はないと感じる。いずれ出ていきたい。子供にも仕事がないので、間人に住んでほしいとは思わない
- 丹後町外に行かないと物が買えない事が多いので不便です。車がある人は良いが、ない人はかなり不便。にしがきだけでは買物するのが大変です。マイン行のバスを増やしてほしい
- 人がいないとまちづくりも出来ないののでなるべく減でなく維持、あるいは増になる取組がしたいですね
- 暗い丹後町をもっと明るい丹後町に。周りの町に勝る町に！！
- 合併してから住みづらくなった
- 夫婦で仕事をしていると子育てが大変な地域です。親はまだ仕事をしている世代なので協力してもらえず、体調を崩した時などは大変です。子供の小児科も少なく、かかりつけ医を見つけられません。車で20分以上かかる所ばかり。これでは子育て世代の人が帰って来ようとは思えないので、ますます過疎が進むと思います。仕事も少ないし共働きでも大変です。高齢者が多いのもわかりませんが、まず若い世代にも目を向けて子育てしやすい地域づくりからぜひお願いします
- 観光にしても何にしても宣伝が下手です。というか宣伝活動を行なってます？広告を入れて終わりでは意味はありません。町内放送の活用の仕方も疑問（盆踊り、防災、熊その他）
- 60歳以上の人口が増えている。元気な60歳以上の人はもっと活動してほしい。若い人、若い人と言うが若い人は、もう手一杯だ。一人で沢山の役を掛け持ちしている。そうでなくとも生活を支えるのにいっぱいいっぱい、余裕がない。こんなしんどい思い子供にはしてほしくない。だから、高校を卒業したら出て行って、もう戻って来なくていいと言っている
- 在日米軍基地軍人軍属に直ちに帰ってもらい、自衛隊の方がいるのだから事故免許停止が無いのはおかしいです。小泊のバス停の屋根はいつ頃張る、ベンチもいつ直す。掲示板のお知らせもはりっぱなし、いつ剥がすんですか？与謝の海病院行のバス乗り換えなしで、峰山駅で長い時間待っているの冬の時寒い
- 京丹後市は市とはいえ、未だに旧町でのこだわりが強く、6町がばらばらの様に思えます。丹後町だけが良い方向へという考えではダメだと思います。それならば合併せずに単独で町のままでよかったのでは。丹後町と網野町は海、山もあり、よく似た町などで連携することも大切だと思います。畑などが獣にやられて大変、Xバンドの基地があり、外国の方も多くて・・・という嫌な面ばかりを見ずに、それを上手に活用していく事も考えてみてはどうでしょうか。今はネット社会です。行動力ある人は個人で動き、情報を多方面に発信しています。このアンケートを元にどの様に結果を

活用していただけるか、迅速な対応を期待しています

- 盆踊り大会や運動会の対決志向は“間人らしさ”と言えば間人らしさですが、練習があつたり強制的という印象で、皆が仲良くとは言えませんが、あまりにもその傾向が強いので残念です。特に盆踊りは、練習しなくても当日参加で、何となく楽しくその場で踊るのも楽しみの一つではないでしょうか？長い目で見ると地区対決というのは行こうと思っただけでも行きたくなくなります。あと全体の区の予算が少なく維持する為の基金はとても大切ですが、もう少し呑み代を少なくするとか省ける所をしてからそのような事を実施するべきではないでしょうか？役をする人への呑み代は大切かもしれませんが、お金がないなら呑みたい人が少額でも出すべきです。高齢化で国民年金で生活しておられる方々もおられると思うので、そういう習慣を減らしてから基金をしていって下さい。国の予算と一緒に
- アンケートが無駄にならない様、役立ててください
- 他町に比べ買物する所、交通の不便さがあり、若い時ならまだ良いが、お年寄りが増えてくるとなお、活気がなくなり住みにくい町になる。観光をアピールして、町全体を観光地にすれば人も集まって活気が出てくる。町全体の一体感がないのがもったいない。他の温泉地か旅館街に行くと、旅行しに来たなと思えるが、せっかく旅館もたくさんあるのに観光って感じがしない
- 生まれ育った町なので愛着はあるが、若い人が全然帰ってこようとは思えないほど仕事がない。結局、峰山のベットタウンみたいな町になっている。若者がいないと活力もなくなるので、空き家など利用して違う所からも住んでもらえる様に、道路、住宅などを整備していく必要がある。アメリカ軍の基地は丹後町にあるのに交付金は峰山などにたくさん使われているのはどうかと思う
- 世界の観光地という意識が薄く、横柄な態度や言葉が横暴。若者を呼び込みたいなら流行のイベントを行い、特産物を提供する等アピールする
- 子供向けのイベントを復活してほしい。祭りも盛大に盛り上げられる様に、丹後町出身者へ呼びかけをしてもらいたい
- 運動会はやめましょう。お金も無駄
- レジャー観光の整備。伊根の周遊船みたいなものを作る。海を利用した集客に力を入れる
- 漁業加工販売の仕事をしています。正直、行政や地域の組織での観光促進を待っていても無理だと思います。丹後町の自然と魚、野菜、文化財他、本当に素晴らしいものばかりだと思っていますが、それを伝えていく事に、当然ですが一人では無理です。でも20人、30人集まったとしても厳しいだろうと思う位、町が向上して行くには限界レベルに来ていると感じます。20代の若者がいません。“丹後町には何も無いから帰って来なくてもいい！”という親の声がリアルな現状です。過疎化は免れません。でも、その中でも丹後町に永住を決め、商売をしていく以上、どういう生活をしていくのがいいか考える毎日ですが、近所の方達だけでも、新鮮な魚を日常に定着していく（同世代）、そして伝えていくという地道な行動と思いを常に心がけていく事かなと思っています。若い世代がもっと活躍しなければならない！その姿を見ているのは、これから丹後町を背負っていく子供達だと思っています
- このままの状態では時代に取り残される。丹後町に未来はない
- 地区の行事に力を入れるのは良いが半強制的に参加はよくない。田舎の濃密な人間関係がリターンを阻害させている一因になっている
- 秋祭りのケンカ屋台はしなくてもいい。祭りと運動会の日をちをずらす
- とにかく仕事がない。峰山大宮へ通勤するならそこへ住もうとなっても仕方がない。市で働く場を整備しないと流出は止まらない
- 始めからあきらめている人が多くチャレンジする姿勢が必要であると思う

- スマホを使いそれぞれの産業に関する短編映像をつくり動画を大勢の人が見られるように配信していく
- 地元に戻ってきたいのに家を建てる土地、住める家が少ないので帰ってこれない人がいる
- 京丹後市の中でも丹後町は人口減。若い人が結婚すると峰山か大宮に出て行ってしまう
- 雨の日でも子供が体を動かして遊べる場所が欲しい
- 若者が地元でいたくなるような環境を考える。老人ばかりに手当てがあり若者に向けて何も無い。今ある施設の有効活用を
- 本当にいいところだと思う
- 京丹後市に参加したメリット無し、無しどころかデメリットばかり
- 景観とカニの知名度は移住の誘い水にはならないか。マンション等、第2の人生退職世代の住まいとなれば市外からの移住も望める
- 生活するのに15~20分は余分な時間、せめて大宮峰山ぐらまで生活のレベルを上げて欲しい。嫁に来てつくづくそう思う
- 交通、教育、医療等全てにおいて不便な町としか思わない
- 人口減少とともに高齢者が多い。若者独身者が多いと思う。丹後町もしくは京丹後市婚活企画を！
- がんばって
- たくさんあるがアンケート内容がまともに通ることはありえないので意味がない
- 人口が減少したから丹後町で働く場所がなくなったのか。丹後町で働く場所がなくなったから人口が減少したのか。原因は一つでなく複数だと思っています。日本全国で人口減少は起こっている。危機感は漠然としていますが、ありますし。個別の案件に対して対策を取ることが必要ですが、同時に複数の案件に対策をとることが必要だと思います
- 道路整備（台風等でいつも水がつく道路がある）
- 公共の交通の便を良くしてほしい
- 大きな病院がないのは高齢者の多い地域では不安が多くなる要因になると思います
- 公共の交通手段もさらに利便性が高くなれば住民だけでなく観光面でも機能を発揮できるのではないのでしょうか
- 身近な問題としては下水の整備も重要だと思いますが上水道の水質も向上してもらいたいと思います。
- 自然の豊かさを前面に出して、より多くの人にまずは知ってもらうことから始めるのはいかがでしょうか
- 海の京都などではなく、丹後町としてもっと売り出してほしい
- 丹後町全般で貧困の差が多く、バカにする町民が多くみられる。テレビなどで良い所をアピールしてもらおう。婚活パーティーや見合いの場所を多く開催して欲しい
- アメリカ軍の通勤経路の見直し。本線以外の細い道を通るので危ない
- 全体的に不便
- とにかく先住民（特に高齢者）の過干渉が度を越している。親切とかおせっかいの境界がわかってない。自然が豊かでそこが売りなのに、海に物を捨てたり、畑などあちこちで普通にゴミを燃やしていたり、地域の人が地域を汚くしている事に気づいていない。特に漁師が海にタバコを捨てるのを見たとき、この町は終わっていると感じた。お年寄りも大切かもしれないが、子供や若い人が住みやすい町にしてほしい
- 田舎はお金がかかる割に収入が少なく、地域活動が多く、休日に家族全員がそろって休みが少なく収入も減る。

- 高齢者の運転が多く事故にあわないか心配
- インフラ整備
- 道路整備、若者が住める空家の活用。子供の頃と全く変わらない状況はダメ
- 農業中心からの脱却。電気柵等全住民で負担するべきでない。やらなければならないこと、取りやめること、外部委託することなど仕訳が必要
- 米軍を宇川に呼んだのはいいがいつになったら道路がよくなるのか。できないならできないとはっきり言ってほしい
- 不便に住むなら峰山大宮がいい。サルが怖くて窓が開けられない
- 何をするにも不便。バス、自動車も不便。働き口がなく都会に出て働くしかない状況
- 豊栄小もなくなる中、豊栄というくくりが何かしら残ることがあればいい。丹後町民としての意識が薄くなる中子供らが持ち続けられるような事
- すべて無くなっていき不便でしょうがない。若い子が住みやすい町にしていったらいい
- 思い切った改革をしてみてもどうか
- 丹後町といわれて海しか思いつかない。地域外の人が集まる観光スポットがあればいい
- 丹後町だけ祭りの後運動会。みんながみんな行事好きではない。これだけで丹後町を出ようと思う。日を分けたほうが集まりがよくなるのでは
- 人口減の食い止めは現実には難しい。よい方法を考えましょう
- 住みやすいから、便利だからだけの理由で町外に出ていくのはどうかと思う
- 米軍からの金を使う
- よい町になればと思うが地理的な不便は仕方がない。せめて田畑の荒廃といった町的美観を大切にしてほしい
- 他地域を参考に考えて人間同士のつながりを持っていくようにしてほしい
- 子供が遊べる場所、子育てしている人が働きやすい環境、若い人が帰ってきたいと思える何かが必要
- 若者のまちづくりへの意識の低さが気になる。同年の中でもそんな話は「あついわやー」と言われる。自分はそういう活動に参加したい
- アンケート結果を今後のまちづくりに生かして。自分も協力できることがあれば協力する
- 丹後町の店をもっと利用する
- 子供を時間外に診察してくれる病院がない。河川清掃を普段からしないから氾濫する。鳥獣害対策助成金は団体でないと出ず、具体的な対策を
- 近隣の町みたいにドラッグストアやコンビニを。大宮、峰山ばかりが便利になっている
- 運動会はしなくてもいい
- 若い世代、子供が減っていることに不安を感じる。空家を活用し、若い人や移住希望者の受け入れに力を入れて欲しい
- Xバンドレーダーもあることから市民税を無料に
- 空家、売家の田舎の良さが生かせていない。「田舎暮らしモデル地区づくり」をして小さな家を多く作り市営住宅として貸出し誰でも住めるように
- 発展性がない、合併してからすごく感じる。丹後町だけが孤立しているみたい。若者が出ていく原因になっているかも
- 少しずつ住みづらくなってきている。小学校のあとの活用も何もなくて町がさびれてきている
- 町民一人一人が、意識が持てる魅力のあるものにしていくまちづくりが必要
- 母子、父子家庭は手厚い保護、両親がそろっている家庭から多くとる。下水道料金が高すぎて花に

水をやっても料金が上がる

- 若い人が住めるようにアパートや土地をつくったりしてもらいたい
- 行政が厳しいのはわかる。ただ、災害などで被害のあったところはなるべく早く治してほしい

4 50代～60代の意見

- サルさえいなければ・・・
- いのしし、さるの被害が多いです。こないように対策してください
- トイレが汚い(古くて)所がある。(ゴミだらけの所が有。それぞれの分野での知識を持ったアドバイザーがいらない。給料に合うアパートがない
- 国から下りてくる基地関係のお金を丹後町だけに使ってほしい。京丹後市全体にばらまかないで
- 半世紀前と同じ状態(社会性)を維持することから考え方ができていない。結果、全ての活動が不十分、無駄となっている
- 若い人達が夢を持って、楽しく生活を送れる町！大人が粹にハマらず、皆でアイデアを出し合い、若い人達をリードするコトだと思います。又、それをリードする行政のあり方・・・。町民の皆さん「幸」に対する『モチベーションを上げる』。作るのは行政の力です。「止める」「続ける」「変える」「作る」もっとハッキリと！！
- 京丹後市に合併してから、丹後町は市の端ということもあってか、多方面で峰山町や大宮町に比べて、取り残されたように感じる事が沢山あります
- 「道の駅」の充実。丹後町の財産の有効活用。宇川でのガソリンスタンドの確保。観光事業の充実
- とっても難しかったです、大変重要な内容のアンケートをして下さりありがとうございました。丹後町の為にこれらが大勢の力を借りて生かされることを願っています
- 連合区長会(連絡協議会)とは何か？例えば、要望事項等の申請を連合区長会を通じて・・・と云うことがある。個別自治区と連合区長会との間で利害関係がある事業は、どちらを重視するのか？
- フルタイムで仕事をしている。休日に、ボランティア活動する気力、体力が今はないが、年金をもらえる年になったら何かしらやってみようという気持ちはあるので、それまで、健康に気をつかい、元気でいかなければと思っています
- 犬崎トンネルの筆石側のカーブが急なので、橋をかけて直線に近い状態にしてほしい
- 高齢化を防ぐことは出来ず、少子化も同様。現在の住民がこれからの事を考えて、衣・食・住に対して考えなければならず、更に、介護に関して広く深く充実させていかなければ幸せ、充実感は得られないと思います
- 丹後町の人口は確かに減少してきていますが、一方で他の地域から移住する方も少なくありません。出と入りの徹底した分析研究をまず行政がやって、広報に示してください。そうすれば進むべき道は自ずと見えてくると思います。丹後町は今、土建バブルの様な状況で、この状態がまだ数年続きます。安全対策をとにかくしっかりやらせて下さい
- ヘアピンカーブで事故がありました。とても危険です。早急にガードレール設置を希望します。米軍補助金等の使用明細を明らかにされず、宇川住民の為にどれだけ使用していますか？一番大切にされるべき地区が全くという状況。事故防止のためにも、道路改善をすべきです。すぐにできることから始めてください。アンケートを取る意味は解りますが、それだけで終わらないことを願います
- 人口、学校、店舗、金融機関等が、どんどん減っている。おまけに大型台風までついてきて、こんな丹後町では、辛すぎます。何とかして下さい

- 消防、そして農事組合、その他、今やほとんどの人が勤め人の中、丹後はいい所だと、なかなか言えない。少子高齢化の中、働き盛りの負担は増えるばかり。若者に帰ってこいとも言いにくい。農業しなければ・・・、いい所かも・・・
- 各種役職を減少。恒例行事（しなければならぬからの行事）の見直し
- 温泉施設の充実（食事の楽しみがない）。道の駅の活用（食事・お土産の充実）
- 丹後町の弱みを強みに変える発想の転換が必要。京丹後市の奥ではなく、伊根・宮津の入り口、人口が減少しているのではなく明治時代にリセットされただけだから再スタートを切る。若い人が少ないのは、入るところがいっぱいあるのだから呼び込みましょう。何でもボランティアに楽しみながら村おこしをしましょう
- 小集落が多い為、一つの事をするのにも無理がある。もっとも簡素化、廃止すべき事も多々ある・他町も参考にしてもらいたい
- 同じ丹後町でも宇川はおいてけぼりのようです。すべて間人中心・・・・。もっと宇川アクティブライフハウス等を拠点に宇川での活動を増してほしい。宇川で活動してくれている龍谷大学今里ゼミの学生さんありがとう！
- 独身男性が結婚できる場所、人の提供を具体的に考える。現在は少子、高齢化が進んでいる。大卒の子供がリターンできる魅力的な町づくりと職種がもっとほしい
- 今は、夫婦2人だけの生活です。この先、連れ合いが亡くなり、一人になった時、介護施設をもっともって建ててもらったら、若者も就職できるし、年寄りも安心です
- 静かでのどかな所であってほしいです
- どうでもいい。こんなアンケートとっても良くなれないと思うけど！
- 現在、上宇川と下宇川の連合区に分かれているが、将来は、人口減の事もあり宇川連合区（区長1人、事務員、運営委員会等）として宇川地区全体の活動拠点にすることが望ましい。ただし各区の財産は今まで通り各区で管理
- 交通の便が悪い為（他にもあるかもですが）、地元の人が子供は、丹後町内に住ませたくないと言われている方がおられました。他から来た者はどうなのか・・・と思いました
- 有料老人ホームを建設。信和建設(株)なら企画、提案から事業経営までトータルサポートしてくれます。介護と働く場所の充実を考えるべきだ
- 道路の整備を早くしてほしいです。曲がりくねった道、Xバンドで外人さんの運転は大変だと思います
- 冬の道路の凍結対策（此代のガードレール）
- 伊根町から丹後への道路整備。大型バスが、スムーズに運行できるように。このことにより観光の展望が開けると思慮する。（観光事業発展の為）
- 観光に力を入れてほしいです
- 仕事作りと家族の単位を2世帯が住める大きな住宅支援のような大家族にし、全体での生活費の抑制支援を行なう
- 米軍基地ができ、交通安全の面や北朝鮮のミサイル問題で、すごく不安を感じます。政府に働きかけてもらいたい
- 意見を云っても何もならないと、聞いてもらえとは思わないし、要望しても何も変わらない。何年たっても〇〇は少しも変わってないから
- 特になし
- 漁業の後継者がいないので一本釣漁業が無くなる。儲からない漁業では誰もついてこない。子供さんにさせられない丹後の海の美味しい魚がなくなる、淋しい事です。この年になって年金だけが頼

りの生活だなんて、長年漁で生活していた者にとってはつらい事です。何の魅力もない

- 丹後町は間人だけではありません。宇川も丹後町です。これ以上の過疎が進まない様に新しい施設が欲しいです。経ヶ岬灯台をもっと活用できるイベント、道路整備が必要だと思います。丹後半島一周道路もトンネルから向こうばかりじゃないですか！宿泊施設も減るばかりで益々さびしくなりますネ
- 丹後町の全地域挙げて移住型地域化に変わらないと、高齢化で住民が減り続け、今受入活動に力を入れないと困った将来になっていくので
- 観光：リピーターができるよう施設、遊び場などを作る。海をもっと活用する。
- 何事もすべて手遅れ
- 米軍の基地の再編成交付金の使用がわかりにくい
- 大学生のゼミを受入、その移動手段も手助けしているが、高齢者大学は補助金カット(年6回→4回)。大学生に補助をしてもこの先、この地で生活していく訳はない。無駄な経費を使わずに高齢者等の必要経費に使ってほしい。猿捕獲の檻があるが、エサが入っていない
- 宇川中学校におられるポリスさん、米軍が出来たので、宇川の人を守るために来ておられるのですが、宇川の子供の悪い所は注意するだけでよいと思うのですが、交通違反キップを切って、宇川の子供を苦しめています。車でもバイクでもピリピリして運転しなくてははいけません。こんなポリスさんは宇川にはいません
- 人口の減少は、他地域(他府県)でも同じ状況がある。国規模で将来を見据えて対策を考えなければ日本はどうなるか？という不安は拭えない
- 人口増加対策：完全な空家を市が買い上げ管理を行う(不動産業者になるかもしれませんが)。希望移住者に提供する。
- 宇川全体を市長に見て頂き、行事に積極的に市民と交流してほしい。町民の意見をきちんと聞くだけでなく参加してほしい。市民の頑張りを市長も参加して、身に覚えさせ、苦しさ、楽しさをわかってほしいです
- 京丹後市の周辺が特に寂れてきたと思う。特に丹後町。周辺部が寂れないようにしてほしい
- 人口減少は今更何を言うかです。減少させない対策より、減少後の対策を検討してほしい。便利な生活は金がかかる。高齢者は長生きさせず最後まで自立を目指せ
- 移住者をいかに増やすか考えて欲しい
- 生活保護を受けている人の方が、国民年金をもらう人より多いというのが納得いかない！生活受給者の面談をして、また働く意欲を持たせるように(高齢者は除外)。恒例のイベント(京丹後市)の日時が重ならない日程を！今回の台風18号での災害被害地での救援に、自衛隊の出動が数日過ぎてもなかったことに疑問を感じた
- 給料が安いので結婚もできない。結婚しても共働きでは・・・。専業主婦でいられたら沢山の保育料も必要ないし、子供も作りやすいのではないのでしょうか。公園もあれば若いママの交流場所にもなるし
- 宇川診療所の充実を望む。間人診療所を縮小してでも
- 自衛隊派遣(災害時)の協議をしてほしい
- 若者の少ない町村は活力が無い。若者は郷里に留まりたい思いがあっても仕事が無ければ留まる事は出来ない。若者の働く場所を生み出してやってほしい
- 車で走っていて景色がきれいなのに雑草などで見えないことが多いし、道路も走りにくい、せっかくの景色が残念にも思うし、もう一度訪れてみたいと思えないのでは
- 道路をもっと広げてほしい。特に宇川線は曲がりくねって間人まで行くのが大変です

- 人口が減らない対策を考えて頂きたい
- 住みにくい！学校が選べない。友達も選べない。病気を治してくれる所を選べない。必要なものがすぐに手に入らない。視野の狭い人が多い
- 十分な予算を組み、加工場等の整備や新設が必要だと思う。そうすることによって、働く場所も増え、人々も住みつき活気づくと思う
- 筆石～経ヶ岬間、道路の電気が少なく夜とても暗くて感じが悪いと思います。改善していただきたいです。アンケート何回か参加しています。何か実施された事とかあれば回覧してください
- このアンケートの結果はぜひお知らせしてほしい。若い人の移住を含め田舎暮らしをしたい方へのアプローチなど進めて欲しい。とにかく観光含め、仕事場の確保が最大のポイントではないか
- 僻地、故にそのことを逆転の発想で取組、企画を創生していく事を求めます
- 早く道路を良くしてほしい
- 若い人の職場がない。漁協でも農協でも生産者の事を良く考えてあげてほしいと思います
- 高齢化が急速に進む丹後町(市)。人口減少は予想を超える速さで進み、年寄りだけの町になると思われる。観光等も重要と思うが、年寄りだけ残るこの町で生活できる環境づくりを
- 市民局員の質の向上
- 自分の住んでいる丹後町をもっと自慢に思い、季節によっておいしい食べ物、美しい風景、観光に力を入れるために人材育成に力を入れてほしい。30～50歳代の人達にもっと地域を知って、自分達に何ができるか考えて欲しい
- 未来ある子供達への厚いサポートを
- 将来、孫が帰ってきたくなるような故郷になってほしい
- このままでは限界地点に来ているのでは。仕事、スーパー他、年々利用者が減ってきている。何とか若い人が住めるようにすることが一番ではないか
- 先月の台風で生活道路が被害。復旧まで時間がかかりそうなので、雪が降る前までに直してほしい。
- 今の現状の中で一人一人の生活を満足できる様、考えていく事のほうが大切様に思う。高齢者が沢山増える中で、気持ちを前向きにしたり、病気にならない様、早めから予防。市の取組を上手に取り入れる人達が多くなれば色々なことも解決できるかもしれないと思う
- 宝の山の中に埋もれていて目につかないのか、みんな行動力に欠ける。リーダーの力で前を向くべき
- 都会から定年でUターン。ゆっくり老後を楽しむことができない。地域行事に駆り出される。もっと“ゆっくりしたりリゾート”の町づくりをすべきだ。
- 海があるので観光をもっと。川の整備をしてアユが上がってくるように
- 丹後町の海、山、川、自然が大好きです
- 猿の見守り隊は必要ないと思う。川の淵の工事をつくったり、壊したり無駄遣いだと感じる。ボランティア活動がしたい。子供の教育をしっかりしてほしい
- 防衛省の施設等を増やし、地元雇用を希望する
- 消えない村を目指して
- 介護システムに大いに不満がある
- 車がなくては買い物にも行けない。老後運転ができなくなったら、どうするか心配
- 老後、車が使えなくなった時の日常生活
- 市役所はもっと町民に色々な情報を提供すべき。職員ばかりわかっていて、町民にはしらせていない事が多い(例、補助金等)
- 企業誘致等で職場の確保

- 海、山、川があり、人口減の中環境保全維持して行く為に町内の人手だけ考えるのは無理。管理する行政等に、また地区外（町内）の人に得策を求めてください。出来ない場合は行政にゆだねる
- 若い人が、住み良く、子育てしやすく、都会から戻って働く場のある環境の丹後町になれば、高齢者が独居にならないようになりますよね
- コッペちゃんはあまり人気がないので廃止して、別のキャラクターを募集してはどうか。無職の人で体を動かせる人をもっと活用しては。
- 生活に意欲なし
- 京丹後市（丹後町含み）の考えていることが現実に即していないと思う。若い人（中高生）の本音を聞いて、アイデアを探してほしい
- 買物において近くに大型店が無い。若者の働く場所が少ない。若者が定住できる環境づくり
- 除雪作業に関してあまりにも（京丹後市の中で）差がありすぎる様に思われる。弥栄町は、農道の除雪を良くすると思う
- 現役世代が疲弊している。ゆとりある生活ができない。楽しくない。世間の手前、反対しているが本当は、米軍基地は大した問題ではない
- 現在は自家用車で買い物など移動できますが、10年先、15年先はどうなっているのでしょうか？
- Xバンド効果で米国人を多く見かけます。英語に接する機会を増やし、自然と学べる環境を
- 仕事がないです
- 地区の特性を生かす
- 皆が少し助け合いの心を持つこと
- 空き家対策に丹後町としてどう取り組むか、周り中、空き家が多くなっている
- 老人の一人世帯が増えてゴミだしでさえ苦勞されている。Xバンド基地をなくしてほしい
- 高齢化の為、色々な事が困難になっています
- 米軍がやってきて、当初の計画より拡大しています。丹後町はアメリカになってしまうのでしょうか
- 一部の 街灯がある所の木、枝の剪定。枝に隠れて昼間でも明かりがついて夜は暗い
- 毎月の10日と25日の配付物が多すぎる。ゴミを沢山作っているだけだからもう少し少なくして下さい。このアンケートに掛かった費用明細を、お知らせ下さい。アメリカ軍基地交付金を丹後町に重点的に配分して下さい。市庁舎（本庁）は峰山、市長は大宮の人、府議は峰山の人、衆議院議員は向日市出身の人。市議の丹後町の人たった2人なので、次回は3～4人ぐらいに当選して頂きたい。合併していいことは全くないですね
- よくわからない
- 若者が働く、仕事がなく、乳児等を診てくれる病院（何時でも）がなく、教育環境（塾など）もよくない。人口が増えれば、上記の事は解決していくのでは。その為に丹後町の良い所をもっとPRしていき、空き家を整備して、住んでもらえる人には、何らかの補助をしてあげては
- 地域内でのポイ捨てゴミがよく目立ちます。ポイ捨てる人が多くなっているという事もあると思いますが、自分の家の前のゴミすら拾って片付ける人がとても少ないと思います。たとえ他人のゴミであっても、自分の所に風等で飛んで来たりしたら片付ける人が多い地域にならないといけないと思います。痴呆が出ている老人にまでこのアンケートを依頼するのはどうかと思います
- なし
- 過疎化は避けられないので逆手に取り、豊かな自然や、それを活かした産業、特産品などを売り出しましょう。そうした観光を活性化させましょう。人口が減るのは仕方がない、住んでいる人達が生き生きしていれば良い。それを目的に人が寄ってくるでしょう。そうしたら自然に人口も減らな

くなると思います

- 空き家対策をしっかりとやる事。運動会も丹後中学校やいずれ丹後小学校になるので、丹後町全体でして1つの運動会にした方がよい。長老の中であれこれと苦言を云う人もいますが、その人達はいずれ亡くなります。だから若い人達の為になる事をやってほしい。間人も早く1つになるべき。区費も3段階ぐらいにして徴収する。ただし区費の決め方は、世帯収入で決めないとダメ。今だと間人区と各区に区費が浪費されているだけ。(特に人件費)
- せっかくの景色、もっともっと活用して下さい。素晴らしい“宝”活かさない。私は出来る範囲で老人の御世話、ちょっと顔を見におかずを持って行ったり、2コイン(200円)で喫茶をして楽しんで頂いたり、無理をしない様に私なりに取り組んでいます
- 灰色の町
- 海岸に漂着物が多く、観光に重点を置くならイベント等ばかり行う事よりも、美観に“力”を注ぐ事が大切ではないでしょうか?「きれいだなあ!」と思える所は、もう一度行きたいと思いますし、“くちこみ”が増えると自然と観光客も増えると思います。せっかく雄大な景色があっても、汚れていると(草だらけ等)がっかりするでしょうね!!
- 人口の減少を止める事が大事。その為には、若い人が働く場所が必要。魅力ある企業の誘致。IT等の企業(田舎でも出来る)。空家を利用してネット産業等
- 丹後町は暗い感じがするので、もっと明るくする。丹後町で生まれ、結婚して住んでいるけど、今の丹後町は嫌いです
- 人口減少、高齢化避けて通れないと思います。その上に立って考える事
- 子供が少ないねえ。祭りになるとすごく思う。えんよう組に女の子が出なくてはならんようではなあ。屋台の担ぎ手もアルバイトを雇う様ではなあ
- この様な取組をされ感謝します。私達町民も地域を見直すきっかけになったと思います。日々、時間追われて暮らしています。何をどうするかと考える間もありませんが、住民が協力して住み良い丹後町になる事を祈っています。「手助けを!」と声が掛ければ、出来る範囲で行えるかもしれせん。よろしくお願いします
- みんな自分の事で精一杯だと思います。でも他人の事を思いやる心をもてる様な活動が出来たらと思います
- 農業・漁業と観光業を結び付ける方法を検討してみてもどうでしょうか。歴史や史跡をもっとアピールし、その施設を整備(継続的に)する必要があると思います
- 丹後町役場の職員の人達、明るさがなく、沢山いても何の仕事をしているのかわかりません。声も掛けにくい感じがします
- 災害も少なく、交通機関もまずまずで暮らすには満足しています
- 明るい町作りであるが、そのPR。アパート、マンションが少ない
- 高齢者にこのようなアンケートは負担になり、無理があると思う。今度、やめるべきです
- 急激な人口減により消滅都市と言われているが、丹後町をなくさないためにも人を入れる努力が必要と思う。子供の教育費の補助、若者の住宅費の助成など定住の為に予算を取る事を考えてほしい。高齢化については、支え合い交通の充実や、近隣の声掛けなど続けて活動して行ってほしい
- 近隣の町の人から見た丹後町でよく言われる事ですが、新鮮な魚・かに・みなと祭の花火。秋の喧嘩祭りなどです。町の活性化を考えるのなら、他町から丹後町に来てもらえる事。小さなイベントではなく、問19ではないですが特産品市の様な大きなイベントを考えてみてはどうでしょうか?例として均一魚の掴み取り、野菜の袋詰めなど。Xバンドの見学。冬花火。喧嘩祭りの開催時期変更。私個人としては、何もせず、区費が安くなり、区の付き合いがなくなってほしい

- もっと観光客を呼び込むための何か考えるべき
- 地元の物を使ったレストランとかあれば行きます。カフェなどもあればよいと思う。道の駅では狭くて入りづらい
- 住民の視点に立って年寄り、子供が住みやすい町づくりして行く為に税金を使ってほしい。同じ場所の道路を直しているのをよく見かけるが、修理の必要な場所はまだまだたくさんあります
- 道の駅などでイベントをして特産品をアピールする。置くだけでなく、味を見てもらい営業する。アミティの中でもガランとしており野菜でもどうやって食べるのか口頭で教えてあげるとよいと思われる
- 認知症になっても安心して暮らせる介護サービス。病院によって、一人の患者に時間をかけ過ぎていいるから診察待ち時間が長くなり精神的に疲れる
- 台風、大雨の時、通行止めになる箇所の早期対策
- 若い人があまりいないので、宮津の様に過疎の村の空き家に移住してもらおう等を計画して、自然の良さを実感してもらったりして人口を増やしてはどうかと思う
- 地域で住民が仲良く暮らしていく事は基本ですが、あまり頼り過ぎず、適度な距離を保って、生活できることが望ましい。町内会の新年会はなくして個人でやって頂ければと思っております。もう少し自律とか自主独立とかの意識を持っていればと思います
- 駐車場もなく、車の横付けも出来ない。坂道が多くて年老いて来たら、物も運べない。もう何年かしたら住めない。住みたくても不便である。最悪である
- このアンケートは高齢者にはあまり必要ない
- 空き家が目立ちます。家の中の整理が出来ないようです。資金面、人手面、町の方で助成する必要があると思います。まず、他の地方からの人口を増やす事が大切だと思えます。道路に木や草が伸び放題で、外灯もさえぎられています。よけいに暗いイメージが強く寂しいです
- 少子高齢化が進む中、人口が減少し、若い世代が少なくなる。そんな中で、行事も年々増えている様な気がします。働いている世代にとっては地区の役員など、とても負担が大きいのと思われます。この先、高齢者が増え、役員すらする人がいなくなっていく傾向にあると思えます。市、丹後町ともにイベント、行事など減らし、市民の負担を減らし、一人一人がのびのびと暮らしていけるよう望んでいます
- 京丹後市の人口はバランスが悪くなっています。丹後町には就職先がなく、峰山・大宮に行きそのまま家（住宅）を建てる人が増えています。税制面で丹後町は優遇すべきです。（例一固定資産税の免除とか）。丹後町の人が増えれば教育・地区の行事にすべて悪影響になります。京丹後市でバランス（人口）を良くして欲しい
- どうせ何も変わらないと思っている所がある。老人が多いなら老人が喜ぶ便利な町づくりをすればいいと思う。選挙に行くにも投票所が遠い、シャトルバスを出す。時間を決めてとか。介護職に就く人が少ない分、丹後町に就職すると特典が付くというような。人が集まる。集まらない様なら、地元の人達で助け合える様なシステム
- 合併以降取り残されていってる気がします。道の駅等を中心にもっと観光できる場所を増やしましょう。
- 職場が要ります。製造業、観光業を中心としたもの、介護施設を充実し増やし、労働人口を何とか増やし、限界地域問題を克服してほしいです
- 町の中で道路の側溝上にかかって駐車してある車、通学時に児童が中央側に膨れて歩き危険、車は車庫に入れる様に指導してほしい。観光産業に力を入れているのに街中にトイレの数が少ない。海水浴客が楽しみの一つである貝採りが禁止になって魅力がなくなったとの事、海上を限定して許可

しては

- 他町の良い所を研究し行政と民間が知恵や力を出せる体制をつくりできるところからやり始める
- 毎年若者が減りさみしい。若い人達が楽しく働く仕事をもっとあればと思う
- あまり無駄な工事をしてほしくない。道路は傷んだところだけ直そう
- 温泉の利用を安価で多くの人、特に老人の憩いの場として孫たちと利用できるようにしたらよい
- 通学路の整備
- 豊かな自然の環境保全
- 若い人が安住できるように働ける場所、企業誘致とか大胆なまちづくりができればよい
- 丹後町の中でも間人の人間は自分さえよければと思っている人間だから何をやってもダメ
- はしうど荘横に観光バスが止まり観光客がいるが、海岸のごみの散乱がひどく、清掃に力をいれるべき
- 若者の働く場所と出会いの場が必要。買い物難民の増加予想からその対処方法を考えていく必要がある
- 成り行き任せです
- 後ヶ浜の砂場整備（浜店が出せるくらい）。釣り場を利用したの釣り大会
- 京丹後市から少し見放されていると感じ、住民への参加を求めすぎている
- 必要最低限で考えたほうがよい
- 食材のブランド化は商売をする人はプラスだが、地元の者は高すぎて食べられず地域に住む者にはマイナスになってきている
- 宇川、碓から伊根への道路の拡充を
- 間人小が今のところにある限り間人の発展はないような気がする
- 地域要望を聞いてやることができることから実行してほしい
- 元気高齢者を利用して何か事業を始める
- 国道 178 号の整備。定年後の人が冬以外長期に住める環境づくり
- 人が集まる町にしてほしいし、その活動をしてほしい
- 合併後良い事がだんだんなくなっている感じがする
- 高齢化が進み年を取った人でもできる仕事をつくる。地域の行事を増やし活気をつくる。冠水しないよう河川工事を進める
- 人情に厚い地域。老後に安定して暮らしていける社会インフラをどう整備していくかが重要
- 人が集まってほしいが良い考えは浮かばない。空家を再利用して多くの人が住んでほしいと思っている
- スポーツで盛り上がっていた時のようなスポーツがあればよい
- シルバー人材センターの利用が少ない。もっと利用して
- 若者が住み続けられるように（町外に出て働かなくても暮らせるように）
- 少子高齢化は全国的で特効薬はない。今住んでいる人が誇りを持ち隣人と力を合わせ一つでも多くの笑顔をつくれるように努めることが大切
- 環境を峰山、網野と同じように整備する。悪すぎる
- 美しい海、豊かな食材、気さくな人間関係の町をPRして都会からの移住者を増やしましょう
- 特に宇川地区の疲弊が目立つので自衛隊基地、Xバンド等国家単位の道路整備、漁港整備等の改革が必要
- 子供を安心して遊ばせる場所がない。除雪の雪が道路を狭くしていて通学に危険、ダンプで捨てるなり常に道幅は確保すべき

- 困りごと等区長組長に言いやすいようにしていく。人口減の為誰でもが役員になる心づもりを持つ、皆が知り合い、仲良しだという町に人は集まる
- 地区、行政の在り方で人口減となっても昔と同じやり方で改革すべきは改革を
- 防災無線、防災とは関係ない放送が多過ぎる。アンケートしてみても
- コンビニが必要、仕事が終わると金融機関が閉まっていて支払いに行けない
- 田舎の人は閉鎖的で嫌いです
- 生活用品や家庭菜園の店舗がないし、コンビニがないので高齢者には不便である
- 弥栄町みたいに道路。ローソンができるようにしてもらいたい。丹後町はへき地になり、便利が悪い。市の議員さんも選挙の時だけで何もしてくれない。他の町に人がいきます。便利な町へと。網野、大宮等へ。スーパーがないと特に高齢者になると困ります
- 子への対策ばかりで生きたお金の使い方ができていない。現実を見るべきだと思う
- Xバンドで交付金があるので、もっと丹後町のために使って欲しい
- 日本1のものをつくる（遊園地）、世界に1つだけのものをつくる（観覧車）、海を利用して釣り堀（立岩のあたり）、川を利用して釣り堀（沖田のあたり）、西ばばを利用して釣り堀
- 京丹後市の中でも最も過疎化が進む丹後町ですが、老後をゆったり、ゆったり楽しく生活するにはよい所だと思う。そんなスローライフが送れる場所としてその魅力を発信してはどうか。けど、やはり若者が定着するには働く場所が絶対的に不足しているのしょうから、その対策を講じることは市をあげて考えていく必要がある
- 丹後町での暮らしを都会と同じ様なものを求めるのではなく、自然とともに暮らせる共同体として海・山・田畑・人を循環させていけないものではないでしょうか。恵まれた自然と歴史を物質的に追う豊かさだけでなく、もっと本質的な豊かさを求める人達を集め暮らせる心豊かな地域になればいいと思います
- 安心して住めない。家の中にサルが入るなどして危険。坂の多い地区で下水道を整備すらしてもらえない。不潔
- 荒れていく畑を頑張って野菜づくりに励んでも鳥獣被害がきびしく、網などを張っても風雨被害を受けて頑張れなくて、荒らしてしまうようで良い状態だとは思えない。
- 海水浴のお客さんが買い物をするように町内にコンビニがない。竹野地区に住んでいます年数に数人の人が古墳・遺跡などを見学に来ているのを見かける。もっと案内板・パンフレットなどの整備をした方がよいと思う。せっかくの遺産が生かされてないと思う
- 都会に対する京丹後の良さを、ネットを通じ発信する。
- 市民局の方の対応を、もう少し優しくしていただけたら行きやすい
- 丹後町が他町に負けにくいくらい全てに住みやすい場になってほしい。人口がこれ以上減るのは悲しい
- 生活に何もかも不便です
- 丹後町には観光とかに来てくれる人々がたくさんいると思います。けど、買い物をするところが少ないと思います。他町にはいろんな（コメリとかゴダイとか）店が入っているのに、丹後町にはにしがき以外ないので不満です
- 全国的にと思いますが、老後の不安があります。年を取ることが心配です。病院に車に乗れなくなったらとか、いろいろと考えます
- 地域のつながり、人の交流が少ないような気がする。特に京丹後市になってから
- 山陰近畿自動車道も整備されてきているので、それを活用できるような施策（日帰りでもいい、人の往来を増やす）を考えてほしい

- 丹後町はなんといっても間人が中心なので、それをいかして、場所によっては間人の町中も景色の良い所もあります。他に細い道がいくつあって車でなく徒歩で散策してみたいような町です。駐車場の整備をして色々コースを設ける等はどうでしょう。その一つには、もちろん海岸コースも入れる。もうすぐ広瀬橋ができるでしょうし、私自身、間人の町中はいいなあと思っています
- 人口の減少、つまり若者が結婚しない化は何とか考えた方が良くと思う。子供も増えない。活性化は個人個人がどんな毎日を過ごしていくのか考え、協力してステキな地域にできるかであると思う。今回の取り組みは今までなかったもので、すごく感動した。ここからスタート。住みたい町になれば良いですね。いや、していかないとですね。(ちなみに廃校になった学校などはまだまだ活用すれば良いと思う。みんなが集まれる場として何かアイデア有りそう！)
- 需要と供給の情報をたくさん集めて結びつけることが必要かと思う。色々要求を出しても何ら変わらないのが現実。(今までもそう・・・)多くの人が本気でやらないと無理だと思う。予算も必要。ヒト・モノ・カネ・情報をどう集めるか
- あまりにも地域の人数が少ない為、自分が仕事をリタイヤした後、地域のために何かしようと思っても、又、現在も、地域での活動についてとか言われても、なかなか考えられない
- とりあえず人口減少に歯止めをしてほしい。特に若者が町外に行く事を。安い料金の老人施設を作りたいです
- 人口減はわかりきっていた。他人に対して冷たい。生きていくのに精いっぱい先のことでは考えられない
- 若者が定住できる環境をつくる。道路網も整備されつつあり企業誘致し働き口をつくるなどし、若者の流出を防ぐ
- 丹後町に働く場所がない。20年先は京丹後市は経営破綻だと考える
- 京丹後市内でも丹後町は置き去りにされている。観光スポットはたくさんあるのに残念。娯楽施設ができればいい
- 真似事ばかりで発展がない。提案・要望を聞かれてもいない
- 質問している内容がわかりにくく、答えにくい
- 海を活かしたリゾート施設をつくる。海釣り公園や大型キャンプ場、ドーム型のコテージをつくる
- 合併して旧町毎に立案された政策が全体的にぼけている(スケールデメリット)。旧町毎に異なった事業があってもよい
- 活動が多く休日がほとんどつぶれる。高齢者、子育て世代が生活しやすい町は中年世代が生活しにくい町でよかったと思えることがない
- 人口の増加(定住)観光客の増加ができればいい
- 豊栄村でスーパーの営業ができないか
- 観光にしてもあれやこれやで売り物の焦点が合わず。集客してもホテルがなく橋立、宮津に行っている
- DPRKからのミサイルシェルターを宇川小、豊栄小、間人トンネルにつくる
- 犬の飼い主のマナー悪く心得を徹底してほしい。市道の改修。常会の出席者すくない、意義が明確でない
- 企業誘致。婚活等町内の男女の出会いの場をつくる。各学区に気楽に集まれるコミュニティがあれば(簡単な店、直売所でもよい)
- デパート、観光施設を丹後町へ
- 他町へ出向かないと職場職種が少なすぎる。食、自然、海岸線は自慢できるが次の世代が住みよい夢、希望のある町づくりを目指すべき

- 「まちづくり」も他の NPO も乱立して調整しないのか。過疎は今に始まったことではなく、職員に危機意識を持ってもらう研修が必要
- 年寄りが多く介護も大変なので年寄りが住みやすい町であってほしい。近くにスーパーが欲しい
- 丹後町人は正直者でいい人ばかり。その良さを生かしたまちづくりをする
- 丹後町全般でなくても小地区での近所でのサロン等を計画
- よさは自然くらい。生活するのに一生懸命。高齢者施設を建て都会からも入居者を受け入れれば施設で働く雇用を生む
- 自治の崩壊を食い止めるのは人の力。人の集まる、住める、特効薬をみつけて
- Xバンドレーダーの金をどのように使っているかわからない。町民がもっと潤う生活ができるように考えて欲しい
- 色々なことをやろうという意欲は良いが資金はどう調達するか。京丹後市になってから全然ダメ。Xバンドの交付金の使途を全市民に説明を
- 丹後庁舎の裏山を開発して高級老人ホームをつくる
- 丹後こども園の職員の態度が悪い。毎回水につかる地域の改善を。有害鳥獣の対策を
- 若者が他町へ住居を構え移り住んでいくことがすべての問題につながっている。この現実を深刻に捉えるべき
- 間人カニで観光誘致も限界と思える。丹後町＝暗いイメージ払拭
- 若者と高齢者がともに暮らしやすい町にするには難題。地域住民と行政の協力が必要だが、現在、つながりがよいとは感じられない
- 若い人が働きやすく、住みやすく、子育てしやすい環境づくりが、今、一番大事では
- 災害で同じ場所がやられる。米軍の事故が多過ぎる、交通の約束が守られていない。高齢者には暮らしにくい町
- 学校統合により空校舎の有効活用ができないか。パラリンピックの選手の練習拠点とか。高齢化率全国1位を逆手にとって高齢者、障害者のパラダイスに
- 若者の仕事ができるようにしないと丹後から若者がいなくなる
- 自治区だけの事業活動、要望では地域は良くなる。豊栄、間人、竹野、宇川全体で事業が必要
- コンビニの一つもできて欲しい。学校を卒業した若者が地元に残るように働き場所が多く有るような所になってほしい
- 丹後町では間人で色々な事が賄える（買い物、学校）まちづくりを。空家を広く紹介して住んでもらう取り組みをするべき
- 天気の良い日に子供を連れていくところがない。遊具がないので散歩しかできない
- 特になし
- 町外の人に来るまちづくり、観光に力を
- 農地が荒れている。生活の様変わりて後を継がない方が楽という現実がある。田舎は様々な面でお金がかかりすぎる
- 丹後町には食事をする所が少ない、美味しいものは遠くからでも足を運ぶのでレストラン等が増えれば活気が出るのでは
- 前向きな発信、ダメな町は自分たちがダメにしている
- NPO気張る丹後町の人々が良く頑張っている。私も退職後は応援したい
- 市議は何をしているのか不明である
- 合併後全てが峰山大宮中心になっていることが大きな問題。市民局にもっと人、財政を強化させるべき

- とにかく人口減の対策を強化する
- 子供が増えるよう町としての対策を考えて。竹野川の砂をとり川底を深くして水害が起きないように考えて
- プライバシーを守りにくい
- 生活に一生懸命で疲れてそれ以外のことをしようという余裕が生まれてこない。田舎ならではの良さは分かるが、一方で煩わしさもある
- 小学校が間人になった時、道幅の狭さ、駐車場の無さが気になる
- 丹後地域全体に若者に魅力ある産業がなく給与水準が低い。Uターン希望者はたくさんいる。さびれないように協力できることは協力する
- 自然の持つ価値をもっとアピールしてよい。他と比較しても素材は悪くないが、広報がほぼ全くなされていない
- 空家に他所から移り住むのは有り難いが区の行事等参加しないと何の意味もない。入居する前にしっかりと説明しておかないと
- 自分のことで精いっぱい周りの人に気が回らないが、いろいろと気軽に相談できる人もいないし、場所もない
- 京丹後になり峰山大宮中心となり、丹後町は何一つ言い事が無くなった。独立することはできないか
- 体育館の使用料が高い
- 市長の活動が見えない
- 丹後支所に活気がない。住みよいまちづくり、安心、安全にはどうすればよいか考えて
- 丹後町のあるべき姿を再確認する必要がある

5 70代以上の意見

- 今まで箱物（建屋、ハード、設備）を作りすぎた。今後閉鎖或は、別の活用をし、個別に採算を見て赤字をなくしてゆく。縮小均衡してゆく。農地、山林の荒廃に対して、現状維持は困難。手を加えながら以前の自然な山林に戻してゆく
- 住民の現在の状況の統計をとる事や意見を聞くのはいいですが、それだけで終わらないよう、具体的にやり始める、それもすぐに着手すべきです
- 村中の道路の損傷・ひび割れで生える草取で私は何十年やってきた労力タダ
- とにも、かくにも、宇川から猿、猪等の出没を第1番に考えてほしい。若者の住みたくなる事を考えてほしい
- 猿による被害のため、生産力がどんどん落ちてきているので、今後ますます、気力も体力もなくなるだろう。残念な事だと思う。猿には勝てない
- 生きがいづくりのための高齢者の仕事場の提供。高齢者の畑作りが生きがいと健康維持に役立っている、有害鳥獣対策の充実
- さる、いのしし被害対策
- 老人夫婦の世帯として今後は皆様のお世話になることが目に見えている。せいぜい避けたいが、先の事はわからない。わずかな年金で、不安を抱えたままだ
- いのしし、さるの被害がないようにしてほしい
- 町民運動会は今少しやり方を一考か？かつ開催日の変更を望む。秋祭りの翌日は対応がしづらい
- 老人でも解りやすい様に、バスの運行表（掲示板等）を大文字で記載して欲しい

- 嫁に来た頃は体力の限界だと思っただけ働いてきた。タキイのありとあらゆる採種をして来たが、今は思うように体が動きません。家の周りの草取、草刈に一生懸命しています
- 今回の台風災害を受け、自然災害防止対策の重要性を痛感しました
- 京丹後市の中央から見れば、本当に地方、もっと遠隔地にも光を当ててほしい。良い事もないし、中央より諸経費がかかる、(中央ばかり行事もあるし、ガソリン代もばかにならない) 地方にも光を
- 風光明媚な自然美あふれた丹後町なれど、若者の働く場所がなく、他に流出するのは自然の事、過疎になっていく事は目に見えている。過去色々とし恵を出し合いががんばれど全ては尻切れトンボとなってしまう。近郊の町でも同様な結果となっている
- 町(役場)だけでなく、全ての丹後町が一致団結することです
- 何事も宇川の端々まで、気を配ってほしい。中心部だけがよくなっては困ります
- 丹後半島がジオパークに選ばれた時より、海岸線の道路の草が気になります。ガードレールにかぶさったり、白線が見えなくなっても年一度しか草刈りはしないので、せっかく他町から観光に来てる人達に気持ち良く帰っていただくためにも、国道の草刈りは春と初夏にはしてください
- ほとんどの子供達は、高校・大学を卒業すると都市部へ就職し、そこに住居を構え地元に戻って来ないので、京丹後市も急速に高齢化率が高くなっていく。思い切った少子化対策を考えなければ、将来的に老人ばかりの市になってしまう
- 海岸(浜)のトイレの一年中の開放と水道。見えないところにゴミ入れを置かない(自分が責任をもって持ち帰る)。放送を何度かしてもらい徹底するようにする。町で難しいのであれば市に要望してほしい。放置された土地に健康(喘息)に悪い(鉄道草・キリン草)が年々増えて心配です。絶やすように指導したり、放送してほしいです。
- Xバンドを受け入れたのだから、行政は宇川に優先的にお金を使ってほしい。(宇川診療所・道路整備等)
- 地域の声を話し(行政)に反映させるため、丹後町より(宇川地区からも)より多くの市議会議員を選出する体制を作ってほしい
- 高齢化で日中に活気を感じられない
- 金融機関と宇川診療所はなくさないでください。鳥獣被害対策の資材にお金がかかりすぎるので補助制度を設けてほしい。米軍基地が出来て毎日が不安な生活。交通量が増えて安心安全が不安
- 少子高齢化、過疎化は待ってくれません。丹後町と同等の自治区を選んで先進地の視察を行い、できることから実行していく。空き家利用した移住の試行。農家民泊等
- 田、畑の荒廃、後継問題、尾和バイパスの安全確保、改善
- 京都市まで、豊岡市まで、峰山までの道路改良で短時間でいけるよう早急に事業化。医療、介護施設の充実。道路改良により宇川地域の抱えている問題は全て改善できる
- 犬ヶ崎トンネルを抜けてすぐの魔のカーブ(ヘアピンカーブ)を一日でも早くなくしてほしい。私も事故にあった一人で、十数年たっても後遺症に悩まされています。先日もありました
- 鳥獣被害がひどく畑の作物も田んぼも作れない。何とかしてほしい。(サル、イノシシ、シカ、クマ、タヌキ)
- 宇川から間人間の道路拡張・バイパス工事の早期完成
- 若い人達が安心して働く場所がない。保育園、学校も編成され、便利な所に出てますます人口は減ってしまう。近くに店舗があれば遠くまで出て行かなくてもすむが、丹後町に出店してくれる会社がないのは残念。不便な地域にもっと手を差し伸べて欲しい
- 合併してちょっといいことがないので丹後町が独立した方がいい
- 避難訓練について、避難場所が3K~4K離れていては、場所に行くまでに皆やられてしまう?何

故何時までも近くにできないのか？

- 観光資源の整備、清掃に力を入れ、観光客に再び来てもらう環境づくりに力を入れてほしい
- 老人が増えていて若い人に迷惑をかけていることに心苦しい
- 国道178号全般に拡幅。特に経ヶ岬～袖志まで
- 町内の交通面は大方よくなっているの、次は住民が外へ出なくても働けるような産業を取り入れてほしい。農地の荒廃を防ぐため組合組織をつくり若い人に運営を頼む
- 高齢になって車の運転ができない人が通院とか買い物に気楽にできる方法を考えて欲しい
- 宇川診療所に（レントゲン設備）CT等があるので、技師様の受け入れ要望。少しの事では遠くまでいけないので辛抱して、結局は異常が出ることもある。私の経験から（足、胸）など
- 老後の生きがいづくりに細やかな手を差し伸べてください。（上宇川小学校跡地の桜の老木の手入れ、鳥獣から畑の作物を守る）
- 50年暮らしていても、他町から来たものは、よそ者といわれる。当然話に入ることは難しいときがある
- 現在、丹後町には結婚適齢期になっても嫁のない人が多数いる。これを解決すれば人口も多く増えると思います
- 若者が働きたくなるような職場（土、日休み、収入安定など）が必要だと思います。帰りたくなる町になるための支援が必要だと思います
- 今の丹後庁舎は、昔と違って相談しづらい。雰囲気が悪い
- 丹後町が眠っている。生きがいのない男性が、もっと元気になるよう組織をつくってほしい
- 冬期における除雪対策の徹底（細道・坂道）。公的な機関の（教育委員会・公民館）、福祉関係（いちがお園・丹後園）の市OBでなく民間から採用を（雇用対策）
- ウーバーのICTを活用してささえ合い交通がスタートして1年経過。せっかくだから更に多くの住民の皆さんの利用があれば嬉しいと思います
- 平～筆石間の雑草の草刈りを年3回要望（伸びほうだいのなか大型車が頻繁に通行、溝も白線も見えない場所あり）。海について、漁業券を持っている人だけの海に思える
- 京丹後市のお荷物にならない様
- 市の行政機関等、中央に集中させず、全市的に分散させてほしい。自然に人の流れが出来るのではないか。（日常的に交流が生まれる）核のゴミの最終処分地（場）にしない。（町、市共に）
- 京丹後市になって何一つ良いことはない
- 市民局が名実ともに充実されること。合併して、丹後町の衰退が最も大きい
- とにかく働く場所が少ない為、若者が皆都会へ出て帰って来ない。宇川にはXバンドが出来てより一層、若者はすまないと思う
- もう少し老人が楽しめるような娯楽があるといいと思います
- 若者の出会いの場。結婚から子供
- 大漁の建物をもっと有効利用する様。間人のメインストリートにあるのもったいない。よく検討したらどうですか
- ご存じの通り、世界は米、日本は東京、関西は大阪etc。必ずその地区、地域には核（コア）が存在する。今の丹後町を見てコアは間人。間人はコアらしくする事。それには市街地の再構築。なにしろ高齢化と自動車時代。それに見合った市街づくり・・・これがコアの全て。ここで生まれ、育った・・・居たい。又、帰ってきたいと言う想いを子供時代にいかに植え付け、その受け皿となる産業をどうセットするか。最後によく丹後町の長所は・・・と風景とか、カニとかをアピールするが、私が何か改革する場合、悪い所を全てさらけ出す所から入ります

- 若い人の職場がない
- 市は市民のボランティアによる行事（作業）を当然のように実施している様に思えるが、市の執行姿勢に市民は協力するのだから支局職員の態度が問われる
- 京丹後市に合併して以来、丹後町は全く発展していないと思う？人口は減る一方だし？織物業が低迷になり先行き不安定な昨今なので、行政や間人区等で丹後町がこれからでも発展する方向に検討すべきだと思う
- 冬期の狭い道路の除雪。家の周りの耕作放棄地の草刈り等地主に指導
- わかりません
- 海岸の美しい眺めに都会から来た人は、日本にこの様な所があったとは・・・とよく言われます。夕日もとても美しいです。が、食事するところが余り無いのも残念です
- 夏の海水浴や冬の間人カニだけではダメです。もっともっと市議との話し合い。老人ホームの新設を考えてみてはどうか、景色も美しい空気もおいしい丹後町であるのだから
- 美しい海岸線を持っていながら活かされていない様に思う。「道の駅」を中心に観光バスを止める様にして見たらと思います。人が集まらなないと発展はありえません
- 80歳を過ぎた者には、答えることが出来ない事項が多すぎます。例えば私が参加した時と、今の時代とでは背景も全て違いますので比較する訳にはいきません。要望することは、住民の減少を止める事。その為には新しい産業の導入を考えて頂きたい。（若人が定住出来る町へ）
- 秋祭りの屋台の担ぎ手は人口減少と高齢化により問題。治安は出来ていると思われるが、夜の一人歩きは怖い。大雨の時、土砂・崩落の心配。火災時、消防士の集合が遅れる（他地区で働いているから）。スーパーにしがきは、商品の少なさ鮮度に問題はあるが、高齢者、車を持たない者にとって必要（靴下、下着が置いてほしい）。ささえ合い交通は、自宅から発車できても帰りが利用できない。空いている公共施設の活用。道路・標識等の修理。余生全般の心配大
- 高校を卒業するとよそに出て行ってしまうので、若者が出ない様に仕事など考えなければならない様に思います
- もう年寄りなのでできない事ばかりですが、今の所幸せに暮らしています
- 議会報告会は、当日の地域に放送する為工夫すべきと思う。毎回同じ人物が来ている。植林についても広葉樹を対象に入れるべきと思う。水害が多くなっている原因は針葉樹と考える
- 日本全体が人口減に入っている。問19の事が実施できれば集落の鈍化が出来集落機能がある程度維持できる。抜本的な改革がない事が悲しい
- 区長さんなど役をしてもらった人に多くの事をさせない
- 織物業がダメになり、大きな建物が残り、家が古くなり維持するのに困る
- 間人には漁港があるのだから、伊根等の様に浜買いが出来る様にしてはどうでしょうか。観光客も喜ぶのでは。昔は荷車を押して売る仲買さんがおられたでしようが、今はその姿も見られなくなり、各家庭の魚料理も減ったのではないでしようか
- 難しい事はわかりませんが、丹後町は海あり、山ありで観光、地産地消の農産物、漁業を深く考えて生かしていけたらと思います
- 丹後町には、おいしい農林水産物があり、素晴らしい海、川、山など他地域が羨む山紫水明の地がある。情報を発信続け「生活したい」「一度訪ねてみたい」を起こさせる取組は、不足していると思われる。人が動けば、何かが動く。何にもしないのであれば、没するのではないか
- 空家、廃屋問題。新しい仕事の発掘。若者の定住。皆が支え合う教育。公が使用する予算（お金）は自分の金以上に大切に吟味して使用して欲しい
- このアンケートの第1面にあった様に人口減必至の思いは持っていました。また、京丹後市となっ

た今後を思うと丹後町から市議会議員を出すのも難しいかも知れないと思う故、旧町より各町代表者を選出し、市へ意見・願望が出来る様なシステムが欲しい。今、地元意見は誰が伝えるのか？個人的に呟いている様ではダメだと思っている。区長でなく町長（役職名は考えたらよい）として大きな意見として市行政と取り合ってほしい。このアンケートにある、今後の活動を活発にするにしても必ず金の問題も起きると思うのです

- 夜、歩いていて外灯が離れている所があり、暗いなど思う箇所があります
- 漁船による観光など業者協力してできないか？貝類等を自由にとれる場所（申請して特区にすることはできないか）を設定して、夏の海の観光客を呼べないか？
- 間人小泊～間人小学校のグラウンドに上がる階段（ブルータンゴの下です）がすごく危なくなっています。一度見てください
- 下水、浄化槽を進めて下さい。溝に蚊がわいて困ります
- これから冬が心配です。雪下ろし等、簡単にお世話になる所が出来ればありがたいです。国というほどものではなく4～5人でもよっておしゃべりが出来る所、或はお家を借りてちょっとおしゃべりなんか、一人ぽつんと、淋しいですよ。色々言いましたが、よろしく願います。ありがとうございます
- 移住者や他町からの嫁いできた人が増えたためか、以前の様な人情が薄れている。間人ガ二等は、民宿や他町に流れる為、我々には食べられない
- とにかく人口が増える事を考えないと・・・。農産物（米以外）を研究しなさい
- 交通、場所の関係か？講演やイベントは大宮、久美浜が多くて丹後町は少ないと思う
- 立岩、丹後松島等々、風光明媚なこの丹後町！秋まつり、町民運動会のあの結束で若い人達は、知恵を出し合ってほしいです。年寄りの私達も出来る事は協力しますから
- 過去の事で仕方がないけど、町内にあったいわゆる役場を後ろの方へ建てたころから、町の中心が町内になくなって、町中がさびしくなったころがあった。町の中にもポイントがほしい
- みんな頑張っていますが、間人（丹後町）ならではの特産品、または施設、観光に関する事等、旅館と一体になり人の誘致が出来ますように
- 車を運転しない高齢者にとって、大変不便で暮らしにくい街である。6町でコンビニのないのは丹後町だけである。買い物に行きたくても遠い。丹海バスで京都行に乗りたくても近くの停留所に止まらない。病院も医院もなく診療所は遠い
- 人生の経験者をどんどん活用して、良きまちづくりをして頂きたい
- 若者の定住、働く場、先ずそれらが第一。人口減少を食い止める政策お願いしたいです。子供達が住みたい街づくりよろしくお願いします
- まだまだ足りないのが道路整備。道路幅を広げて冬期雪の中でも楽に通れる道路に。通勤通学の為に（水と道）
- 若者の定住を進めてもらいたい
- 海などの素晴らしさをアピールして、他から間人に住む人を増やして欲しい。空き家などを利用してどうでしょうか
- 物が盗まれたりするの地区ごとに監視カメラを
- みんなが地域や職業に誇りを持って後継者を育成することが最も重要
- 砂浜や海岸線をきれいにすれば人が来て活気が出るのでは。桜を多く植えれば賑やかになるのでは
- 丹後町が一番希望の持てない楽しくない町、何とかしてください
- 特記事項なし
- 区から市へ要望した事項の回答は区民に知らせて欲しい（区役員だけが知っている）。空家で処分し

なければならない家屋は市で

- アイデアを募り行政も積極的に加工所作りなどに取り組む。働けるシニアの参加できる職場を考えて提供する
- 無駄遣いは止めて。たとえば各家庭に配られた封筒は必要ない
- 漁業権でイカタコさえ禁止され自分たちの海ではなくなった。せめて子供の素潜り程度は許してやるように区長会は主張すべき。間人小前にバス停を（買い物帰りが重い）
- 街の雰囲気暗い。脚の無いものにそれなりの支援がしてほしい
- 農産物の販売所など希望者は希望の物を少しでも販売できる場所が欲しい
- 男性の独身者が多く子供の声が聞こえず対策ができればいい
- 北のミサイル対応は万全か。経ヶ岬の米軍基地は将来どうなるのか
- 老人になってからの生活等を話し合える場所が少ない。生きていく支えとなる話し合える場所があつてよい
- 綺麗な海があるのでこの海を活かすイベント等人を呼び込む何かを考える
- 高齢者となり自身の先の事しか考えられない。若者に希望の持てる丹後町を願っている
- 宇川の介護施設のトイレが車いすトイレは男女で使うのは問題あり、さらに便器が冷たくて体に悪い
- 海水浴客の為に海の一部を開放して魚介類等の持ち帰りができたらよい
- 教育内容を改め家族、故郷に対する意識を変える。その他有り
- 他の町の言いなりにならないように
- 自身の足が悪く活動できないことを申し訳なく思っている
- 端っこの町で買い物難民、遠くの病院、お墓問題、子供が帰丹しても不安。安心安全で住みやすい町になってほしい
- 若い人が住んで、人口が減らないことを願う
- 成長した若者はすべて町外に出ていき、これでは継続も困難。何か産業はないものか
- 若者の就職できる場所の確保
- Xバンドに反対する者がいて米軍の住宅が他町にある。人口増加するのになぜ反対か、高齢化で自然が荒廃する
- みんな頑張るよりない
- ネットを活用した広報や情報発信をする
- 夏はキャンプ場がやや賑わうが、ゴミの処理が大変、夏以外何か利用する方法はないか
- だんだんと人口も少なくなり、高齢者の時代となってきました。病院や買い物に行くのが大変になります。お金のかからない方法で気軽に行ける方法を考えて欲しいです
- 若い人達がもっと働きやすい丹後町に
- 丹後町は就職するところない。人口減るばかり。誰でも働く場所を大手企業に来ていただくことが大事である。京丹後市政お頼みいたします
- 若者向けの市営・府営の住宅を建設して定住してもらおう
- とにかく町外にお金を出さない。町内に昔のような商いの人がほしい
- 雇用対策、若者の仕事場拡充
- あまり通らないが筆石バイパスから此代方面の急勾配の道路がなんとかならないものか
- 4年前、間人地区ひいては丹後町の活性化（再生）を念頭に置いて松本重太郎（没）100年プロジェクト実行委員の立ち上げを提案し、2013、2014、2015年と事業展開することができたが、全町的な盛り上げまでには至らなかった。が心のある京丹後市民には翁の名前と功績は浸透できたと思う。

イベントの成功は、活動主体+地域住民の理解協力+行政のバックアップの三者融合なくしてありえないので、今後も住民のアイデアを積極的に採択していただきたい

- 今更言っても何もありませんが、丹後町は合併しない方がよかった。丹後町は海・山・川があり風光明媚なところ。観光事業に頑張れ
- ジオパークの北海岸は素晴らしく、海を眺めていると心が洗われ、この地は大好きです
- 家族のいない人のために何か毎日の生活に明るい事がないでしょうか。話し相手をつくる、気軽に話せる人を探す。元気になる源は何か？
- 81才と老人になり何もできません。気力もありません。老人とは悲しいものです。若い人には（若い時）は老人の気持ちはわからなかったです。今老人になり何もできなくなり残念です
- 私個人としては丹後町に住んでいて、とても幸せです。他に住みたいところはありません。人はまず健康で、する仕事があることと、趣味と友達があれば生きていけると信じています。生きるということは自分との戦いです。人にやさしく、自分にきびしくですかね
- 高齢者向けのインターネットなど活用の学習会開催。まだ動ける高齢者のためのシェアハウスが欲しいですね
- 国道、市道など雑草が生えて手入れができていないと、ついごみを捨ててしまうという人がいると思う。車の人も歩行者も犬の散歩の人も気持ちよく通れる道になるよう田畑の耕作者の人も市民全員で気をつけましょう。きれいな歩道を歩くとき、気分が晴れ晴れとし気持ちよく元気がでます
- 丹後町でまだ3年弱まだまだわからない事が多く、回答も満足にはできません。徐々に勉強させていただきます
- できることなら京丹後市から脱退して独立して欲しい。合併して丹後町に何の利益もない
- 動物愛護より駆除を、そうすれば山へも入れる。耕作もできる。生活そのものが変わってくると思う。今日現在に目を向ける事
- 筆石～乗原間の道路で何回も大事故が発生している箇所があります。いつになっても工事がしていただけません。早急に取り組んでください
- 商工会を中心に頑張ってはいるがここでは限界がある。町全体が一つになりビジョンを示さないと難しいと思う
- 観光に力を入れて人を呼び込む
- 住めば都。自分の故郷をこよなく愛しています
- 活気のある町に育てて欲しい
- 有害鳥獣被害は拡大、消極策の防護柵の設置では解決できない段階で丹後半島全体の有害鳥獣を減らす対策を講じる
- Xバンドレーダーの補償金を目に見えるような使い方を、もっと有効に。
- 高齢老人ですのでお世話をかけるばかりで申し訳ありません
- 各家庭それぞれ事情はあると思うが住めば都、どこに行っても同じ、苦勞はあっても住み続けましょう
- 大卒後丹後で働く場所があること。丹後庁舎はずっと残してほしい
- 少子高齢化はなお一層続く、まちづくりの一環を手伝う高齢者をボランティアとして活用する制度をつくる
- 高齢者の生活が、介助を受けなくてもできるように、特に健康に関する事業がふえれば
- 子供から老人まで笑顔の絶えないお互いを支え合う地域
- 高齢者にできる産業を見つけ出すことしかない
- 近畿の最北端のまちをもっと前面に出した全国へのアピール。観光客をもっと呼び込み、移住者を

増やす活動が必要

- 特産品ってなんだろうと思っている人も多いと思う、もっとアピールを
- まずは丹後町のあるべき姿でありそのスタンスを明確にすることが先決である
- 地域エゴや既得権の主張を排除せよ
- 道の駅の休日が多過ぎる。ジオや観光を売りにしているのなら交代でも営業しなくてはいけないと思う
- 人口が減るばかりで悲しい。美しい空気と景色、もったいない
- 定期バスを1日2往復にして（岩木地区在住）
- 若者が何事においても協力的であってほしい
- アンケートの趣旨が理解できない
- 丹後町は高齢者の町なのでそれに対する健康行事がいろいろとあればいい
- 温泉と道の駅があり色々な面から支援していくのがいい。道の駅と温泉を一か所に作りお客が来るようにしたらいい
- 市民局の職員不足、対応が遅い
- 大勢の方の知恵と力で一つ一つ問題に取り組んでほしい
- 問 8, 11 の満足度を少しでも上げることに努力。体力のある方には力を、能力のある方には知恵を出していただける眼を、総力結集で問題解決
- 市になってからよくなった感じがしない
- 若い人たちが生活しやすい丹後町になってほしい
- 農業関係で水田の区画などしなければならず何かにつけてコストがかかり農業従事者がいなくなる
- 若い人でも入れるようなアパートを建てカップルを増やすことが町に活気を取り戻すのでは。子育て支援にもっと力を
- 若い人が少なくなり活力がないのが心配
- 荒れた山、農地の中に住み鳥獣の害に怒りを覚える。絶対数を下げる以外方法がない、収穫を楽しみに作付し、皆無になった時の気持ち
- 若者が住みたくなる街づくりができればいい。子づくりがしやすいように祝い金など人口をどうして増やすか

6 最も優先して取り組むべき課題の解決について ※問 10 より

ア 草刈り・海岸清掃・河川清掃・植栽活動などの地域内の美化・環境保全活動

- コツコツとやり続ける
- 現状でよい
- みんなの協力
- 道路脇も含み草刈り等、美化、環境保全をしていく
- 国道の草刈り年2回以上
- 道路の草刈りの時期が遅い。海岸のゴミの対策
- 道路脇の草の整理を早めにしてほしい
- 道路整備
- 地域内でのボランティア活動
- 地域で取組むには限界があるので、行政の取組が必要。ボランティア活動ではなく、補助金を出して専門的にやる
- 現状でよい
- まず、道路整備、それに伴う美化活動
- 特に草刈りを。数年前に比べて自動車の往来が増えスピードを出して運転される人もいるため危ない
- 個人の丹後町に対する意識の改善
- 各地区の住民は、高齢者が多いので、市が業者を通じて行うべきである
- 自分たちの住む村は、災害で荒れない様、日頃から、しっかり地を直す
- 各人の意識を高める
- 地域の人達がそれぞれ協力する
- 地区内の美化・環境保全活動を積極的に実施していかないと地区が荒廃してしまうから
- 意識を持って取り組んで行く事が大切だと思う
- 早く終わった所は手伝いに行く
- 現状の取組を続けていく
- ジオパークに認定された海岸なのに、夏期が終了すれば砂浜はゴミばかり、駐車場は入れず、トイレは汚れたまま
- 地区の区長がもっと動くべき
- 丹後町内の人だけでまかなうのではなく、外部からボランティアを募る。
- 難しすぎて、どうすべきか・・・。小さいところから1人ひとりがボランティアで
- 草刈など区に任せるのではなく、専門の人にさせていただきたい。危険な作業が多いです
- 市役所職員が給料分働くこと
- 道路に落ちているゴミが多く、悲しくなる
- 指導者の育成
- 観光に来る人を気持ちよく迎えるには、定期的な海岸清掃等必要です。他に何も無い所なので、美しい自然を守る行動をもっと進めて欲しいです。駐車料金を美化の為に協力してもらおうとか。帰った後はゴミのみ残っています
- 草が生えるので何とかして下さい
- 他の海岸に比べるとゴミが多い。他の海岸は機械清掃している
- 活動回数を増やす。活動後に食事などを行うイベントにする
- 各地区の元気なお年寄りの人々に月1回とかで活動していただく！市議会議員さんも閉会の時は常に道路のゴミ清掃に参加させる！

- もう自分ではできんないので若い人お願いします
- 海岸清掃を積極的に行うべき（毎週でも）
- 溝掃除の様に、強制的でも良いと思う。ボランティアでは参加しにくい
- 個人個人が気を配る事。言うばかりで、何もできていないのが現状
- 多くのボランティアで月一海岸の清掃
- 道路脇の草刈り、地主も少しは金を出す事。地主が管理できない土地などは、市、府、国などへ無料で返すべし
- 市民の積極参加のための研究、努力
- 集まりやすくする
- 全町民参加とし定期的に活動
- 現行の活動をさらに広げる
- 町のビジョンを打ち出して共有しないと意識が上がらない
- 分からない
- 人が通る歩道は草を刈ってほしい
- 花や木できれいな町、道路周囲の雑草の除去
- ボランティア
- 各個人が美化活動に取り組むべき
- 行政が海岸清掃に率先して行動すべき
- 自主的な活動を促す地域ぐるみの事業
- 地域、行政が協力する
- 同じ地区だけでなく順番に清掃をする
- 歩くとわかるが草ボーボー（観光地か）
- なぜ大切なのかを広報等で訴える
- 地域で取り組む
- 歩道があっても草だらけ
- 住んでいる人が気持ちよく生活できる環境整備と気持ちを持つこと。行政指導しかない
- 協力体制
- ボランティア「だけ」でなく無料協力者にメリットを
- 金がかかるが身の回りのことなので住民全体で対応
- 美しい海があり、海の活用を考える
- 積極的な PR
- 草刈りをする
- 地区内の草刈りや掃除をする
- 建設会社に出せる金を地区に出して地区で行う
- 車で走っていて草が伸びすぎで、左右確認がしにくいところがある
- 各地区の行事として環境保全活動の日を年3回くらい設けてみる
- 地区住民の協力体制
- 大雨で川があふれないようにする。すばらしい環境づくりをする
- 行政職員がもっと活発に活動する。すぐ動く
- 維持管理の為、回数増が必要
- 竹野川氾濫しないよう川の砂とり
- 道の雑草やゴミが多い。こまめに掃除するしかない
- ゴミひろいなどをもっと活発に行う
- 地域で協力して行う
- 台風の土砂等を川からとる

- 年齢関係なく山林作業のできる人材にお金を払う。山の整備が基本
- 農林水産業に若者が従事しやすい支援を行うべき
- もう少し回数を増やして欲しい
- 積極的に取り組みを行う
- ボランティアの人を集めてきれいにする
- 学校や地域の行事でしたらいいと思う
- 草を刈る
- 地域みんなで協力する。注意の看板をつくる
- もっと地域をきれいにする取り組みを増やすこと
- 各地区で取り組む
- 月に1回
- 地域の活動などに多くの人々が積極的に取り組む

イ 防災・避難訓練・避難所運営訓練など、消防や防災の活動

- 避難困難者の支援対策
- 仕事なので日時が合わない。訓練活動ができないので、全ての人が参加出来れば良い
- インフラ
- 丹後町内での防災・避難訓練をもっと行う
- 有線放送のみの活動ではだめだと思う。真剣に取り組む必要あり
- 災害をよく理解されて対応を速やかにしてほしい
- 防災マップ等を地区別に作成し周知徹底を図る
- 自主防災の見直し
- 現地の声を聞く（不安、場所）
- 府、市がもっと積極的に防災活動をすべき！
- 指定避難場所に問題あり。改善策を
- 避難場所が本当に安全なのか、そこへ行きやすいか心配
- 災害に対する意識の見直し
- 実災害の時、安全な避難場所がない。特に洪水、津波、不必要な施設はつぶして、実用性の高い施設にすべき
- 消防署の方と地区役員さんが常に連絡し合えるようにし、区民に活動を促す
- 当たり前のように活動させられるのが迷惑です。色々な職業があると思いますが、地元人数が少ないので仕方ないですけど、もっと活動を考えて欲しい
- 年2回以上平日と週末に一回ずつする
- 訓練回数を増やす
- 避難場所の遠い所、避難の方法
- もっと具体的に災害の種類に応じて避難の場所、仕方を教えてほしい。ヘルメットなどの購入も町で取組んでほしいです。今、言われているのでは、いざという時、役に立たないと思います
- もっとアピールする
- 住民が多く参加出来る様に、一人一人に声掛け運動
- むずかしい
- 避難所までが遠すぎる。高齢者の自宅まで確認なんて無理。町内ごとに避難所を設けるべき
- 全国的に災害が多いのに、防災訓練をしても参加してくれる人が少なく、防災意識がないのが残念です
- 生命生活に係わる重要な事から1つ1つ迅速かつ早く解決していく
- 区民の参加

- 繰り返し啓蒙する事
- 老人が動きやすい通路を確保する事
- あまり興味がない
- 避難訓練等皆が積極的参加の取組を
- 土砂崩れ、川の水位情報をネットで知りたい
- 災害時どこへ避難すればよいかわからない
- 活動を続けること
- 集合住宅地並の隣接家屋の火災の対応
- 各地区ごとに実際に避難場所まで行動する
- 各人が災害時の行動を考えいざという時行動できるように備えておく
- 消防組合、消防団だけでなく地域住民も多く参加し防災意識をもっと高めるべき
- 避難場所の確保。災害で通行止めになったところの情報提供
- 他人事ではなく皆が参加することだと思う
- 地区で地域を守れるような組織づくり、その支援を市役所、区がする
- 府に言う
- 行政が主体となって行う
- 地震台風を想定した訓練の継続は必要だが、区、地区、町のどの範囲ですか考慮が必要
- 各区、自主防災会の組織、消防団との協力、戸毎の情報把握
- わかりません
- 避難訓練の充実さがなく、集まるだけ。いろいろなパターンで設定訓練をすべき
- 訓練の時は一人一人がその時のことを考えながら取り組む
- 防災無線に無駄な内容が多過ぎる
- 本当に津波や地震を想定してしっかり活動する
- 避難訓練をしっかりする。避難するときの想定をする
- 放送は大切な時だけでいい。台風のとき放送が多すぎると思います

ウ 防犯や交通安全に関する活動(登下校の見守り隊を含む)

- 道路環境、公共交通の改善、促進、充実
- 登下校に声掛けを行う
- 地域の人々が皆で何かを見れば声掛けする。子供も含み。見守り隊の方には感謝です
- 地域の老人等の活動を促進する。人材不足の確保と生きがいづくり
- 道路整備と関連備品の取り付け。不審者がいないかパトロールする。
- 小学校の集団下校を低学年と高学年に分かれてできないか。低学年の帰宅が遅すぎるため
- 見通しの悪いカーブの箇所が結構ある。カーブに減速を意識させる塗装をしたり、道路沿いの草刈りを重要視していただきたい
- 市職として防犯係をつくりボランティアなどに頼らずしっかりと安全を確保していく
- パトロールを増やす
- 家の前まで子を送り届けてほしい(小学生までは)
- 登下校の見守り隊を増やす。行くだけでなく帰りも
- 元気な高齢者の活躍の場としても重要性を明示し、未来を担う子供達が安全に生活できる環境づくりをしていく
- 前方注意をお願いしたいです
- 道の整備と外灯の設置
- 道が狭い、トンネルがある。人が立つだけでなく、ドライバーの人達にも声掛けして意識してもらう

- 通学路の確保
- 防犯隊の結成
- 地区内の活動
- 道路のカーブ付近が雑草で先が見えにくく、歩行者、自転車に気づきにくい
- 現状でよい
- 登下校の見守りをする人を募集してほしい。登下校が危険と言われているので
- 見守り隊を増やす。街灯を増やし明るくする（消えているところもあり、役に立っていない）
- 子供や年寄りをもう少し見て欲しい
- 見守り隊を増やす
- 道路などに明かりや防犯灯の設置
- 見守り隊をつくる
- 暗い道には、街灯をたくさんつける

エ 秋祭り、市民運動会など、地区住民が集うイベント開催

- 祭りで地域の活性化。運動会でふれあいを楽しむ
- 若者が行事を出来るような環境づくり
- 三役さんがもっと積極的にすべき
- 高齢でも元気な方の支援をいただく
- 自己責任で活動する事
- みんなの協力
- 老人が増え、若者が住みにくい。地域が先ず大切。子孫と一緒にイベントができるようにする
- 若い人に歴史を教えてあげる
- 続けること
- 若い人達が丹後町以外に転出、転居しない事。そのためには丹後町内に仕事の場所をつくる事
- 人口が減っていく中、高齢者が増える中、なるべく参加できるよう送迎するなどして今行っている行事など絶やさないようにして欲しいです
- 祭りも男、運動会も何となく男中心の様な気がします。もっと男も女もみんなが楽しめる運動会、祭りにならないものか・・・
- 地区でのつながり強すぎ、もっと柔軟に
- 丹後町商工会等の組織の活性化と補助金に頼らず、自らが街の活性化に繋がる、昔の子供（港祭・前夜祭）に代表される“町”としての取組
- 人が集まりやすい環境作り
- 丹後町出身者へ声掛けして帰省させ、祭の参加者を増やす
- 人手不足をなくす
- 海岸線を利用したミニマラソン
- 区民の皆がそこへ行けば顔が見える場所
- 面白みがない、活動が分からないことを改善
- 移住促進を図ることが大事
- 地域の人と信頼がつくることができる交流が必要
- 人口が少なくなっても継続する
- リーダー及びチームの養成
- 地域発展
- 人をたくさん呼ぶ
- 計画を立てる
- プログラムをかえたり、丹後町民がみんな来るところだから楽しくしてほしい（毎年同じことをし

でもおもしろくない)

- 地域で集まる機会を増やす
- 徳光での活動は充実しているが豊栄全体での交流は少ない。3年後には小学校が合併して豊栄小学校校舎は使われなくなるので、そのことも活用して地域全体が集まれる場所、交流できる場所をつくれればいいと思う
- 年齢の高い人達が若い人達に行事を通じて教えていく

オ 地区の伝統文化の継承（三番叟・神楽・太刀振り等など）

- 若者が都会へ出ているので伝統文化の際、戻って来て盛り上げてもらう
- 子どもでないとできない、大人でないとできない等の古い考えをなくす
- 地域全体で取組を行う
- 人口減少に伴い、伝統行事の略式化が寂しく思います。日本特有の伝統文化を伝えて継承して行く事は大変な事ですが、とても大切な事だと考えます
- 伝統の復旧

カ 買物・通院・通学など、移動支援活動

- 高齢者の移動に対策
- 解決策は浮かばない。これ以上に不便になると、若者も老人もますます人が宇川地区から消えてしまいそうです
- EV タクシー。ささえ合い交通も良いが、料金が安い。乗車場所が丹後町に限定されていることがネック
- サービス良くなお且つ安くで
- 周りの人同士で声を掛け合う
- 問題点をしっかりと見つけ出し、それを解決出来る様に取り組むべきだと思います
- 施設の充実。交通環境の整備
- 色々な形の交通手段をつくる
- わかりません
- 「ささえ合い交通」などをもっと充実すべき
- 交通機関の充実
- 丹海バスの本数を増やす。学校が終わる時間と少しは合わせてほしい
- 峰山へも網野へもどちらからでも行けるバスがあるようになり、弥栄病院へ行くのにとっても助かっています
- 道路環境の整備
- 丹後町に店を増やす
- ささえ合い交通だけでなく、隣近所に住む人同士で助け合う
- 近くで買い物ができる所。交通の利便性。
- 道路状況を改善することを第一に考えて欲しい。若者の働く場所を作って、若者が地元に戻るよう努力してほしい
- デマンドバスが高すぎて利用できない。もう少し（ボランティア）気分で何とか安くしてほしい
- 丹海バスの本数を増やすために行政の金銭的？支援が必要かも？
- 空き家、荒地、山間地を利用した産業を考える
- 道路を良くする
- 人口増加・若い人お嫁さんが来てくれる町づくりを行う。働ける場所（コンビニ・特産物のせいさく・販売等）を町工場的な所を増やす。にしがきは高いし品物が古いものが多い
- 現在のデマンドバスの利用拡大。ささえ合い交通の拡大検討、限定で病院は可にしてほしい

- 各病院への通勤手段
- ささえ合い交通を発展させる
- 道路整備。丹後町内にゴダイやコンビニを建てる
- バス、電車の通らない地区への補助
- 買物、通院、通学がもっと便利になるように、バスやささえ合い交通の車を増やす
- 救急病人の時、日曜、祭日、夜間の時は担当医がいない。いまだに、断る病院があるが応急処置だけでもしてほしい
- 交通手段の確保
- 丹後町にコンビニ。夜間の病院が足りないため、夜中でもすぐに見てもらえる病院が必要
- 利用者のニーズに合っていないならやっても意味がない。僻地の人間にとって、交通費はすごく負担になっている。
- バス、タクシーを利用しやすい様に運転しない人には、無料パスを出して買物などしやすく、家の前でも下車出来るようにしてほしい
- スーパーの拡大！毎日の生活に必要なものを充実してほしい
- 病院のない丹後町では高齢になると通院するのがとても困難になってきます。でも病院へ行く回数は若い時より多くなるのです。先日も病院で「来る特は送ってもらったが、帰りはタクシーで帰ろうと思うがお金がたくさんかかる」と話しておられる方がいました。（足が悪いので2人で来ておられた）
- 病院に行くバスを増やすか、それとも病院の帰りとかにあまり待たなくてもバスがあるようにしてほしい。
- バスを1時間おきぐらいにして病院にいきやすくしてほしい。
- 買い物バス、行商
- スーパーをしてほしい。小さくてもよいから（たんぼ等の中に）
- 助け合い交通を盛り上げる。利用する。
- 丹海バスの連絡等を改善してほしい
- 米軍基地の隊員も利用できるような店舗の設置
- 現在も色々取り組まれていると思うので、続けていってほしいです
- 乗合いのシステムなど
- 移動販売など、もう少し充実しては？
- 交通手段の充実
- 町長から呼びかける（積極性が足りない）
- 市と府が頑張って支援する
- 高齢者になってからの移動手段として、判り易い公共交通手段があって欲しい
- 夜間の宅診医師または看護師
- バスの本数をもう少し増やしてほしい（マイン行）
- 移動購買車の普及
- ささえ合い交通の利用
- 丹後町は商店がどんどんなくなり高齢者の買物をする場所がない。移動販売などの方法を考えなくては日常の食料品も自由には買えない事になる
- 買物、通院不便ですが・・・わかりません
- 自宅から近い所からの交通の便がいい事
- ささえ合い交通の運転手さんが増えてくださるような取組。町外からの帰宅にも便利な役立つ方法を考える取組
- 仕事が無い、買物する所が無い、商店では欲しいものが無い、何をするにも最低峰山まで行かなければならない。せっかく米軍がいるのにそれを活かさないのはどうかと思う

- 丹海バスの本数が少なく、市営バスの本数を増やして欲しい
- 車がないと生活できない
- 公共交通の利便性
- 買い物通院の必要な家庭の調査と車の手配
- 移動手段を社会的ツールとして考えて欲しい
- 丹後中央病院玄関先までの乗り入れ
- 夜間休日に子供を見てくれる病院が近くに
- 移動支援のタクシーの料金が高すぎる
- 町がもう少し力を入れるべき
- 商業施設の建設
- バスの運転回数を多くする
- ささえあい、バス等の乗車チケットを一般にも交付
- 買い物できる店が少ない。スーパー、ドラッグストアなど
- 丹後町から峰山方面の最終バスの時刻をもう少し遅くできればよい
- 全てに積極的な対策
- 歩いて行ける店が欲しい
- PR、モニター、利便性の向上
- 高齢化の中、店はなくなりバス等の本数少なく出にくいと思う
- 買い物通勤の足がない
- 大変難しくわからない
- 公共の交通機関をもっと利用しやすいように選択の幅を広げる
- 車を持っていない人が気楽に利用できる環境
- 200円バス、デマンドバスの継続、更なる利便性の改善
- バスの本数を増やす
- 人口減少を食い止める
- 他の自治体（府内、府外）を参考にする、情報収集
- 他の町に行かないと買いたい食材が買えないという事実
- 丹海バスと丹後鉄道の合併による鉄道の乗り換えの利便性向上と発展
- 住民タクシーができてよいが料金を安くしてほしい
- 親が働いていて子供の送迎ができないが、デマンドバスは頼みたくない、他にいい手立てはないか
- 子供の通学のバスの時間が合わない
- 道路の整備
- 介護タクシーなど気軽に頼める乗り物を多くする
- もっとも不便な町であり、高齢になればなるほど取り組む必要がある
- もう少しマインのような大きな店が建って欲しいです
- 地域内にコンビニなどを設置する
- 店を多くしてほしい。イオンを建ててほしい。無理ならマインみたいな店をたくさん建ててほしいです。無理だったら品揃えたくさんの店が建ててほしいです、夜 8 時までには短いです。母が言っていました
- 真面目に一生懸命
- バスの本数を増やす
- もっと店をつくる
- 新しい店や学校をつくる
- どこの地域からも不便ではないようなバスが通ったらいいと思う

キ 高齢者の見守り、サロン、弁当宅配など、高齢者の生活支援活動

- 5年後、10年後の地区集落の状況を想像すると、否定的なことが多すぎる。身近な所での老互助会を、これらをサポートする手立てが必要
- みんなの協力
- 行政（人・金）増
- 助け合いが必要。重要性が高いという事の認識を皆が持てる学習の場が必要である
- 集落内で気楽に何日でも行って話し合える場所
- 人員確保
- 民生委員等の活躍
- ボランティア以外に有料で活動してくれる人を募る
- みんなです
- 活動団体の助成
- 不便なところに住んでいる老人への取組
- 市が取組むのではなく委託会社がビジネスとして、成り立つような形にする。働き場所の確保。
- 民間での高齢者支援活動の支援（高齢者支援の為の知識などを学ぶ機会がほしい）
- 介護体制の強化。負担金の消滅 etc
- 民生委員が実質的に機能してない。地区の老人の情報を把握してきめ細かい活動をしてほしい
- 元気な高齢者への支援。見守りの徹底
- 食の確保がとても困難。仕出し屋でつくることはできても配ることができず困っている
- これからも高齢者が増えるので支援を続けて欲しい
- 高齢者に手厚い保護活動をお願いします
- 一人暮らしの人の状況（安否）確認を簡単にできるようにする
- みんな（住民）が興味を持つべき
- 若い世代の人口の増加
- ボランティア精神が必要かもと思う
- ボランティア活動
- 自治区が中心に行うべきと思う
- 市、町、地区、近所など連携が必要
- 買物に行けない老人のための支援
- 高齢者が急速に増える。見守る人の数の確保や負担が多くなる一方、ボランティアでなく仕事としてやる人を根本的に配置・増員することが大事だと思う。よろしくをお願いします（よくわかりませんが・・・）
- 地区委員、近所リーダー、民生委員、民生補助員等の増員と育成
- 都会へ出ている子供達の意識改革（独居老人に対する考え）
- 将来、高齢者が高齢者を見守る状態になりかねない、行政の方でも支援を強化してもらいたい
- 特に独居老人に対して身近な場所に4～5人程度共同生活が出来る住居を提供する（世話人必要）
- お互いで助け合う
- 制度の充実
- 高齢者が増える中、子育て支援に力を注いで頂きたい
- 高齢化比率が高い丹後町では、高齢者が安心して暮らせ、元気で生きがいを持てる様に、見守り、交流などの活動を充実する
- 道路網をしっかりとつくる事
- 関係団体間の協議、相談等
- 老老介護の若年層への理解を求む
- 町にお金を落とせるよう人の集まることをする

- 自己負担ありでも気軽に頼める方法の確立
- 独居を集合させワンルームのような施設をつくる
- 誰もが気軽に行ける大きな公園が必要
- 弁当宅配、買い物支援
- 生活支援活動をしていく場所（施設）が必要
- 場所、人材確保
- 簡単に依頼できるシステムがあれば
- 行政の取組
- 高齢者の方が多いのもっと入りやすい施設が欲しい
- 交流の場への参加をうながす
- ボランティアをする
- 活動に参加したら報酬を支払い高齢者の支援をする
- 自治会の見回り隊、民生委員の訪問
- 高齢者の衣食住の確保と集会
- 施設運営の充実
- 各地区で今後高齢になっていく自分たちがどうしたらよいか話し合う場を共有すべき
- 担い手の育成
- 年寄りが気軽に集える場所をつくる
- 介護などにかかわる人の待遇改善をして人員を増やす
- 市の組織拡充
- 民生委員を各集落におく
- 民生委員活動の強化。生活支援活動
- 民生委員の増員及び訪問頻度を増やす
- ヘルパーさんや家族を高齢者の人、1人1人のそばにいれるようにする
- 声を掛ける
- 高齢者を支える
- そのようなチーム（組）をつくってサービス業などしてやってもよいと考える
- 募金活動・資源回収（ベルマーク・プルタグ）
- 介護施設に入っている人達以外のお年寄りにも月1回などふれあいの場を設けるとよいと思う

ク 敬老会など、高齢者対象の行事・イベント開催

- 目の前に海があっても、おいしい魚、海草などが手に入りにくいので、魚、海草などの加工所みたいな所（例えば宇川加工所、イノシシなどの獣も一緒に販売する）
- 家族みんなで遊べるところがほしい

ケ 子ども会など、子ども対象の行事・イベント開催

- 家族みんなで遊べるところがほしい
- 本気で考えること
- メモリアルも無い（例・記念植樹）。せめて丹後町内にコア（核）を設ける。例えば間人の道路を拡幅するのが丹後町発展のポイント
- 丹後の良さを活動を通して体験できる機会を増やすと良いと思います
- 対外的の広報活動と仕事作り
- 子供をつくる
- 小中学校と地域の交流の強化
- 保育園の園庭開放日が伝わってこない。子連れでもOKな場所を設けて欲しい

- 地域全体の集まりを増やす
- 子どもに将来も丹後に住みたいと思ってくれるような取組みをする
- 子供が楽しめるようにアンケートをとる
- もっとたくさん開催する
- 積極的に
- 楽しいイベントをする
- 大人ばかりお金を使わないで、子供会のためにお金を残しておく

コ 乳幼児や学童に対する子育て支援活動

- 金を出す
- 丹後町にも学童や保育所以外にも気軽に短時間の利用ができる施設があるとありがたい
- 子供同士の交流が必要。交流の送迎等が親以外の方が支援できる体制ができればいい
- 乳幼児や学童に対する子育て支援を積極的に行い、住みやすい町づくりを目指す
- 子供は国の宝を強く認識してもらいたい。無料対象に、控除も含む
- 地元に残る子供に補助金→婚活支援等
- 婚活。未婚者を一人でも既婚者にして住んでもらい、人口を増やす
- 子供達の安心できる場所を作ってあげる
- 宇川地区にも学童保育が必要
- 政治
- 若者が働きやすい環境
- 高校以下学費無料。先生等の指導力の強化
- 児童手当の充実
- 近所の人とのつながり。イベントが減る中、繋がりも希薄になる。
- 人口増
- 医療費無料化
- 市長、市議がもっと真面目に取り組む事
- 人手が足りないので、地域を巻き込んで（高齢者などを）子供たちの見守りや支援してほしい
- 若者に結婚をしてもらい子供を産んでもらうのに仕事のできる会社を呼び込むこと。
- 定住してもらえるように
- 丹後特有の授業を増やす
- 子供の見守り隊
- 全市的に支援の為、府、国へ働きかける。子育て支援の補助制度の拡大を要求
- こんな子育て支援があるよーとアピールして、若い世代に来てもらう or 残ってもらう
- 小学校の子供がいるが、放課後安全に遊ぶ場所がなく、間人は道路も狭い為、何時も心配です。子育てはしにくい地域なので、何かあればな…といつも思います
- 子育てしやすい環境づくり。子供を預けて働ける環境づくり
- 教育の無償化
- 少子化をふまえ、子供は地域の子供として大切に育てていきたいと思います
- 乳幼児・学童に対する支援が、少し足りない気がします
- 型にはめない。能力を伸ばす教育
- 幼稚園の増設・公園の増設
- 他の町にはなく丹後町で子供を育てやすい環境を作り、お金を補助したらいいと思う
- 人口減少を食い止める事
- 子育てをしやすい環境づくり
- こども園はもっと子供を預かってほしい

- 対象数に対し関わる人携わる人を増やす
- 預かってもらう時間帯。警報時などの対応
- Xバンドで得たお金は丹後町中心で
- 子育て支援で若い世代が暮らしやすく
- 安心して子供が産める環境づくり
- 子供が減っていかないよう子育てのしやすい町になるようにする
- 託児付きのイベントや親子で楽しめる支援活動があれば若い人もこの地を離れないかも
- 支援金配布
- 時間外の支援をもっとする（延長時間等）
- 子供を多く育てる支援
- 国府市が一体となり子供間の生活教育の格差解消に取り組むべき
- 小中学校の教育の充実
- 支援員等の増員
- 働き場所の確保
- 丹後町以外ではサロンなども多く開かれているが子連れでそこまで行くのは大変、近くで子育て支援を
- 子育て世代（特にお母さん）が何を必要としているか把握が必要
- 市が主体で実行する
- 役所が考えて
- ITを取り入れた授業に取り組むべき、京都市はしているのに北部はなぜしないのか
- 空家を利用してつくる
- 保育士を増やす
- 児童クラブなどを増やす

サ サークル、教室、スポーツなど、生涯学習や健康づくり活動

- 峰山・大宮方面での活動が多く参加しにくい。近くで教室等あれば参加しやすく人とのつながりもでき、広がりができると思う
- 高齢者の健康寿命を延ばす対策
- 若者が地域の為に活躍できる場の設定。若者（若い人）の意識を地域に向けるために、どう仕向けるか
- 通うのに遠すぎる。デマンドバスでは使い勝手が悪い
- 僻地に目を向けること
- ロコモにならないように体力・筋力をつけることを目的に公共の利用ができる場所が必要
- 高齢者の活動の課題を解決するための取組の糸口は今現在思いつきません
- 会場に行けば何時も誰かがいて、何時からでもできる場所。健康づくりの場所
- なるべく参加
- 高齢者が気軽に集える雰囲気づくり
- 近くの施設で気軽に参加できる取組。カフェみたいなおしゃべりできる場所（空家等）
- 仲間が集まる場所の設置
- 京丹後総体だけでなくスポーツ大会を増やす
- 近くに通えるところがあれば
- 年寄り向けが多い
- 公民館サークル活動を活発に、サークルに入りにくいのでは
- お試し参加のできる活動をする
- 誰でも気軽に楽しめるスポーツを通じての交流ができるような取組み

- なんとなくいいと思った
- 健康でいて欲しいから
- いろんな種類をだす
- いろんな人がみんなのできるスポーツ教室などをしたら良いと思う

シ 農地・山林の荒廃防止、耕作放棄地解消などの活動

- 害獣駆除のシステムがマズイ（遅すぎる）
- 農地の荒廃による鳥獣被害（特に猿）
- 行政が中心となり農林整備。有害鳥獣対策
- 耕作放棄地対策（若者の移住・有機農業）
- みんなの協力
- 若者の地域定住策
- 猿、猪等による被害深刻。耕作意欲がなくなりました
- 道路脇の草木の整理、もっと真剣に。中途半端で雑草だらけ、運転してもいら立つ
- 地域内に支援隊を行政の援助のもとに立ち上げ活動する。販売可能な農林産品を開発し、地場産品として商品化する。ネット販売会社
- 国政が悪い為、農業をしたくてもできない人がいるので、もっと第一次産業に力を入れて市や国が取り組むべき
- 農地の転用、売買等の規制緩和を
- 耕作放棄地で野菜や花や苗木を作り販売する
- 荒地にしない。特産品などを作って販売する
- 農業そのものが極度の経営不可の現状、故郷も間もなく故郷の廃家となりそうな地域全体、個人の力では、全国的な現象で、山間地の人口減少が基本にあると思われます
- 森林組合の人達の指導のもとで各地区の山林美化活動、それを利用した資源づくり、そのことによる動物の被害の減少
- 若者が働く場所
- 道路の草刈り、整備
- 異常気象で水の管理が重要。崖崩れ、水路の異常、木々の成長で伐採、区長に言っても上に届かず、そうしているうちに手に負えなくなり村がなくなる気がします。畑は荒れ、動物のすみかになる
- シルバーなど、支援を通して1つ1つ解決していったらどうか？
- 猿、猪、穴熊などの動物の対策と農地の活用方法の紹介をする
- 宇川から筆石の山裾から上の雑草や木々の伐採
- 地区での話し合いが一度もない。問題です
- 大規模な農業法人を作り、耕作放棄農地（特に水田）を委託耕作する。地域にあった農作物や老人にもできる農作物は何か研究してほしい
- まず、話合から！
- 耕作放棄地などに、手間のかからない草花を植える。収穫のできる果実を植える・・・など
- 所有者を明確にし、農道を作り、整備しやすくする。それにより、海も良くなるのではないかと
- 有害鳥獣を防止する対策をする
- より高度な電気柵
- 外部からの人材活用
- 予算を多く付ける事
- 農地保全事業に強力に取り組む（荒廃防止、仕事斡旋）
- 農地山林等、自然を有効に使う取組が必要
- 農業に従事している若い人達にお願いしたいと思います

- 耕作放棄地の畑の草刈りをしてもらって荒廃を防いでほしい
- 農地と山林の間を広くとる
- 農地山林の再整備を行い、法人による経営ができるよう、あらゆる施策を使って事業を行う。人材（移住を含む）の育成、確保、行政の支援が不可欠
- サル対策をしてもらわなくては何も作れません
- 森林の清掃をもっと
- 海岸の掃除
- 農業などの法人化。耕地整理の推進
- ワークショップ型、楽しみながら行えるしくみ、重要性を伝えるイベント
- 有害鳥獣を減らせば耕作放棄地も減らせると思う
- 有害鳥獣と人の住み分けをするには山林の整備が必要。安心して暮らすことができない。
- まず有害鳥獣の追放から
- 農地を利用して、例えば花を植えたり観光につながるものがあれば
- 個人所有者が参加するプロジェクトチーム編成で取り組めたら良いかな？
- 山林の荒廃を個人で取り戻すことは困難である。政治の力でせめて持ち山に入る道を整備していただければと思う
- 情報の共有
- 公費補助
- 丹後町の農業する人を増やす。又は、今後は人数減となるので町外の人を呼び込む
- 農地、山林をきれいにして、山の動物達がおりにこないようにする
- 改善に関して多少でも支援金が出ている。荒廃防止に使うのではなく、新たな用途に活用したい。米粉を使ったパン、麺作り等
- 農地の草刈り
- 農地山林の草刈り
- それを考えてください
- 農地、山林の耕作放棄地の為、猪、野鳥、狸、猫の放し飼い
- 解決方法が見当たらない
- 地元で地主不在の場合、また高齢で耕作できなくなっている場合が多いので、作りたい人に斡旋できる様な組織があれば良いと思う
- 従事者を増やすための施策
- 耕作放棄地を都市部の人々に貸農地として利用してもらい、宿泊施設と連携し、シーズンオフの交流人口を呼び込む取組をすることによって、「セ（地区外の人を呼び込むための観光や体験などの交流活動）」・「ソ（空き家紹介や地区案内など、移住希望者の受入活動）」も改善できる
- この活動は、防災、有害鳥獣、防犯などの活動との共通点があり重要。私有地が多いとみられ、活動できるルール（規制などの廃止や停止による）づくりにより、団体などが活動できるよう取組む
- 個人では無理だと思うので（株）組織で持って何か開発すべきと思う
- 個人所有の放置山林を公有化して山林の整備をする。川や海への影響も大きいと、害獣も減ると思う。その為の仕事が増える
- 山、林の持ち主が管理する事
- 若い人の仕事場として
- 特に海岸の清掃
- ボランティアでの行動
- 有害鳥獣を殺処分
- 農地山林を荒らすから鳥獣被害がひどくなる
- 各町農協が中心となり活動する

- 高齢化のため難しい
- 国や府と連携し地域ぐるみで活性化
- 若者の減少で行動力がないので放棄する
- 丹後町が一丸となること
- 行政
- 個人では難しく町全体で動いてほしい
- 農振地の宅地変換により住宅確保、希望者受入
- 耕作者任せでは解決しない。行政が指導するよりしかたがない
- 所有者の高齢化で耕作が無理、町で希望者を募り貸出をしては
- 地主との境界線の共有。クマの出没への対応がないので山に入れない
- 営農関係者以外の区民に関心を持ってもらう活動が必要
- 草刈りをする回数を増やす
- 人口増加
- 現状共有し、わしには関係ないという意識をまず変えていく
- 国に買い取ってもらう
- 国府市等財政支援と連携
- 計画的に人手不足対策に取り組む
- 森林荒廃の予算を増やし、山をなんとかしてほしい
- 集落全員が協力していくこと
- 住民が主体的に参加するように先進地の様子を学習で着る機会（研修等）を数多く設ける
- 耕作者への補助金。耕作地整備
- 動物が山から下りてきているので不要な森林の管理をしてほしい
- 組織をつくって計画を立てる
- 村と山の境をつくる。高齢者が多く人手が欲しい。金がなくほっておくしかない
- 林業、農業に就いても十分生活できるような状況をつくる。プロジェクトとして取り組む
- 有償扱いでボランティアを募集する
- 耕作者の育成
- もっと行政が指導する。市民局の体制の強化（人員、予算）
- 山林産品の利用を考える
- もっと家の人も若い人を上手に手伝ってもらったらい
- 有害鳥獣駆除の強化
- 山林等の竹を始末して竹炭やチップ等にして堆肥にする
- 鳥獣害対策をしなければ農地の耕作放棄地が拡大する
- こういうアンケートで意見をとる
- 自然に返す
- 大規模で田んぼを管理する団体や業者を誘致する
- 有料ボランティアなどの組織の立ち上げ
- 家のすぐ裏は奥山へ、奥山を整備し並木をつくり林道散歩ができるくらいに整備してほしい
- 罰則などを設ける。市の所有にしてもらう
- コメ作り農家が激減し荒地が増えている、今取り組み方を聞かれても個人ではどうしていいかわからない
- 市が率先して活動にあたるべき
- 行政と自治会、住民が話し合い計画的に改善を行う
- 地主に責任を持って協力してもらう
- 組織をつくり支援する

- 農地基盤整備、有害鳥獣被害対策
- 町内においても村により差がありすぎる。所貧乏感強く、それぞれの村のことを考えてほしい
- とにかく有害鳥獣の駆除に尽きる。私たちの楽しみを奪ってしまう
- 山林所有者の特定、集約化
- 1人1人がすれば解決する
- 1人がやれば、少しずつみんなでやるようにする
- 農地や山林が荒らされていたら自分たちの手でボランティアとしてきれいにするとかをすれば良いと思う
- みんなに呼びかける
- ちゃんとやる

ス 特産品の開発や、販売する活動

- 「道の駅」でもっと販売するとか
- 丹後地区の特産、自然のロケーション。地場産業のない今は、観光産業しかないのでは
- まず、組織をつくり、有識者を招いて、相談することから始める
- カニ以外にも何か
- インターネットでの宣伝、料理方法
- 美味しくていいものを見つけ出す事だと思う
- 荒廃した農地等を活用した特産品作り
- 以前実施していた「美味しんぼ」大会を実施して特産品の開発を見つけるべきだ！！
- 宇川加工所を中心に取り組む
- 開発・活動する際は、いろいろな年齢層の人に参加してもらって幅広い意見をもらう
- 町おこしに個人が持っている力を発揮、共に支える気持ちを持つこと。個人間の好き嫌いをしない
- 会社を作る！！
- 全国的にも例のない丹後の特産品。開発が軌道に乗るまでの一定の資金援助
- 一言でいえば「他所にない産物の商品開発及び販売システム」官民一体で
- いつまでも幻の蟹にこだわってはいけな。今はどの漁港でも生きた蟹は獲れる
- 生産者だけでなく、販売ルートの拡大などに強く力を入れて頂きたい
- 現在の会社経営者の意見を聞く事。(公務員の意見ではダメ。金儲けの事は素人の為)
- 知恵を出し合って、若者が働けるようになると思います
- 組織づくり(丹後町内)をする
- 昔の丹後ちりめん産業の様な丹後ならではの産業、或は加工品等などの開発、商品化をし雇用を生み出し、生活基盤が出来て人口流失の速度が緩むようになればと思います。(難問でしょうか?)
- 丹後町のPR活動
- サークル等プロジェクトを組んで研究推進する
- 人口が減っている現状プラス観光客もここ近年思わしくない様に感じる。町に活気と潤いをもたらすには、若者の帰省(学業終了後)を促す為、他府県からのお客さんを増やす為にも重要だと思うので何かアピールできるものを・・・
- 全力で
- 地場産業に育つような事業等の誘致
- これといった特産品がなくアイデアを考慮
- 公営による製造所をつくるべき
- 特産品の開発
- テレビ、ネットで活動すべき
- 官民の連携によりPR活動を積極的に行っていくべき

- 開発本部を立ち上げオンリーワン商品をつくり他県の目を向けさせる
- 良い商品を道の駅などで販売
- もっとアピール
- 商材である間人ガニを使った商品等
- 外に向け積極的に情報発信し住民を巻き込んだ活動
- 官民合わせて研究、啓発、奨励
- 丹後に会う野菜果物の販売。稲、米のうまみを追及開発しブランドにする
- 丹後の郷土料理を商品化
- インターネットでの宣伝
- 丹後町の人々が積極的に取り組むべきである

セ 地区外の人を呼び込むための観光や体験などの交流活動

- 積極的に受け入れる仕組みづくり
- 先進地の行いを取り入れる
- 若い人たちの定住（I・Uターン）
- 古い空家を取り壊すため指導などを徹底的に行う
- 京阪神地区に丹後町のサテライトブースを置く
- 地域の人を受け入れる気持ちがない事が問題
- 広報活動の充実
- そのための骨子の情報共有、受入態勢の整備
- 若者向けのイベント開催
- 企業誘致
- 何らかのイベント開催
- 人を呼び込むことで活動をしていくと、人生の中で思い出作りになると思います。人が人を呼ぶと
思いますし、せっかく自然が沢山あるので利用した方が良いと思います
- 人口減少のなかで住みやすい街づくりや、子育てしやすい環境が必要だと思えます
- 地区外の人に対する排他的な意義、考え方、行動の人が多いため、Uターン者に帰って来て活動し
てもらうのが良いのではと思う
- 京丹後市を主体として、色々な活動計画を提案していく
- イベントなどを企画する
- イベント数を増やす
- 地域の特徴をいかす。イベントなど
- 道路整備に力を入れてほしい。大型が通ると行き違いができない道幅の解消を早急に取り組んでほし
い
- 地区住民の意識改革と主体的な活動
- 町おこしでコスプレしながら美化活動をしてほしい（丹後王国以外で）
- 市の観光課を中心に各地区代表者との取組内容をまず検討し、その中から上位を選び進めていく
- 色々な人と交流してお互いの事も知れる。呼びかけが大切
- 呼び込むだけでなく、その後の生活のしやすさもよくするとい
- マスメディア・著名人の活用。他地域（全国）の事例を研究し活用
- 他地域の取組、情報を得る。出来る活動を行う
- 丹後町のPR
- もっと目立った特産物を作ったり、情報発信が足りていない
- 行政と地域住民による話し合い。課題状況の交流
- 広報等で懸命に宣伝するよりチ（インターネットなど）を活用した方が一番効果があると思う

- アピール
- 行政と業者、地域の三者が共同して取り組む
- 情報を発信すること（SNS、TV等のメディア）遠方だけでなく、京丹後市の他の地域から丹後町に足を運ぶための取組み
- 情報発信
- 一緒に取り組むことのできるエキスパートの配置及びその養成
- 外国人、大学生（首都圏）、若い夫婦に、それぞれをターゲットにした田舎暮らし体験や地域住民との交流、イベント、オンラインコミュニティの形成。全国・海外ネットのメディア誘致（雑誌・映画・TV）。新規移住者やUターン者の生活・コミュニティ支援
- インターネット等で他府県への丹後町の魅力を発信する
- もっと色々な世代の人達の意見を又はアイデアを聞いていくべき
- 店を増やす
- 丹後町で働けるところ、職場があれば、丹後町離れはなくなると思います
- 今までは・・・という概念を取っ払い、新たなアイデアを取り入れ実践すること
- 移住者のための体験施設の建設。移住にかかる経費の支援
- 高齢者を活用して「丹後町は、自然とお年寄りの元気な町」という特徴を売りにしてまちづくり
- 周辺市町はもとより、全国の成功事例などを参考に、観光地であることを強く意識し、古い固定観念を一新する気持ちが養えるような行政主導型でない取組をすること
- インターネットなどを利用した情報発信
- 各地区に専門員を置く
- 豊かな自然、食の美味しさをアピール
- 観光地や体験型のイベントを増やす
- 町外への良さをアピール、みんなで協力
- 仕事、田畑（空き地）の斡旋、提供、収入補償etc。若い世代を呼び込むためのありとあらゆる方法を実施する
- 町内の各団体がまとまり、丹後町をどうにかしようと思わないと無理。無関心者が多い
- 対外的に宣伝する必要があると思う
- 人口増加が最重要課題。空家の登録（調査には区長等を活用）
- 観光に来られた人達に親切に対応する事
- 特産物を活用して商品を作る活動・体験が出来るイベントを開催する。ex、丹後ちりめんて製作する小物づくり
- 若者が残れる地域づくり。帰ってきたいと思う町づくり。都会の人が移住したいと思う町づくり
- インターネットやテレビコマーシャルを利用する
- 食材を売りにしたイベント
- 丹後町の良さをもっと知ってほしいのでPRをしていくべきではないでしょうか
- ネット等
- 兵庫県香美町のように、イベントを多くする
- 海がある事でしかできない体験（魚釣りなど）を、地元の子供も含めてもっと取り入れたらどうか
- 何をと言われるとこうしたらよいとすぐに出てこないが、こうした町づくり準備会みたいな組織が中心になって、あれこれ色々考えることが大切だと思います。三人寄れば文殊の知恵ですよ
- 市役所員など観光課、力を入れるべき！
- 古民家風など空き家をリノベーションし住みたくなるような地域作り。田舎暮らし希望者や外国人等ネットを活用し、広報すれば希望者はあると思います。SNS時代なので環境を整える必要がある。自然を活用した体験・観光・食のアピール（特産品）

- 丹後町ならではの事を考える。観光スポットにする
- バスツアー
- 市、地区等、目標（長期、短期）を立ててチームで取り組む必要がある
- インターネットなどや丹後町出身者などを活用して口コミなど広報
- 「ス」の特産品の開発や販売する活動と合わせて活動するべき。というよりもア～チの課題をほとんどできてないと思う
- 地区外の人が来やすい様に交通の便を整える
- 個々の団体でなく、町ぐるみの取組が必要
- 色々な人の意見を聞くべき。地元の人が地元の事を知らなすぎ
- 夏期以外でも、ほうき草やひまわりを植えて観光地を作り集客する
- TV等でもやっている。色々な地域を参考にすべき
- 自然・体験しかない
- 地区（町外）の交流がない
- 観光施設の交流。当初は無料で交流
- TVで間人ガニを紹介しているのを見たりしますが、観光地の様で観光地らしい活動があまりみられない。何もしないのはもったいない
- （例）ジオパークを本気で取組。斯城から犬ヶ岬へロープウェイを設置すると良い（東西素晴らしい景色、ジオパークなど）
- とれとれ市場の様な物をつくる
- 動く
- それは個人でなく、市、府で取組む事です。一市民ではどうしようもありません
- もっと地域が一体となって取組むべきだと思う。観光客が来てもあまり楽しみのない町だなと思う
- 観光業の充実
- 移住希望者への優遇処置
- テレビ新聞等で情報発信
- インターネット活用で発信
- 人間関係、情報を密にする
- 海を利用し観光、体験できるように
- 地域外から呼ぶためには衣食住医の充実
- 間人ガニだけではないのをアピール
- 色々な体験ができる場所を設ける
- PR動画を発信し話題になるようなことをする
- 解決した課題は広報等で誰にでも明確に
- 他地区の人に移住がしたいと思ってもらえる取組
- 小学校の移転後の活用
- 行政がもっと力を入れ地区が協力する
- もう一度来てみたいと思う施設をつくる
- もっと開放的にするべき
- 発信力
- 漁業農業機織りの体験交流のイベントをする
- 道の駅でのイベント、体験などをする
- 良い所をアピール、交流しやすい場所をつくる
- メディアを使う
- イベントを開催
- 交通網の整理と公報

- もっと道の駅を活かす方法を考え、魅力あるところを数か所つくり観光バスを呼び込む
- 市役所を中心に組み込む
- 市府国の情報をつかむ
- イベントを増やす
- 広報や情報の共有、インターネットの活用
- 丹後町＝海 朝市、港料理、浜料理に合わせ特産品販売
- 仕事が増える必要がある
- 観光の目玉になるものをつくる（イルカショーの水族館、観光船、釣り堀等）
- インターネット、広報誌等での広報活動
- 定住移住促進、支援に向けた取り組みの充実
- 皆が一つになる
- 丹後町の歴史を勉強し（衣食住）、自然の美しさをもう一度見直し、それを全国に発信
- 大企業の誘致、働く場所
- イベントや観光地の整備
- 住める場所働く場所の提供
- 住民が丹後町の良さを知る取組で町が盛り上がり、他地域の人を受け入れ体制ができてくる
- SNSなどの発信、目立つものをつくる
- 集落で話をする
- 地区外の人との交流
- 観光内容の充実とインターネットや広報活動。他地域への情報活動
- イベントを楽しくする
- みんながやってみたい、体験してみたいこと
- インターネットで人を呼び込むことなど
- 少しでもいいところを見つけてイベントによる
- 丹後の魅力をもっと探して伝えるべきだ
- 網野高校の人々がしているように人がよく行くところへ行き販売したりする。
- 今以上に丹後をPRする。イベントをひらく、「丹後」という地域を知ってもらう
- 若い人でも来てもらえるような楽しくて印象に残る取組み
- もっとたくさんの取り組みをする
- だんだん人が減ってきているので、もっと丹後町をかえた方がいい
- 少しでも興味を持ってくれるように丹後のいいところを伝える
- 観光に来た人とかにどんどん勧めていく
- 呼びかけをする
- ポスターやチラシを配ってもらう
- インターネットなどを利用して伝える

ソ 空き家紹介や地区案内など、移住希望者の受入活動

- 空き家の持主とコミュニケーションを図り業者抜きで進める
- 紹介パンフレットなどを作成し、多くの人に発信すべき
- 期間限定移住の促進と補助
- 放置せずに区長や役場に売買を頼む
- 丹後町内に仕事など、活動の場が生まれる事
- 地区外の方が移住を考える場合、移住先の魅力が必要。外への情報発信と同時に、町自体の住みやすさや美化、町民の活性化なども必要
- 地域の人が空き家を貸して人口増加に協力する。SNSも大いに利用する

- 働く場所の確保
- 府内、全国に対するアピールをもっと強くする
- 定住者の仕事、職場作り
- 行政が空き家を買取、低価格で販売する
- チ（地区外の人を呼び込むための観光や体験などの交流活動）を活用した移住希望者の受入活動
- 漁師見習いの助成を増やす（移住希望者の）
- ス（特産品の開発や、販売する活動）、セ（地区外の人を呼び込むための観光や体験などの交流活動）、ソ（空き家紹介や地区案内など、移住希望者の受入活動）と併行して地域での活動を区単位でしていく
- 府、市からの補助金を使用する。空家は基準を作り強制力を持って壊す
- 広報活動を活発に行う
- 「月報今里」を利用できないか？（学生さんと）
- 空家の現状の調査と対策を実施
- 空家など、地区の公共の場として使用できたり、リノベーションなどで、移住者を受入れていけるといいかと思う
- 人口増加の為に、ア～スの活動を進めると共に、セ～チを行うためのやる気のある人材（市民局に特設する）を入れる。そして活動してもらおう。先頭にたつて。市民局全体が一体となってこのことを中心にすえ、本腰を入れて取組む。すると町民は皆、協力すると思う。
- 後々廃屋を防ぐ為、その他もろもろ
- 広報
- インターネットの活用
- インターネットや広報誌等で今より多く発信する事
- 都市向けPR（パンフレット等、インターネット）活用して
- 空き家に対する情報を広報する
- 地区の役員会、世代、任意グループで、真剣に継続的に議論する事
- 市役所が主体となつての空き家紹介、斡旋が必要である。（区役員では難しい）
- 新たな人口増
- インターネットなどを活用して広く知らせる
- 市役所又各地区が移住希望者等の受入れ活動にもっと力を入れるべき。広報や情報の紹介また案内。
- 幅広い広報
- インターネットなどを活用した情報発信
- 安く提供する
- 行政による空家のあっせん等
- 丹後町で生活する良さを共有しあうこと。地元の閉ざされた考え方から広く新しい人達を交えてより良い地域づくりのために協力しあおうとする風土を環境整備、自然とともに暮らす豊かな活動を通じてつくっていただけるといい
- 移住希望者と地域住民の交流による相互理解の促進
- 各地区代表として区長と市民局との連携
- 広報誌で紹介したり県外の人へのPR。それと学校、農協とか公の使用しなくなった建物を再利用すべきだといつも考えています。もったいない事です
- Uターン、Iターン促進活動をもっと活発に行って少子化対策を進めて欲しい
- 情報を個人と行政が共有して行政主導で取り組むべきだと思います
- 情報の提供
- まず貸してもよい住宅を地区全域の人が知っている事。空家があれば知人・友人・兄弟・その他、この地区のこの家に住ませたいと思うかもしれない

- 市・町などが積極的な動きを希望する
- Iターン、Uターンを増やすため、職の選択肢を増やす。地元離れを減らすため、若者のニーズを攫む。一次産業活性化。Iターン、Uターン保障
- 地域活性の為
- 私は間人に住んでいますが、なんか間人が取り残されているような感じがします
- インターネット、情報誌の活用
- 地域の人々が協力的になる事。UターンIターンなど、皆で声掛け
- 過疎化が進行し、空き家も多い。人口もどんどん減少する中で、少しでも人が増える様に、インターネット等で情報発信し、PRできればと思う
- 人口を増やす
- 定住者（予定）に向けた、空き家情報をインターネットに発信する
- 若い人が地元に残れる事。行事。サークル
- 結婚した若い人、家を求める若い人に紹介業を展開しては・・・
- 職場の確保
- 丹後町にもおためし住宅をおいて地区の事を知ってもらおう。それと同時に空き家になっている所を手渡してもらい紹介出来る様にする
- おためし住宅が、京丹後市内に2件あるが、その情報を京丹後市民にももっと公開して、利用者を増やしていく。空家を整備し、借りられる家の一覧を公開する
- 空き家の紹介のチラシを出す
- 持主が貸し出したり売る事を進める。売った人には、年1回の民宿宿泊券をあげる
- 皆さんでよく考えてください
- 空き家になっていても持ち主が里帰りなどの為に手放さないの、買いたい人がいても・・・。
- 行政・地区代表者などが、空家や地区の状況を把握し、住民にも伝え、活用していく方法を考える
- 移住希望者に入ってもらおう為に家を片付けなければならない。その為の費用とか時間が出来ない
- チラシ、PR
- 若い人に空き家を安く提供する
- 丹後町住民以外の方を交えてのイベントにより、まず、呼び込み、魅力をアピールする（人、物、環境）働き方等
- インターネット、広告を出して丹後町の良さをアピールする
- 市民局から発信して（独自の課をつくり）、町全体で町民も協力していく
- 広報誌などで住民に積極的に情報を発信する
- 過疎化過ぎて、解決策の糸口が見つからない
- 他地区から定住してもらうためには、自然と食べ物が最高である事をPRして、家（空き家）など手を入れないと人に住んでもらえない（住宅提供）
- 子の活動をもっとするべきである
- ソに関連してせも必要。年代別（高齢者）男女の参加するプロジェクトチーム。仮に、その人選も含め地区内での話し合いの会議を開催。丹後町の将来について危惧している人達が声を出す場をつくる事
- 住宅解体の補助金を出す
- 紹介してくれる所を1つにまとめら
- 他地方で行われている事を参考にして、インターネット等で活用して、もっと色々な取組をした方がよい
- 就職先（仕事）、道路などのインフラ、住宅地の整備全て
- 移住者を増やすための具体的な対策方法
- 空き地空き家に対し関係機関が連携して受け入れ体制をつくる

- ネットで紹介する
- もっと広い視野と巾を持った活動がよい
- とにかくがんばる
- 米軍関係者を含め町内への移住を募る
- 取り壊しに対しての補助金制度
- 企業誘致による雇用創出など
- HP をしっかりして空家の価格を公表する
- メリットを打ち立てて移住者を求める
- 空家土地などを整備していく
- 土地住居の格安提供（補助も含む）
- 適正な土地価格の案内等
- 丹後町の良い所をもっと発信
- 人口が少しでも多くなるようにするため
- 援助金、情報発信
- 数ヶ月に一度空家の紹介など情報公開
- 市役所にそういうコーナーをつくる
- 間人はよそ者をなかなか受け入れない
- 空家になる前に家主から方向性を聞き出す
- インターネットの活用
- 就業先の斡旋を並行して行う
- 農業、漁業などやる気のある若者を地域で受け入れるよう住民の意識改革を進める。老後をのんびり過ごせるようなまちづくり（廃校利用の利用）
- 空き家情報を一目でわかるように空家に表示する。探したことがあるが見つからなかった
- 丹後町だけではできないことに限界があるので視点を変えて取り組むべき
- 行政が仲介役となり空き家対策を積極的に行う。営利目的の不動産屋任せにしない
- 若者の働く場所をつくる
- インターネットなどでの情報提供
- 京丹後市のホームページにのせる。賃貸を増やす
- 所有者の理解を求めることが大事（出た人は住んでいた地域に責任を持つことを説く）
- インターネットや広告
- チラシやネットで発信
- 他府県からの移住者の受け入れ体制を考える
- インターネットなどを活用した広報や情報発信
- インターネット等を活用した広報や情報発信をもっと活発に行う
- 丹後町としてではなく京丹後市として取り組む課題だと思う
- 分からない
- 「ス」「セ」「ソ」に関する前向きに活動する組織づくり
- 今はネットの時代なので、そちらの方で情報発信していく
- 空家の公報や情報発信すること
- インターネットを利用し受け入れ後のサポートも充実させる
- インターネット
- 情報発信で広める
- インターネットなどの広報
- 風光明媚な環境と美味しい食材があるのに空家と荒れた土地を見るのは残念
- 若者がいないので何事にも消極的、自分さえよければ

- 専門的な組織化
- 人員を増やす
- 宣伝をもっとする
- 移住しやすい町づくり
- 企業誘致。レジャー施設など地元の人が定年まで働ける環境をつくる
- 情報を発信
- 広く公報、情報発信して受け入れ活動
- 市が空家を買取りリフォーム後移住希望者に提供
- 移住希望者がある时空家の貸し渋りが減るように行政が推進する
- 地区外の人を呼び込むための観光や体験などの交流活動の取組みを増やす
- 壊れかけている空家は周りの家の人に迷惑がかかるから土地を探している人に売る
- 丹後町の人数が年ごとに減っているから

タ 広報誌などによる地域住民向けの広報や情報の共有

- 民生委員等の活躍
- ボランティア以外に有料で活動してくれる人を募る
- 有線放送では聞けない時があり、広報誌は配る人により日にちが過ぎてから見るのが良くある
- 回覧板で回す
- 今のままでよい
- 他町の情報を冊子にして配布して欲しい
- 地域の活性化のために努力すべき
- 地区組織を改編し自治意識を共有し地区内の移住も考える中で環境の整備を急ぐ
- たくさん発信する

チ インターネットなどを活用した広報や情報発信

- 広報、情報発信の強化
- インターネットを活用する
- 情報発信を担う組織を立ち上げ、マスコミやメディアと連携して市内外へ対して情報を発信する
- 魅了ある情報発信
- 沢山の人の目に留まる様に取り組むべき
- ネットを使い情報を発信することで、シ～チは相互作用があるのではないのでしょうか。例えばネットで色々な情報を発信する→観光客が来る→移住希望がある→家を建てる（耕作放棄地解消）
- 現在、インターネットを使う事で全国に広く発信できると思います。SNSなど小さな発信から始める事で少しずつ広めていければよいのでは？高校生、ママさん達のネットワークは力強いと思う。そういった人の協力を求めてはどうでしょうか
- 話題があがる所は、まずゆるキャラが可愛くネットでも人気。猫ブームなのに猫が少な過ぎで町全体アピールポイントが少ない
- 食事できる場所のアピールをする
- 時代に合った活動をする
- 年寄りに分かり安く興味のわくように説明する
- SNSの情報がいつみてもすこぶる古い
- 高齢者にも使える知らせるセミナーを開く
- ネットを活用した情報発信
- SNSで町の公式アカウントをつくり、検索アカウントが3番目には表示されるようにする
- 各地域にネットに精通した担当者を置き誰もが情報を持ち寄れるようにする

- 対策チームで情報発信
- インターネットなどをもっと利用し情報発信をするべき
- 若者が帰ってこられ、高齢者が暮らしやすい町づくり
- 丹後町で責任者を決定し取り組んだらよいのでは
- 積極的にしようとする
- 若者が見てくれるような動画をつくる

7 丹後町で活動している団体に対する意見やアドバイス（自由記載）

1 丹後町区長連絡協議会（区長会）

- 今のままでよい
- 地区要望のとりまとめ、上申に活力を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 継続的な取り組みが出来る体制づくり
- 形骸化(結論が出ない)
- 診療所の継続などに力強く動いて頂いている事、有難く思っています
- 何の会議をしているのか住民にはわからない。無駄な手間を費やすならなくてよい
- 区長会の決定事項など住民には縁遠い
- 今回のアンケートお世話になりありがとうございました
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 区長という立場でもっと地元の事を考えて先頭になって地域を盛り上げて
- 市行政への発言力、影響力をもっと確保して下さい
- 区長会において区民の意見はどこまで取り入れられているかどうか？
- 活動の中身がよくわからない
- 連合区長の輪番制の在り方について一考を
- 市・国等に物申す大切な機関にて大いに活動
- 何の相談してるの
- 会議内容の報告等を望む
- 連合区の今後の在り方、問題点を意識差がない様に向上してほしい
- 活動内容がわかりにくい
- 地区の要望を市に更に積極的に
- リーダー研修会と発表会必要
- 行政との連絡だけで、何も活動してない
- 一体感がない
- 区長の責任の重さが大きすぎて、大変だというイメージがある
- 区長に温度差がある
- 感謝のみです
- 除雪の徹底
- 区民目線で仕事を
- フィードバックが少ない
- 仕事をしている人が区長になると大変。会議など多いから。
- 行政の下請けにならない事

- 区長の仕事が多すぎる
- 区長会の活動問題点が区民に理解されてない。(報告ない)
- 自治組織の見直し
- 会長の選出方法。本人が知らないのに順番が決まっていることがいいかどうか
- 役員に無理のない行事
- 連合区長の仕事が多すぎる
- もう少し日常的な横の連携を充実させる
- 発信力が弱く具体的な活動がわからない
- わからない
- わかりやすく広報して欲しい
- 会合でどのような話をしているのか伝わってこない
- 区長会は見えない
- 間人区長に提言。大した仕事もしないのに給料とりすぎ。もう少し区民に奉仕する事
- 我田引水で余り意味無い。(連絡会はOK)
- 現状維持
- 誰がいるか知らない
- 区長の負担軽減の為に、間人区職員に仕事を頼む
- 決まり事は回覧板で回しています
- 区の行事ご苦労様です
- 間人区は早く1つになる事を望む。人件費ばかりに区費が浪費されているばかり
- 区長交代もあり同一議題を数年かけて協議することは難しいと思いますが、まちづくり計画の策定など実施できたらと思います
- 区民の意見を市へ届けて！！
- 知っているが活動内容は知らない
- 常に市民局との連携を
- 活動が見えてこない。今回のアンケート調査は評価したい
- 活動内容がよく分からない
- 全部ありがたいと思っています
- 更に充実を
- あまり目立たないけど、それなりに
- 昔と比較すると仕事が減った？
- 町民運動会やめてほしい。事務局などで話し合っても、やるありきで話が進んでいる。現役世代の負担が大き過ぎる
- 市議会議員候補者の育成
- 行政と連携して街づくり
- 何をしているのか知らない
- 行事ばかりでなくインフラに関心を
- 頑張っている
- ご苦労様
- 数字を明確に
- 区長選挙制
- 内容を詳しく知らない
- 運動会をずらして
- 参加していないのでわからない
- 意見の言える区長会

- 活動内容の開示と意識改革
- 活動が見えない
- エライ人達どんな話を
- 若者は興味がない
- 旧村の意識が強い
- 各区合わせて総役の反則金
- 区費のキャッシュバック
- 満足です
- 情報発信不足の為わからない
- 活動内容不明
- 丹後町全体を見た協議会
- 常に丹後町全体での協議をすべき
- 見える化
- 各団体の皆さんがまず丹後町に住み続けること
- 活動内容が住民に知られていない
- 何もしていない
- 会議で出た意見の要約を公表すべき
- 豊栄地区事務所の設置
- やる気でやる事

2 丹後町民生児童委員協議会

- 委員の選出が困難になる
- 見えぬところでの活動に感謝
- もっと活動してほしい
- フィードバックがない
- 活動の内容が分からない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 多くのボランティア活動の中心になり、頑張っている
- 会計が不明朗
- 活動内容が全くわかりません
- 頑張っておられます
- プライベートの事がよく漏れる
- 独居老人、生活保護、母子の方々の聞き取り訪問、連絡係
- 各地区に1人作る事
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 頑張っている
- 当地区に一度も民生委員を送り出してもらえてないので平等にしてほしい
- 委員のいない地区については、区長等との連絡が大切
- 地区で活動しているの知らん
- 人選に問題あり
- 売名行為のみ、委員さんの
- 委員によって活動さがある様に思う
- 対象家庭への積極的な関わり
- 各地区からの選出では無理がある。市が対応すべき（専門部署などを設ける）
- 委員のなり手が無い。自治区選出が難しい為困っている

- ボランティアでは大変すぎる、市の職員が職業としてやっていったらいい
- 感謝のみです
- 区内での活動姿を見かけたことがない
- 区内での活動姿をあまり見ない。70歳夫婦暮らしだが一度だけ来られたぐらい
- 委員の取り組みに差がある
- 形式的な団体となっている
- 区長は委員の選任に苦労している
- 役員に無理のない行事
- 発信力が弱く具体的な活動がわからない
- あまり活動されていないように思います
- 活動されているので良い
- 老人、ひとり暮らしが増えて見守りをしっかりやってください
- 活動実態が見えない（地域で）
- 時々声掛け等していただけたらと願っています
- 最近の委員さんは多忙なのか、あまり地域にタッチしない様に思う
- 委員選定の動機が乏しく、やむを得ない現状
- 現状維持
- 誰がいるか知らない
- 地区に2名が必要な地区もある
- 何をしているかわからない
- 活動が増えすぎ？
- 何の活動をしているのか明確ではありません。どんな活動しているのか知りたいです
- 係の方が来てくださいます
- 老人の方をよく見まわっています
- 様子みに来てくれている。活動を続けてほしい
- なかなか委員のなり手もなく活動も大変ですが、地域の見守りの一番の要なのでよろしく願いします
- 御苦労様
- 知っているが活動内容は知らない
- 任期が長いと感じる
- すみません。活動内容は知りません
- 高齢化の中頑張ってください。（委員も高齢化）
- 定期的に来てほしい
- 活動に頭が下がります
- 活動が目に見えない
- よくまわっておくれる
- 大変、無報酬では？
- 家庭訪問をもっと多く
- 良く頑張っている人と、そうでない人と…
- 委員の活動、はたして仕事ご理解頂けているか少し不安に思います
- 給料を支払ったら
- 活動が忙し過ぎてなり手が無い
- ご苦労様です
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい

- ご苦労様
- 内容を詳しく知らない
- 参加していないのでわからない
- 何を相談するのか？
- いい人がしてほしい
- 赤ちゃん訪問の意味が分からない
- どんな団体かアピール
- 知識不足、研修を
- 顔が見えるように
- 高齢者委員を若年者の交代
- ボランティアでの限界がある
- 頑張っている
- 地区内での委員の位置づけがバラバラ
- ご苦労様
- 仕事ないように合った人材を選ぶべき
- 活動の PR を
- 担当地区訪問ない
- 活動の活発化
- やる気でやる事
- 高齢者多く対応が大変
- もっと身近に

3 丹後町交通安全協会

- もっとアピールする団体になってほしい
- 地域安全のため陰の力となっている
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 安全週間の旗立、立ち番、駅伝、マラソンの交通係
- 隣部落に行く5分間にもシートベルトが必要か考えもの
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 基地のおかげで他地区よりは守られていると思います
- 活動されているのを見かけない
- 期間に旗を立てるばかりではなく、交通指導の在り方を教えては？
- 旗建てしているだけの協会
- 各人の意識が低すぎる
- 活動の様子があまり見えない
- 会費を取る団体(前は)
- 感謝のみです
- 活動の姿が見られない
- 協力している
- 必要ない
- 役員に無理のない行事
- 発信力が弱く具体的な活動がわからない。
- 活動されているので良い
- 啓蒙が足りない

- 交通安全に寄与しているかどうかわからない
- ノボリを立てるだけなら意味無し
- 現状維持
- 安全週間のハタが立っていない地区（所もある）
- 誰がいるか知らない
- カーブミラー等の早い点検
- 警察官も交通ルールを守ってくださいね
- 間人だけでも誰がしているのか知っておきたいです
- 登下校、子供の見守り隊
- 何をしているのかさっぱりわからない。これも人件費の無駄！
- 高齢者ドライバーや観光客などへの注意
- 死亡事故0を目指してGO→
- 危険な場所は多くあり、多く利用している者に聞けばよいのと思う
- 知っているが活動内容は知らない
- 活動が見えてこない。（主体性が見えない。行政サイドの下請けかと思う）
- 活動が目に見えない
- よく頑張っていると思う
- 小学校の見守り隊との連携
- 子供が規則をよく守っている
- 年々活動手薄に思います
- お世話になっています。ありがとうございます
- ご苦労様です
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい
- 通学路の確保
- 無くてもいい
- 安全週間だけ力を入れている
- 内容を詳しく知らない
- 看板設置場所は周りをよく調べてからに
- ご苦労様です
- 高齢者の安全教室開催
- 活動が全く見えない
- 活動内容不明
- ボランティアでの限界がある
- 活動がマンネリ化し絶対必要と思わない
- 頑張っている
- ご苦労様
- 活動が見えない
- やる気でやる事
- もっと人数を増やした方がよい

4 丹後町婦人会

- あまり活動が目立たない
- 組織活動が低調で、限られたメンバーとなっていること
- フィードバックがない

- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 今あるのですか
- 地区(小地区)の集まりができる体制。(代表を出すことが重荷)
- 自分達だけの活動、地域の為になっているのか疑問
- 入会すると役職が否応なしに回って来た経験があり、負担感がある
- ほとんど少なくなりましたが、今も各教室で頑張っています
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 活動なし。もっと活発にしてほしい
- 会があるのかないのかわかりません
- 高齢で負けている
- 高齢になり元気がなくなりました
- 何を活動する団体ですか？
- 以前の婦人会が結成されることを望みます(町として)
- あるのですか
- 若い年代の参加が少なく、将来が見えない
- 若い人がもっと入会してほしい
- 老人会に入る人がいるそうですが、そんな人はやめた方がよい
- 感謝のみです
- 新規の人の勧誘
- 婦人会ってあるの
- あっても、なくてもよいようなわからない団体である
- 活動が解らない
- 組織が何故小さくなったか分析する事
- 活動がよくわからない
- 老人会となっている
- 役員に無理のない行事
- 必要ない
- 発信力が弱く具体的な活動がわからない
- 活動されているので良い
- 某地区では有名無実
- 何を活動しているのかがわからない
- 若い人も活動できる会に
- 下部組織に地区婦人会の充実
- 現状維持
- それぞれの学級で活動している
- 組織の充実
- 色々な人材の宝庫ですが、若い人も少ない中、活動お疲れ様です
- 大切な大きな団体頑張って
- 知っているが活動内容は知らない
- 人数が少ない。活動も定例化で
- 良い
- 同じ人にばかり負担がかかっている。何故、丹後町婦人会に入っただけなのに京都府に？
- もっともっと若い婦人が入れば、元気が出るのでないか
- よく頑張っている
- もう少しライトに。でないと入る人いなくなります

- 活動が目に見えない
- 地区により頑張っているが、あまり意味がない
- 会員数の不足（他町に仕事に行っているため活動が出来ない）
- 若い人の会員を増やさなくてはいけない
- 活動の内容がよくわからない
- （入会しやすい）活動しやすい雰囲気
- 会員の減少、高齢が気になります
- 人口減少の中、どの団体も少ない役員で回していかなくてはならない中、もっと行事を見直し、しなくてもよいものはカットし、やり方も工夫してやっていった方がよい
- 婦人会なくして祭り等の活動が出来ません。感謝しています
- 若い婦人に魅力ある取組
- 何をしているのか知らない
- 老人会の人がほとんどの会は必要か
- 現行のままでよい
- 後継者の育成
- 若い人が参加しやすい活動を
- 頑張っている
- 個々の楽しみが優先の時代
- 独特な雰囲気が入りにくい
- 強力な発言権を
- 主婦はみんな入る
- 内容を詳しく知らない
- 一部の人のみ忙しい
- 活動が見えない
- 一部限定で組織といえるか
- 歴史を振り返って
- 活動が見えてこない
- ご苦労様
- やる気でやる事

5 NPO法人気張るふるさと丹後町（ささえ合い交通・デマンドバス等）

- よく頑張っている。続けてほしい
- PR不足で十分な活動ができないでいる
- 金が高い
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 地域振興に積極的に活動されている
- こういう交通手段があって頼もしく思っています
- 深く知らない
- 大変良い事です
- いつまでも続くような市の支援
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- ささえ合い利用してる。帰りはダメだから残念
- 頑張っています！
- もう少し安くしてほしい

- 町外の場合、迎えを頼めないと聞いているが？
- 他町からも利用できればいいが
- デマンドバスの料金を利用しやすい料金に
- 老人社会に向け、更なる活動を期待したい
- ご苦労様
- 住民が利用しやすいシステム向上を願う
- まだまだ地区内での意識が弱い
- 交通手段のない人は良い活動だと思う
- 丹海の200円バスが無駄になるような
- 頑張ってもらいたい
- 活動員の確保
- 利用する人があまりいないように思える
- 感謝のみです
- 制約が多く、利用し難い
- あまり必要でない
- 参加している
- もう少し、料金値下げを検討願いたい。高すぎる
- やり方を変えた方がいい
- 今後最も必要となる重要な団体
- 役員に無理のない行事
- いまいち
- もっと広範囲をカバーして欲しい（丹後町を出ると帰ってこれない）。20：00以降の送迎対応。妊婦や小さい子ども連れのサポート
- 利用拡大に向かい頑張ってください。
- 使用しにくい
- 活動されているので良い
- バスでも200円でいけるのに、これに乗っていくにはもう少し代金が高いです。老人は金を持っている人、ない人がいるので
- 利用料金が非常に高い
- 頭が下がります。タクシー料金は少し高いかな
- 頑張れ、続けて
- 京丹後市内であれば、どこからでも利用できるようにしていただきたい
- 始めたばかりなのか、頑張っておられるのがわかりませんが、私としては今は利用しなくても良いので
- 良く頑張っている
- 現状維持
- 誰がいるか知らない
- 旅行者ももっとPR、旅館とかももっと使ってもらえるようにする
- やっている事が目的。年金生活者にはささえ合い交通は高い
- もう少しお金が安くしてほしいです
- 利用者の負担が大き過ぎるような気がします
- ささえ合い交通を使っているが便利で嬉しいです
- 会員募集を大々的にしてみてもどうか
- 御苦労様
- 知っているが活動内容は知らない

- ささえ合い交通を京丹後市外へも（何km以内）
- 丹後町以外からの利用が出来る様に働きかけて下さい
- 頑張ってください、有難いと思う。交通安全には万全を期して下さい
- ささえ合い交通利用の方のみ町外からの乗車可能に出来たらよいと思う
- 料金が安くしてほしい
- 良い取組だと思います
- 利用したと聞いた事がない
- ささえ合い交通はお金が高すぎる
- 活動が目に見えない
- 一部の方々は頑張っているが、住民も協力を
- 今後は更に充実をお願いします
- 送り、迎えをする様にして
- 草の根を拡大。輪を広げる必要あり
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい
- いつでも利用可能なプラン
- 料金が低い
- 頑張っている
- 必要がない
- 内容を詳しく知らない
- 安くないか
- いい活動。もっと必要になる
- 料金を低くしてほしい
- 通院や買い物の乗合せ
- 範囲と時間の延長を
- 官制 NPO では維持できない
- 年金生活者には高い
- 料金が低い
- テーマや組織の内容が不透明
- 目指すものが見えない
- 使える人が使いやすいシステムを
- NPO にしては給料高い？
- 金がかかる事は止めろ
- 利用法が不明
- やる気でやる事
- ささえあいは高い
- 往復乗れるように

6 地区公民館

- 先が見えない
- 行事が多くて大変そうな気がする
- 工夫を凝らして事業展開をしている
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 活動を地区民全体のものになる様に、お知らせ活動

- 公民館活動と任意団体の活動重複
- 役員自ら協力者が少ない
- 遠方に出かけるのではなく、地元をもっと知る取組を行ったらよいのではないかと考える
- 主事の仕事が大変すぎる、次のなり手がない
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 何していますか？
- 毎年ワンパターン化
- 若い人が参画できる様工夫
- 何やっているの
- 活動内容がマンネリ化している
- 地区のサロン作り
- 斬新な活動が必要では
- 感謝のみです
- イベントが閉鎖的
- 一定の人達の活動場所のようだ
- マンネリ感がある
- 活動がマンネリ化
- 不要
- よく頑張っている
- 館長、主事の選任方法が知らないうちに変更されている
- 役員に無理のない行事
- 学校も減り、地区という印象がうすくなっている
- 学習内容（学ぶ活動）を充実させる
- 活動されているので良い
- まあまあ
- 頑張っているので感謝している
- 頑張っておられる様子
- 一人世帯を支援するとか、区民内での悩み事をいやす
- 必要なのかな
- やや形骸化している
- 現状維持
- 児童館的な要素もあると嬉しいかも
- せっかくの取組、参加者が増えると良いその工夫
- 高齢者大学で大いに社会勉強しています
- 公平公正をお願いします！
- イベントばかりが多いと思いますが、地域を住み良くするための活動はされているのではない
- 公の発表会
- 体操教室とか
- 町民の活動発表
- 知っているが活動内容は知らない
- 地区外の調整、活動の充実
- 新しい取組楽しみにしています
- 職員の天下りばかりで不満
- 近年色々計画されている。もう少し地域を巻き込む取り組みも必要

- 活動が目に見えない
- 毎月15日区民館清掃に参加
- 活動していて大いに満足
- 公民館活動に参加しやすく
- よく利用しています。何時も美しく掃除がしてありありがたいです
- 誰でも参加しやすい企画を
- 各区の委員さんの区内の役、気になります
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい
- 文化サークルの普及
- 廃止すべき
- 充実させてほしい
- 狭い
- 充実している
- 土日の行事の充実
- 内容を詳しく知らない
- 水没予定地でないところに建てる
- 頑張ってください
- 館長が名誉職である限り存在感がない
- もっと活動資金が必要
- 会合
- 頑張っている
- イベントのみの活動ではだめ
- 目指すものが見えない
- もっと補助金を支給
- やる気でやる事

7 消防団

- 団員の確保が大変と聞くが、ありがたい
- 防災への呼びかけ、緊急時の対応良好
- 災害時あまり力にならない
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 本職でないのにご苦労様です
- 無駄な訓練は減らすべき
- 負担多く、実火災に対応できる程度の訓練で十分。現状の大会など不要
- 訓練回数が多すぎる
- 訓練が多すぎる
- もっと入団しやすい消防団を作るべし
- 廃止にしろ
- 負担が大きすぎる
- 火災や災害に関係のない訓練が多すぎる
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 人口減少により負担が大きすぎる。この状況で峰山や大宮と同じ様に活動ができるわけない。自主防災などにするべき

- 活動が多すぎて家族の迷惑
- 訓練が多すぎる
- 団員に不必要な訓練させすぎ。仕事を持っている若者に負担かけすぎ
- 若者が頑張っていると思います
- 無為な事をしない。人数が少ないのにやる事が多い。若い子達が止めたがる
- 自治消防があるが、あまり風水害のとき活動がなされていない。地区に婦人消防が設置されることを望みます
- 女性消防団員の登用
- 活動手当のアップ
- ご苦労さん
- 訓練がありすぎです
- 訓練が夜すぎ
- 頑張っている活動していると思う
- 先日の台風の時は大変だったようです
- ご苦労様です
- イヤイヤやっている人が多い
- 感謝のみです
- 操法時期の負担が大きい
- 最近の消防団は訓練事が増えたにもかかわらず、活動手当が少なく、やる気が起きません
- 時間を決めてしっかり活動する。お酒を飲む事が目的ではない
- 雨風の強い日でも頑張っている姿を見てありがたいと思う
- 皆、仕事を持っての活動、よくやっておられる、頭が下がる
- 若者減で大変な様子
- 消防団員は家族を守ってくれないと常々思う
- 訓練が多すぎる
- お金は飲み代に払わされるし、ひどい団体です。実態を把握するべき！！
- 人員不足で大変だと思います
- もっと負担を減らすため、形式的な大会をやめる
- 若者が少なく大変だと思う
- よく頑張っている
- やりすぎ
- 団員確保のため優遇制度を充実するように
- 役員に無理のない行事
- 訓練の数の多さ
- しくみを考えるべき。しくみが限界にきている
- 人手不足である
- 報酬が安い
- 消防の活動が忙しすぎる
- 団員としての活動を増やし過ぎ。減らすこと
- 頑張っている
- 遊び感覚の団員手当無し
- 活動されているので良い
- 団員増の工夫
- まあまあ
- いつもありがとう！

- 操法の廃止
- 頑張っておられる様子
- 頑張れ
- 半強制の様なやり方かどうかと思う
- やや形骸化している
- 現状維持
- 意味のない活動、訓練が大変だ
- 平日、昼間の団員が町内に少ない
- ご苦労様です
- 地域貢献に頭が下がります
- 大雨とか、停電の時に一人暮らしの人を見に行っています
- 消防署の消防団員の給与を減らし、消防団の団員に給与をもっと与えるべき！
- シニア消防団活動とか
- 火災・その他の災害の予防
- 消防団は必要だけど飲み会や旅行は必要ないと思う。何のための活動を考えてほしい
- 知っているが活動内容は知らない
- いつもありがとうございます
- 活動を評価し、地域が支える消防団に更になってほしい
- 人員不足。定数がない。自警団の整備
- 倉庫周辺のタバコのポイ捨て止めてください
- 若い人が入るべき
- 現状で良い
- 多忙な中頑張っている。新しい人が入らない
- 自分の事で一杯の中御苦労です
- 活動の内容がよくわからない
- 制約が多い。若年層がいない。訓練が多く、仕事に支障が出ているのでは？
- 使用期限の過ぎた消火器を回収してほしい
- 地域にとってとても重要だと思う。日中に災害が起きた際に町外に働いている団員の方が多いと対応が遅くなると思うので、町内で働いている人達が少しでも多いといいなと思う
- みんな仕事を持って忙しいなか参加している。だから直接火災に関係ない操法大会はやめ、経験年数の若い団員に実用的な講習を行うべき。操法大会がタイムや技術の美しさなどスポーツ化しており、意味がないと思われる
- 長期就労ご苦労様です
- 大変ご苦労様です
- いつも大変
- 現行のままでよい
- 飲み会、旅行など多過ぎ
- 活動をさせられている
- 充実させてほしい
- 感謝です
- 訓練が過剰すぎる
- 活躍している
- 過剰訓練は必要か
- 消火器の点検
- 内容を詳しく知らない

- ありがとう
- 様子をよく見る
- 重要
- 酒にお金をかけすぎ
- 頑張っている
- 団員の確保が困難
- 災害対策活動が不十分
- 訓練
- 人員の拡大が必要
- 活動内容が不明
- 操法大会の中止、取りやめ
- 頑張っている
- 所帯主が家を空けたら家族が不安。家族に配慮を
- ご苦労様
- することが多過ぎる
- 団員の不足
- やる気でやる事
- 意味のない訓練が多過ぎ
- 団員の負担大
- 酒代等無駄
- 大会などのイベントは必要ない
- 現実に合った訓練をするべき

8 小学校 PTA

- 今のままでよい
- 生徒数減少による、小規模組織で苦労おおそう
- 子どもの人数が少ないのに活動が多すぎて親の負担が大きすぎる
- フィードバックがない
- 子どもの人数が少ないのに活動が多すぎて親の負担が大きすぎる
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 廃止にしろ
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 児童が少ないので活気がない
- 何十年前に卒業
- 感謝のみです
- 子供のいない者にはわからない
- 必要のない活動は割愛してほしい
- なくしたらよいと思います
- 役員も大変
- 教育の在り方について卒直な議論が貧しい
- 少子化で親の負担が増えると思います
- 役員に無理のない行事
- 小中とも少子化に伴って地域での活動が見えにくくなっている。地域を巻き込んだ活動をできるよ
うに。行政、学校、地域の援助がもっと必要では？
- 年齢制度の廃止

- 活動されているので良い
- まあまあ
- 時代の流れに対応したやり方があるそう
- 頑張っておられる様子
- 外向き（〇〇との子供の交流）の活動必要
- 現状維持
- 役員の決め方に不満
- 豊栄小が間人小に統合する時に、宇川小も同時に統合するのがベスト（宇川地区の方には申し訳ないですが）
- 必要あるのか
- 夏休み居場所づくり
- 子供達の挨拶をしつける
- 知っているが活動内容は知らない
- 活動が見えてこない、残念です
- 役員ばかりでなく会員みんながもっと協力すべき
- 現状が良い
- いつでもご苦労さま
- 若者の人口減少の中、地域で取組み協力が必要
- 何をしているのか知らない
- 中身の濃い活動を
- 充実させてほしい
- 昼間でもできることがある
- ご苦労様
- 内容を詳しく知らない
- 合併でなくなる
- 普通すぎる
- 交流が全くない
- PTA 活動は自由参加のはずだが
- 活動内容不明
- ご苦労様
- 回覧が多過ぎる
- 必要だと思うが平日は出られない
- 活動を町民全体に理解
- やる気でやる事
- 今はよく分からない

9 中学校 PTA

- 今のままでよい
- 広域化して事業、運営が難しいのではないか
- フォードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 宇川の生徒はバス通で姿を見ることがないのでさびしい
- 廃止にしろ
- 存在は知っているが活動内容が見えない
- 活気ないですネ

- 子供のいない者にはわからない
- 必要のない活動は割愛してほしい
- なくしたらよいと思います
- 統合後の問題点を考える
- 少子化で親の負担が増えると思います
- 役員に無理のない行事
- 年齢制度の廃止
- それぞれ頑張っているので続けてください
- 挨拶運動ができる子供たち。すばらしいです
- まあまあ
- 外向き（〇〇との子供の交流）の活動必要
- 現状維持
- 役員の決め方に不満
- 夏休み居場所づくり
- いじめない・いじめられない学校へ
- 知っているが活動内容は知らない
- 活動が見えてこない、残念です
- 現状で良い
- よくわからない
- 若者の人口減少の中、地域で取組み協力が必要
- 何をしているのか知らない
- 中身の濃い活動を
- 頑張っている
- ご苦労様
- 普通すぎる
- 活動内容不明
- 頑張っている
- 組織の機能役割を明確にすべき
- 無くてもいい
- 必要だと思うが平日は出られない
- やる気でやる事
- 年齢で役員を決めるのはどうか
- 今はよく分からない
- もっと中学生が快適になるような取組みをしてほしい

10 子供会

- 組織として成り立ってゆくのか
- 地区内の子供数が激減して往来の面影がない
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 小人数の為、活動ができない状態。地区を合わせて活動する計画
- 少子化。子ども会としての活動ができなくなるので合同で行事を行う
- 子供会の名を借りて保護者が散々飲み会をしている
- 子供が少なすぎて活動が困難
- 子供の数が少なくなっていて、かわいそうです

- 安全に行ってください
- 少なくなり大変そうで可愛そうである
- 子供が少なくなり、行事が少なくなっているようで可哀想である
- 2年後には活動ができない
- なくしたらよいと思います
- 少子化の中で地域の人と共に行事を
- 役員は忙しい
- 少子化となり、行事運営が大変
- もっと充実させてほしい
- 少子化で親の負担が増えると思います
- 役員に無理のない行事
- 子どもがいない。根本的な問題
- 子どもが少なく今後の運営が難しい
- 手当が少ない
- それぞれ頑張っているので続けてください
- それぞれ頑張っておられるので良い
- 今の子供会、どんな活動をしておられるかな？
- まあまあ
- 少人数で行き詰まり感有り。子供は地域の宝、みんなで育てよう
- 現在のままの分け方では活動できない
- 保護者が主役ではなく、子供が主役の取組がしてほしい
- 少子化で子供会の活動ができない
- 現状維持
- 団体イベントなどで、子供達の指導を厳しく
- 余り地区に協力していないと思う
- 子ども食堂をどこかのお店とコラボするとか
- 各種イベントで子供と共に
- 知っているが活動内容は知らない
- 城島祭りをやろう
- 子供が少なすぎて無理がある。小学校単位で活動するとか
- 子供会のお金でお酒を飲まないでほしい
- 地域でよく活動していると思います
- 子供等が減少している中、それに合わせた活動が必要
- 子供が少なくなり役をする人がいなくなっている。現実を何とか考えなければ・・・
- 現状が良い
- 自分の地域では頑張っている
- 子供会行事の人数不足の為、他地区の応援必要
- 維持が難しいのでは（少子化）。地域でのささえ合いが必要
- ありにも子供に（祭に）お金を与える
- 少しお金を使いすぎ、かまいすぎ
- 子供の為なので、何でもしよう！と思いますが、子供が少ないので、行事他の負担が多いので、皆さん大変だなと思う
- 若者の人口減少の中、地域で取組み協力が必要
- 多彩なイベントを取り組んで
- 何をしているのか知らない

- 中身の濃い活動を
- 半期に一度古紙古着の回収を
- 子供の目線で行事を考えて欲しい
- ご苦労様
- 親が出すぎ
- 挨拶をせず目を背ける
- 地元出身の教員を増やすべき
- 小中生に良い思い出をつくってほしい
- 夏季ラジオ体操が短すぎる
- 親が祭りに付き添うのはなぜ
- 助言サポートできれば
- 子供のいない家にも情報が欲しい
- 親ばかり一生懸命
- レクの為の集金行動が見苦しい
- 実にさみしい
- 祭り盆の花火
- 活動内容不明
- 頑張っている
- 子供の減少による活動の見直し
- 組織の機能役割を明確にすべき
- 子供にも相応の社会的貢献を
- いらぬ
- 子供会に行政支援
- やる気でやる事
- 活動すらできない状態
- もっと楽しいことを企画してほしい
- 神社の掃除はめんどろだけレクリエーションなどは楽しい
- もっと楽しいことをしたい
- もっと行事を増やすといい

11 NPO法人まちづくりサポートセンター(山陰海岸ジオパーク等)

- ジオしかイメージにない
- 末端の地区ではあまり知られていない
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 活動知らない
- あまり関心がない
- トイレ、水道、畑、墓地に大便あり、迷惑している。区長さんに話してもだめ。ジオパークは観光協会は何？本当に考えてほしい。子供連れの人、釣り人、観光客が本当に困っている・
- 観光としてジオパークは難しすぎて一般向けしない(地味)
- 何の活動をされているのか見えません
- どのような活動をされている団体ですか？税金の無駄づかいと思います
- どこまで活動しているのかわからない
- 経ヶ岬灯台に歩道整備必要
- 限られた会員数の中、色々学習され頑張っておられると思う

- ガイドの増員
- 活動があまりわからない
- 地域と協働した活動がないのでは？
- 良い活動
- 不必要
- 役員に無理のない行事
- 保護・保全活動にも力を入れる
- それぞれ頑張っているので続けてください
- それぞれ頑張っておられるので良い
- 他府県に比べ活動が弱い
- 現状維持
- 何の仕事をしているのか知らない
- 地元愛を育てる活動すばらしい
- 世界遺産に比べてジオパークは存在感が低すぎるので、もっとPRを！！
- 観光客への丁寧な対応ありがとうございます
- 知っているが活動内容は知らない
- 積極的な広報活動ときめ細やかな接客対応が必要
- Xバンドレーダーがあると取り消しになります。ただちに撤去した方がいいです
- この活動は、地域の見直しと地域作りに生かす事が大切でないか
- 他地域の活動と連携するようにすればよいと思う
- 現状で良い
- 住民はあまり関心がない。一部の方が、頑張っている
- 各戸にも参考資料を配布
- 地域の中、浸透出来てないし、活動不透明
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい
- 頑張っている
- 必要がない
- 官制 NPO に過ぎない
- 植栽の PR を
- 組織が不透明
- 活動内容不明
- 間人小裏、犬の糞が多く観光客に恥ずかしい
- 頑張っている
- PR 不足
- 組織の機能役割を明確にすべき
- 見える活動
- やる気でやる事
- 全く活動していない

12 観光協会

- 来訪者を増やす手立てと地域活性化を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 各団体の支援（旅館業だけでなく）。食堂、イベント、観光地の整備等

- もっとアピールを
- 活動知らない
- もっと丹後町のいい所をアピールしてほしい
- 本当に必要な協会かどうか疑問です
- 活動内容が見えない
- もっともっと盛り上げて
- 丹後町をアピール
- 丹後町外からでも来てもらえるような、丹後町ならでのイベントを
- 映画・TV撮影の誘致
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 宇川に観光の光が当たってない
- もっともっとアピールしてほしい
- 市民の関心を高める方策を考える
- 何をしているかわからない
- 役員に無理のない行事
- まだまだPRが足りない。まだまだある名所の掘り起しにも力を入れる
- それぞれ頑張っているので続けてください
- それぞれ頑張っておられるので良い
- 観光地をもっとアピールすれば？
- 有名無実
- 地域に新しい風を吹かせてほしい
- もっと京阪神他を中心に攻めの戦略を
- 現状維持
- 活動がわからない。事務所もわからない
- 丹後町にお客さんが来てくれるように、旅館、民宿が第一線になって取組む必要があるのでは。自分の家だけの事を考えていては駄目ではないか
- 京丹後市になってから遠い存在になった
- 素通りならぬ様に
- 地元のPRに力を入れてほしい
- 整備の遅れ
- 「道の駅」ですが、火曜日休みですが、火曜日でも多くのお客さんがきます
- 丹後町観光協会に休日に電話をしたらタマタマかお休みでした。休日とかは電話が通じるのが普通である方が良いと思います
- もっと地元の観光をアピールしてほしいです
- 丹後町の発展の為、もっと汗をかいてもらいたい
- 活動力がない
- クリーン活動
- 市民も観光客にやさしく
- 知っているが活動内容は知らない
- 積極的な広報活動ときめ細やかな接客対応が必要
- 外人通訳の活動を更に進める
- もっともっと頑張してほしい
- 何をしているかわからない
- 何をしているのか？一般人を巻き込んで

- 現状で良い
- だんだん下り坂
- 丹後町独自の「土産物」開発。他ラベル、ステッカー等
- 観光といっても見るだけどあっても中途半端。自然を生かして人を集めるものをつくってほしい
- 活動されていますか？
- もっと、他の市町村のアイデアを取り入れる
- 活動していることを次に発信する事
- 残念ながら活動停滞
- もっと積極的な取り組みを
- 何をしているのか知らない
- 浜の整備に職員が関わるべき
- 観光 PR をもっと
- 浜詰に偏りすぎている
- PR が必要
- 頑張っている
- もっとそれらしい活動を
- 最近は身近でない
- 何をしているかわからない
- 活動が見えない
- シャベってばかり
- 顔が見える活動を
- アイデア不足
- 活動を活発に
- 頑張っている
- PR 不足
- 組織の機能役割を明確にすべき
- 地道な活動を
- 町民にも宣伝活動を
- やる気でやる事
- 全く活動していない
- 人を呼び込む活動を

13 社会福祉協議会

- すごく身近な組織として存在感がある
- 高齢化に伴い、ニーズに合った事業推進を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 会員は義務（全戸）化し、中で免除者を作る
- ボランティア等の活動については評価できる
- 活動内容が見えない
- 福祉活動（地区）の負担が大きい。補助金をもらうためにしている
- 委員さんの売名行為
- 先日の久僧の雨の災害時にも頑張って窓口をして下さり感謝しています
- 区費と強制的に会費を徴収するのはどうかと思う。会費を納めても実際、利用を断られたことがあったため

- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 宇川での活動が見えない
- 発展性が見られない
- 障害者家庭への支援に力を入れてほしい
- 会費の集め方が甘い
- 役所の職員が兼務したらよい
- 役員に無理のない行事
- 必要ない
- もっと積極的に丹後町の課題について動いて欲しい
- 介護職の賃金アップ
- それぞれ頑張っているので続けてください。
- それぞれ頑張っておられるので良い。
- 入浴活動利用させてもらっています。満足しています
- 旧町単位の取り組みが必要か？
- 一人世帯の支援
- 各地域の活動以外、全体の活動が目に見えない
- 形骸化。多分問題山積みと思う
- 現状維持
- 京丹後市になってから遠い存在になった
- 老人の送りや迎えも、各社協がやっているの、会費は年に1度とられているのが、何に使われているのか。職員を養っているのか
- 松風苑の活用を
- いつも御苦労様
- 知っているが活動内容は知らない
- 中心的な社会福祉法人だが、職員を現場で見ると事はない。もっと汗をかいてほしい。活動が地域（地区）任せで、法人自身の活動が疑問
- 格差有りすぎ
- 活動後退気味、募金だけのイメージ
- 独居老人宅への声掛け
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい
- 活動が不明
- もっと身近に
- 啓発活動が少なすぎる
- 継続、持続
- 活動が見えない
- 役員の良しあしで地域差がある
- 会費を地区で当たり前前に集金するのはおかしい
- 活動内容不明
- 頑張っている
- 組織の機能役割を明確にすべき
- やる気でやる事
- 不要な活動をさせている（サロン等）

14 老人会

- 連合区全体でまとまったら
- 役員になり手がなく消滅してしまっている現状
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 連合体の重視より、地区老人会（集まり）の充実を進めるべき
- 年齢と共に参加して動くことが出来なくなるので残念です
- 大変楽しいです
- 有名無実で入会できない
- 活動内容が見えない
- 活動なし
- 地域によりわからないところがある
- 益々、増えるでしょう。今は老人というには若すぎます
- 発足すると良い
- 各地区の老人会になってからしよぼい会になった。上宇川・下宇川でのイベントにした方が皆盛り上がるのでは
- 上部組織と関係のない町内独自の活動。組織に属さない各区の老人クラブとの連携行事等
- 市のお荷物
- 今後一番活躍が期待される
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 一部の地区のみの活動になっている
- 区の広報誌で活動内容を教えてほしい
- 一番元気ある組織
- 会によっては、年間の活動が不十分(会員の声)
- 役員に無理のない行事
- 老人が多く手当が少ない
- それぞれ頑張っているので続けてください
- それぞれ頑張っておられるので良い
- 旧町単位の取り組みが必要か？
- 中でもめるくらいならなくても良い
- 1か月に1回程集まりたい
- マンネリ化で面白くない
- 地区単位が望ましい
- 現状維持
- 健康長寿が一番です
- 間人での老人会に頑張ってもらっています
- 丹後町には素晴らしいいちがお園が有り、同年の方達と楽しませていただいております
- 老人会に入っています
- お世話になってます。全員です
- 生活支援活動をご近所単位でしてみてはどうか
- 60歳を超えたら皆で楽しく！！
- 知っているが活動内容は知らない
- 月1回から2回町内（海岸道路を歩く）
- 該当する年齢の人達の加入促進、集まる場所の確保など生きがいを持てる地域作り

- ネーミング変えてみては？
- 中心が60歳台になる様にしたい
- サロンの場を開いて仲間づくり
- それなりに出来る事をやっていると思う
- 老人会中心の健康サポート行事
- いいと思う
- 今のままで。楽しみであれば
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい
- 活動が不明
- 区の色々な話を聞く機会が欲しい
- もっと活発に行事を
- 過保護はダメ
- 楽しいと思えることを続けて
- 組織の意識改革必要
- 年よりの知恵袋を若い世代へ
- 人が欲しい
- 清掃等活動をせず広がらない
- 缶ひろい他
- 活動援助金の使い勝手をよくする
- 役員の良し悪しで地域差がある
- 活動内容不明
- 頑張っている
- 一定年齢に達すれば全員が会員となれる組織に
- 私物化
- 組織の機能役割を明確にすべき
- 老人の社会負担の減少の活動を
- やる気でやる事
- 長生きしてください

15 京丹後市体育協会

- 今までのままでよい
- 若者の活力を生かす組織として存続発展を
- フットバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 頑張っておられます
- 活動内容が見えない
- 元気ないです
- 毎年行われる運動会（内容の検討・見直し）高齢者や参加者の少なさ
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 地区単位の活動も実施
- 活発でよいと思う
- 特に必要ない
- 役員に無理のない行事

- それぞれ頑張っているので続けてください
- それぞれ頑張っておられるので良い
- 旧町単位の取り組みが必要か？
- 詳細不知
- 現状維持
- 総体の在り方を考え直すべき時が来てるのではないのでしょうか
- 子供からお年寄りまで出来るスポーツ交流会
- 運動しないのでわかりません
- 知っているが活動内容は知らない
- 合併後、横、縦のつながりが出来ているか疑問です。その点を強化してほしい
- 一人でも多くのスポーツをした人への手助け、場所、環境
- わからない。スポーツはしたい
- マラソンの時など御苦労様
- 町民運動会などいい加減やめてほしい。ただの負担にしかなっていない。同じ人が競技する事になっている
- イベントが地区の行事と重なる事が多いのでは？
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい
- 6町各組織の予算の透明化
- 間人で試合もしてほしい
- 活動内容不明
- 頑張っている
- 組織の機能役割を明確にすべき
- オリンピック選手を育てることはナンセンス
- いらない
- やる気でやる事
- 全くやる気が感じられない
- 運動会の参加を強要する

16 京丹後市文化協会

- 今までのままでよい
- それぞれの生きがいを楽しませるよう活動、発展を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 大変良い事です
- 会員の発表会のみでの活動で関心がない
- 個人の趣味の場になっている
- 文化協会に入っていないと発表できない年があった
- 活気ないです
- 丹後町でも文化芸能の披露
- 活動が見えない
- 活動があまりわからない
- 参加者が少ない
- 活発でよいと思う
- 足が悪いので坂道が歩けない

- 全く実態がわからない
- 役員に無理のない行事
- それぞれ頑張っているので続けてください
- それぞれ頑張っておられるので良い
- 旧町単位の取り組みが必要か？
- 詳細不知
- 現状維持
- 毎年、文化祭には舞台発表等協力している
- 関心ない
- 作品展示販売会とか
- 生きがい作り、作品作り、人作り
- 知っているが活動内容は知らない
- 活動内容が分かりません
- 文化の基盤の原点は地域です。大きなイベントン（祭典）もいいですが、地域の掘り起こしを望む
- サークルに入っている方達の為のようです
- 丹後町は文化的行事、種類が少ない
- 何をしているのか知らない
- 現行のままでよい
- 文化サークルをもっと
- 文化祭しか知らない
- 同好会のレベルに留まる
- 活動内容不明
- 頑張っている
- 組織の機能役割を明確にすべき
- やる気でやる事

17 宇川アクティブライフハウス(宇川加工所等)

- 今後どう発展してゆくか楽しみな存在
- 宇川地域の核となる組織であり行政の支援と住民の協力を
- フィードバックがない
- 一方的で住民へのアプローチが足りない
- 地区での認知度を高め、サロン活動の充実
- 区の行事と混合して利益を得ようとしていないか？
- 収益事業も行われているのでは？それに対する行政所の補助は？税法上は？
- 資金不足は自分たちで解決すべき
- 良くやっておられると思います
- 大変良い事です。頑張っておられます
- 運営の資金の出入りがわからない
- 便所を男女で分けてほしい。テラスが海側に欲しい
- 良い活動をしている。玄関が道路から離れているので入りづらい。玄関の場所を変えてほしい
- 活動内余が不十分。加工品等が満足できない
- 加工所中心でなく、宇川地区公民館及び宇川連合区中心とした施設にしてほしい
- まず名前が難しい。素人集団を出さない（加工品を）
- 毎週、水曜日の子供の楽しみで、大変助かっている！！
- 今一番頑張って宇川を盛り上げるために色んなことをやっています！

- 一部の人の利用する場でしかない。気軽に利用できる施設であるべきでは？
- 素晴らしい活動。もっと内容を広げて行ってほしい
- 色々頑張っていると思う
- 住民にとってメリットなし。各地区の分担金をどのように使用されているか詳細な報告をお願いします
- 住民パワーの原点として期待しています
- 区民の憩いの場として大変うれしく思っています
- 子供から年輩の方々に良いもの、良い事を沢山教えていただきありがたい場所です
- 宇川地域活性化に十分貢献している
- 岡田製菓のサブレの味を再現してほしい
- 地域の中でいろんなチャレンジをして頑張っておられ応援したい
- 地域への広報活動
- 頑張ってください
- 宇川加工所が前に出るのではなく区長会が全面的に前に出るべきだ
- 美味しい品を色々作ってください
- 裾野を広げ、若いご婦人にも参加
- 若い力の参加
- 活動内容がよくわからない
- 少し耳に入るが、行こうという気がしない
- 少し1人では利用しにくい。行ってみたい所であるが
- 色んな活動を良く頑張っておられます
- 次世代育成をどう考えているか
- 値段が高すぎる
- 活動内容を広報誌に
- 家族も参加、応援しています
- 地域の方が集まり、商品化されており、素晴らしいと思います
- 色々頑張って活動しておられると思う
- 成立、運営に不明朗さがある
- 色々イベントが開催され、今後は楽しみです
- 役員に無理のない行事
- 独自の活動をしている
- それぞれ頑張っているので続けてください
- それぞれ頑張っておられるので良い
- 地域の見本になりそうです
- 続けて
- 広く活動していて、気楽に参加出来てとてもいいです
- 現状維持
- どこにあるのか知らない
- 意欲的に取り組んでおられ素晴らしいと思う。皆さんが生き生きしておられる
- 存在がよくわからないのですが
- よく頑張っておられると思います
- 関心ない
- お弁当販売
- 頑張っておられます
- 知っているが活動内容は知らない

- 間人にも必要
- 頑張ってもらいたい
- いいと思う。年とった人の生きがい？
- いいことだと思う
- 何をしているのか知らない
- 頑張っている
- 頑張って。すばらしい
- 有意義な活動である
- 特定個人の乱立グループに留まる
- 活動内容不明
- 組織の機能役割を明確にすべき

8 役員をしていた時のやってよかった点や、活動の問題点、改善点など

- 京丹後市、丹後町の問題点、動向が分かる。高齢化、少子化の対応の具体策が見えない
- 地域住民とのつながりを増やすとともに、行政の方向性を知ることができる。反面あとは役員任せで非協力的
- 就業者には役員は重荷
- 各地域の方々と話せた事。各種の取組んだことにより集落が変わった事
- 伝統文化の継承を含め地区内の世話係の選任するのが難しく精神的に参った。頑張り対しての評価がない
- 若い人から老人まで参加できる事業計画を立てることが難しい
- 伝統的な調和と協調の意識が薄れてきている感がある（住民の）
- 役員として人間関係ができた。役員にならないと気が付かないことがある
- 人とのつながりができた事
- とにかく活動が多すぎて負担が多い
- 団員のまとめ。事が起きたら時に集まらない。他町に出ているから
- 高齢者の独善が強い。若者、女性の意見が出にくい
- 区民との情報の共有化の徹底。一部の古い人の意見が強すぎる
- P T A—今や子供が減少の中、子どももそこそこいて、行事なども楽しくできたと思う
- 活動の意義が解った様な気がします。もっと行政がリードすべきだし、住民へのアプローチが足りないと思います
- 地区、地域全体を見た行動が出来る様になった。上部や関連団体が多く、当職の多さに驚いた。当職で体制を作っても、成果は上がりにくい。行政の決定が遅すぎて、年度内の発案が実行できない、活動は6月から2月
- 慣例に流され、本来あるべき姿と乖離している
- 高齢化による人手不足
- 文化活動など、皆さんに協力して頂いて活動が成立。皆さんが大勢協力して下さって楽しかったです
- 人手不足、若者の関心の薄さがある。行事、イベントの見直し。特に運動会
- 年々、官の仕事が多くさせられる用になってきている
- 大変だったがやりがいがあった。来てくれた人の笑顔が一番の褒美です
- 久僧に立っている施設の見学に行ったこともある。袖志の灯台に行った時は、途中で猿の集団に合

いびっくりした

- 様々な人と知り合え、各々の意見、思いが聞けることが多かった
- 随分昔の事なのでわかりません
- 達成感
- 若者が少なくなり、地区活動が困難。若い人が定着できる様な働き場所の確保が必要
- どんな役でも勤め人は大変である。特に消防団など、無駄な訓練が多いと思わざるを得ない
- 子供のPTAをしたが、仕事などで活動しにくい時があった
- 色々な人の意見が聞けた。めんどくさい事だが子供の為にしまいました
- 大勢の方と知り合い、いつまでも友達となり見聞が広がった
- 年寄りの言う事は通らない現在だと思います
- 人数が少ないので何度でも役が回ってくる
- 小学校PTAでたくさんの方々に出会い、色々な事を学びました
- 上意下達ではなく、皆の意見をよく聞き、賛成、反対は必ずある、十分周知して納得してもらう事
- 皆さんが協力的なので、とてもうれしかったです
- 各団体が行事をそれぞれに企画、催すがイベントが多い割に参加者は減少、人口減に合わせて見直し必要ではないでしょうか
- 新しい人との出逢いがある
- 公民館活動はOBの主事の人や区長OBの方の協力が得られない。地区の区長さんや副区長さんなどと知り合いになれる
- 年齢によって参加者の偏りがあり、中間年齢の40～50代に参加してもらうにはどうしたら良いか悩んだ
- 何か役を与えられてやるということは、自分が生き生き考えると思います
- 消防団の訓練が多すぎる。もっと、区の自治消防ぐらいにする。私がやっている時は、消防団に入るのが嫌で他町に住み人もいた
- 20年前に中学校のPA
- なったらしなくてもいいと思う。やってよかったとは思わない・いい思い出はない
- 地域の役員あつての市、府、国であると痛感しました。議員以上の役目を持ちながら報酬があまりにも少ない
- 仕事後の活動であり、拘束時間が長すぎる
- 地域の実情や問題点、課題等が理解できたのはよかった。ただし、組織が男性主体なので、もっと女性の参加や役員引受などの工夫が必要だと感じた
- 正直、ええ迷惑。すべてのPTA、消防団はすべて解散、廃止
- 地元住民からの要望改善に取組やりがいを感じた。しかし、市の対応がなかなかで、多くの不満があった
- 役員のなり手がなく、皆仕方なく順番でやっている。活動には参加できるが役員はなかなか・・・
- 消防はしんどすぎる。あほらしい
- 小・中のPTA役員。他地区の人達と話をすることができ、色々知識が広がった
- 運動会の日程の変更
- 全て合併前の役員であったが、小さな要望もすぐに対応してくれたと思う
- まちづくりをもう少し考え直す。人があつまる町に！
- 役員さんの気持ちがわかり、今後の協力、参加をする責任を感じた。男性の参加が少なかった
- やっていると問題意識は強く持つが、それだけに一般の人達と隔たりが大きくなる
- PTA役員していて、知らない人と話ができたり、いろんな考え方があると感じました
- 色々な組織をつくり、そこまかせでいろいろ事業したことによ、市、町、村役場が主となり事業を行う事。(職員)人員が足りないは言い訳にすぎません

- 行政の仕組み内容はよくわかったが、行政のあくまでも手伝いに過ぎない。住民の要望が聞いてもらえない。決まりの押しつけで片づける
- 消防団の活動を見直すべき。一番大事な事は、災害に対応する事
- 子供の人数が少ないので、隔年ぐらいで子供会の役がまわってくる
- 団員の人数が少なく、1人1人の負担がおおきく、役員を決めたり、1つの行事をすること自体に支障を来たしている。団員のなかには、消防団員としてではなく、自主防災会として区の中での消防活動としてする方がいいと言う話が多数出ている。
- 活動していた頃は内容もよくわかり楽しかったが、今は活動の内容もわからないところもあり活気がないように思う
- 仕方なくやったので、よかったとは思ってない
- 皆さん、熱心に活動されており、意外な感じですがしばらく地域は安心だと思った
- 消防団の人数が少ないので、自治消防団を作ったらと思う。今の人数では限界がある
- 役員のなり手がいなくなっている。(全ての組織で)。役員数を減らすためにも組織数そのものを減少させる必要がある
- 親、先生、地域の方々との連携がとれたこと
- 人脈が広がった
- 他地域の方と交流が出来た
- 消防団は活動を地元の火災と災害に絞り、内容を減らして人数を増やす方向に行かないと、このままでは維持できないと思う。支援消防団化を強く希望します
- P T A 行事の廃品回収
- 大宮・峰山と違って役職も多いし、通勤も大変なのに消防など一緒に事をしろと言われても無理がある
- 地域の方との交流。若い方が少なく、活動自体が困難になっている事
- お年寄りが少しでも多く集まり、これからも体操やスポーツを取り入れてやってほしい
- 市、府、他町に行かなければならない時でも、自腹で負担が大きい
- ほとんど日曜日の活動なので、日祝日が一番忙しい仕事をしているので困った
- 小学校の学級役員、中浜婦人消防で火災の時に従事できたこと
- 多くの人と知り合えて、声をかけてもらえるようになった。高齢化が進み、役員をする人がいなくなる
- 以前と比べて隣組など、近所とのつきあいの場、意見交換の場がなくなっている。役員のみが、動いていても地区はよくなる
- P T A の役員をしました。しかしかなり年月がたち忘れてしまいました
- 1年間の地区全体での活動がよくわかり、活動にすぐ溶け込める。老人が多いので若い人に役回りがすぐに回ってくる。いずれまた、区の各組の統合をしなないといけなくなるかも
- 区の事がよくわかるようになった
- 多くの人担い手となって、協力し合う事が大切だと思う
- 自分自身に活気があった。人の意見を大切に思い参考になる点が多くあった。人寄せの困難さ。活動は一人でできないので・・・
- 視野が広がった事。多くの意見を集約する事。自分の意見が正しいか迷う事。活動資金の不足。誰もが参加できる様ハードルを低くした活動
- 40年ほど前のことなどで、今現在とは！！
- 学校関係では、先生、保護者と話し合いで、コミュニケーションがとれて、近い信頼がとれました。福祉では、村の方々と親しく関われる様になりました
- 区の行事参加。他地区の人の意見を聞くことができた
- 協力性が少ない。若者の参加が少ない

- 行政は補助金支給は良いが、事務作業が繁雑で、有難迷惑でした。役員手当もらってパソコン買ったこと。助成金に頼って自分たちが努力しない事
- 人の前に立つ重要性と、人の意見に共感したり理解したりすることの大切さを知りました
- 何事にも積極的に取り組む事が大切
- 色々な人達を知る事が出来た
- 地域に協力、参加できることが良い。年間通して役員の参加活動が多いかな？(色々な行事活動が多いのか？)
- 地域の様子が理解できた
- 当職が多すぎる。中途半端で終わる
- 役員が特定の人に回ってきがち。役員の後継者不足
- 自治区の現状がわかるようになった
- 講演会など、色々な人の意見を聞いて勉強になった。でもそれを生活に取り入れていく事が難しい
- 4～5年前になりますが老人会の役をした事がありますが、大変でした。
- 繁雑で時間も費やされ、二度とやりたくない
- 自分が役付になった時、協力してくれる人が積極的に協力してくれる事
- 高齢化の為若者が少ない
- 人間関係が構築できた。色々な情報を得られて良かった。要望に対して市が資金が無い理由で適えられなかった
- つながり
- 一緒に活動した方々と協力して取組、人間性が豊かになった。地区の方と信頼関係がもつことができた
- 行事が多い。人が少ないので同じ人が参加している
- 計画をして、たくさんの方が参加してくれたことです
- 区の事が良くわかった
- 役をすることによって知る事が沢山あって、人と人のつながりがあり、楽しく過ごせる事も多くありました
- どんどん会員数も減り、個人の負担も増えるが、意識を持って自分の地域を何とかしようと思うことは大切だと思う。(PTA副会長、婦人会、花の会)
- 若者の意見を何故に集約するかが難しい。地域への愛、(郷土愛)の醸成
- 役員任せが何かと多い。高齢化が進む中、自分ができる事は積極的にやる
- 町外で仕事しているため時間が取れない
- 区長は区の長であるのでもっとやる気のある人の人選と教育必要。連合区はもっと力を合わせて連合区全体を考え行動してほしい
- 高齢者になるにつれ、自分の生活に満足し、こもりがちになり、福祉活動、敬老会の参加も少なくなる。魅力ある行政、丹後町にしてほしい
- 人々との交流が増えた
- 手当が少ないのにやる事が多くて負担になる
- 婦人会に入って活動した。人の前で話す勇気もらったこと
- 人とのつながりが増える
- 次期区内役員をお願いしても中々受けもらえず苦労した
- 地域の人と交流できたこと
- 皆さんと協力し合ったことがよかった
- 1人で考えず、役員他で協力していった事
- 新しい人脈が出来た。過去の行事を実行するだけで、自分らしさが出せなかった
- 昔のことでわかりません

- 役をすることによって、自分や周りの事を考えるきっかけになった。
- 大型ごみの共同処理
- 代表者や役員になったら責任を持って一生懸命やってほしい。人間の義務
- 仕事との両立は結構厳しいものでありました
- 活動していて視野が広くなり、自分の為にはよかったと思う
- テレビゲーム等に夢中で勉強がおろそかになる、自転車通学の仕方が悪い
- 他地区との交流、情報交換がない
- 不動改善の請願が成って、遠下バイパス道ができたこと
- 良い点はない。仕事に支障が出る
- 年齢差がある時は、めんどくさい。話が合わない
- 市からの配布物が多い。改善を
- 人口減による活動不足。活気がない
- 憶えていない。今の婦人会は意義があるのか。他の団体も考え直した方がいいと思う
- P T Aの劇—役員同士の繋がりが深まる」
- 仕事が終了してからの集まりが大変
- 回りの人たちが助けてくれてよかった
- 色んな人と知り合える事
- 多くの人の知り合いになれ輪が広がりました。考え方も広くなりました。
- 人数に限りがあるので、全ての事をこなさなければならず大変
- 区でも、連合区でも、ある特定の人に「お任せ」にしないで業務を合理化、集約、協働することが必要
- 前半は区の先輩連のいじめに困った
- 自分の周りの視野が広くなりました
- 仲間が増えた。やりがいがあった
- 仕事を休んで参加したり、活動しなくてはならず、大変だった
- 祭りと運動会を3連休にするのではなく別の日に分けて実施する
- 市の取組情報が具体的に確認できる。仕事を持ちながらの活動には限界がある。退職した優秀な人材の積極的な活動を求める事
- 婦人消防団発足に尽力したが、後継者がいなく続かなかったのが残念だ
- 負担も大きいのが、得るもののあった
- 地域の方との交流。仕事が犠牲。同じ型が何度でも
- 女性の発言しやすい環境づくり。みんなの支援ができたこと
- 先々の担当者の為に良い事を整理して引きつぐこと
- 京丹後市の人たちとの交流（P T A）。もう少し、伝統文化を継承してほしい
- 役員に人だけが活動内容を理解している。もっと発信すべき
- 分からなかったことがよくわかった
- 組織の為に協力来たこと。同一人が何度も役員をしなければならない事
- 地域でやってほしいこと、行政の政治との差がありすぎる
- 他町の役員の方達と知り合いになり、丹後町の良い所や不便な所などが解った
- 引継、反省はしっかりと。変更することも大事
- 役員だけが頑張り、住民の参加が少ない。活動内容等、検討の余地があると思う
- 高齢者の増加。人手不足
- 子供たちが多くて楽しかった
- 住民の喜びが伝わってくる。高齢者ばかりで活動に限られる。役員の引受が難しくなっている
- 多くの他地域の方と交流し、学ことが多かった。構成員の要求を聞くために努力がいる。責任者が、

議論をいとわない事

- 役員の方々は皆協力的であった。きっちりとした引継がされることが大切と感じる時がある
- 消防の訓練が多い。区民の若い人数が少ないのに、多くは人が役を掛け持ちしている
- 職場に迷惑、負担をかけることが多かった。家族に申し訳なかった
- 担い手不足。団体の見直し、効率性を高める
- 色々な人の手伝いが出来て良かった
- 活動者が年々減少しており、対策を考える必要あり
- 役員の年代の考え方の相違が理解しあえない。区役員の負担が増大している
- 組織と住民との連携
- 数少ない現役世代にいろいろな役が回ってくる「うんざり」。家族でゆとりのある生活ができない
- 研修会等が年に数回あり、町内の人達や町外の人達との交流があり、色々と学ぶことがあり、楽しかったです
- 地域住民とのふれあい。区の役員、隣組の組みかえ（人口減による）
- 人があまり寄らない
- 退任してからOBでつくるボランティアグループに入れていただき 20 年余り。80 才を過ぎた今も続いています。少しでも人様の役に立っている事がうれしいです。
- 役員をしている間はいろいろと参加するが、役員が終わると参加が減る。
- たくさんの方との出会いがあったこと
- 「婦人会」 に入っていたころなので、今ではわかりません。
- 役員をすることで地域の人達と交流ができるようになったり、その他状況も知れるようになった。
- 金銭的に苦しい
- 何十年前のことです。中学校の地区役員になり学校へ一年間足を運びました。
- 地区の人との交流
- 少ない人数の中活動するため、より多くの人に参加してもらうための工夫が必要。例えば、活動費を増やすなど
- 役員の負担が大きい。行事が多すぎる
- 村の活動、予算がよくわかった。仕事量が多すぎる
- やる気のある人で構成されているわけではないので、まとまりはない
- どのような団体でもトップは大変。支えてくれるブレーンがいなければやっていくことは難しいと思う
- 地域の人や行事を知ったこと。（問題点としては、懇親会（飲食を伴う）の設定って必要かな？）
- 消防団、区役員は報酬を多くする
- 活動資金不足。最近は職種が多様化しているため活動に参加できる人にかぎりがあり役員等の負担が特定の人にばかりかかる
- 情報が入りやすかった
- 消防の役（部長）結構忙しく、拘束されるので本来の仕事との両立がたいへん
- 良いところ：視野が広がる（様々な人との交流、ものの考え方等）、地域貢献が実感できる、課題：時間が足りない（兼務の関係で）、同じ人が役員を受けることが多い
- 広い視野で物事を見ることが出来る。様々な人との話し合いや考え方を知ることができる機会。活動をまとめていくためにコーディネートできる人材が大切
- 日頃出会わない方々と出会え、話すことができた
- 多くの場合、前年と同じ内容の繰り返しとなっている
- 数年前ですが、知らなかった人との出会い、思い出に残る仕事させていただいてよかった。一生の宝です
- 例年通りを求められるのでしんどかった。残す（継続）ことと、やめることの整理が必要（人手が

ない)。各団体ができること（していること、困っていること）整理し、更に連携が必要。（補いあうことで解決できることがあるかもしれない）。役員の兼務は負担

- 地区の事、地域の人の事が良く理解できて良かった（成果は上げられなかった）
- 子どもたち、親達、地域の方とのふれあいがあつた。学校がなくなったことで、地域のまとまりが多少うすくなった気がする。運動会、公民館活動とか
- 花ネットで若いころは頑張りました。20年程続けていますが、みんな高齢になり後に続く若い人がいません。今は苦になっています。男性の協力が欲しいです
- 副区長をしたが特に感じられなかった
- 消防活動の幹部と平団員の温度差がありすぎて、活動内容が幹部の自己満足になっている事が多々あつた。しなくてもよい活動はなるべく減らさないと益々団員の確保が難しくなる。
- 多少なり地区活動について理解できた
- 地区の活動は大変よい経験させていただきました
- 地域の課題を知る。解決法が学べる。人とのつながりができる。視野が広がる
- 順番でまわってくるので、良かったとか悪かったとかいう問題ではない
- 多くの人の意見などが聞けて勉強になる。活動は子育てしながらで大変ではあるが
- 子供会の責任者をさしてもらった時、やはり現在よりも多かつたにもかかわらず、大変さがよくわかりました。今はもっと子供も少ないので大人の負担が大きいと思います。消防団に加入していた時、火災について身にしみて感じることを学ばせてもらいました
- たくさんの人達との出会い！！勉強できた
- 活動内容とかが、よくわかつた
- P T A役員をさせていただきました。他の地域から来ているので、そこから仲間にさせて頂き、とても貴重な体験でした
- 参加しない方々が文句を言う。役員が強い人について協力しない。反対する。P T A会長や消防の役をやっても良い事は一つもない
- よい点・・・地区のことがわかつた。高齢者が多く、活動参加者が少なく、参加者の負担が大きい
- 既存、継続的行事を減らして役員の負担をなくしていくことが必要
- 人数が限られているため、順番で役員を受けざるを得ない感がある
- サロンの世話H20、H21年の2年間自分の趣味を生かして楽しかつた。料理・手芸・牛乳パックのイスづくりなど。お手玉、トランプなど昔の遊びもしましたよ
- 地域における日常的にあいている拠点となる場所（事務所・集会所等）が必要
- 1. 人と人との横のつながりができた。2. リーダーになりたくない人が多すぎ、その割には文句をつける人が多く、視野が狭い
- 区民が少ないため活動がやりにくい
- 人のつながり、人を知ること
- 上部と連携し、研修会、交流会を持ち、伝達も兼ねて親睦が図れ、連帯感が持てた。ひとりが長く役員をしないこと。誰でも務まる役員体制づくりを考えること
- 施設を訪問し（老人・幼稚園）現状を少しでも知ることができた。担当者、責任者の仕事の大変さがよくわかつた。納得できない活動を押し付けられるのはうんざり
- 長い事婦人会に入会していたことがあるのがその時が楽しかつたと思う。知らない方とでも楽しくなれば話もできたし。会は年をとつたのでやめている。今は婦人会も自分がいた時とは違っていると思うので何もいうことはありません。今の方でよいと思います。若い時は元気があり今は話をすることくらいです
- 若いころはP T Aや地域の役をいろいろやってきましたが、友達ができて人生も豊かになりました。まずは小さく自分のいる場所、村、町を活力のある場にできたらよいと思い、わずかながら活動している。1人1人が毎日明るく暮らせる町を目指せ！

- 交流ができた
- 操法は家庭を壊すおそれがある
- その地区にあった活動が喜ばれた。その中でマンネリ化させず、少し新しい内容を付け加える
- 色々な立場がある事や、他町の事など知る事が出来た。過去からやってきたようにやろうとして無理なことが出てきている
- PTAの役員を経験。関係者間で協議する事であり、このようなアンケートで意見を求めるものではないと思う
- 地域福祉推進にささやかでも貢献できたこと
- 区長をしている時、村人達が言う事やする事を理解してくれた
- 忙しくて少々困った
- 知らない人達との交流が出来た事。地域の人達と一緒に参加してもらいたかったがなかなか参加してもらえなかった(声掛け、お願いに回ったが)
- P T A 校内の子供達の様子がよくわかった。教師の活動がわかった
- 他の地域の方との交流ができ、親しくなれた事。色々な事が勉強できた。
- 会議等に出席して活動がわかり良かったです。一人一度は役員をやったらいい。みんなが活動内容がわかり、協力の仕方も変わってくると思う
- コミュニケーションが取りやすくなった
- 特定の人の意見が多く、皆の総見につながらない
- 人との交流
- 役員でないと全体像がわからない
- 多分殆どの場合、順番、やらされ感の人が多い(1~3年の辛抱)。自ら動機を(立場の)持たなければ、物を見る観点、問題意識、重要性など理解できない。したがって種々問題は解決せず、先送りとなるのである
- 地区長を経験。自治活動を理解した事は良かったが、少し忙しかった。
- 丁総代は町内の年寄りの様子を区長に
- 自分が住んでいる地域の一人一人を覚えることが出来て良かった。独居の人達が、色々な人達と対話できる様な環境があればと思いました。(一人は気ままでよいが、さびしいと思います。
- 取り敢えず時間の拘束。仕事を犠牲にしてまでの活動
- 小、中のP T A 役員の決め方について、晩婚化が進む中、42歳、45歳で役員をしないといけないのというルールは見直していかないと、何もせずに抜けていく人もいる
- 人とのつながりが広がる
- 人のために少しでも力になれた
- 人生至る所に勉強有と学んだ
- 小学校P T A 同年の仲間が増え、今も交流が続いている
- 沢山の人との交流。組織が有りすぎ
- 組織の運営や企画等に携わる事で、よりその組織の取組等を理解できたし、忙しい中にも充実が得られた
- 区内の情報を知る事が出来た。昔からやっているからという理由であまり意味のない事をしている事例がある
- 人との交流が出来る
- 町内全体の様子がわかる。現在の区の組織が良いと思う
- その仕事を通して、これまでしてきたことがわかる。新しい人とのつながりができる。改善点も見つけられる。同じ人や、偏った人に役員がなりやすい
- 区の役員のなり手が無い。区の組織の在り方、将来の方向性が見えない
- 地域の事がよくわかった。つながりが出来た。次の役員を決める時に困った。なかなかしてもら

えなかった

- 祭り等、イベントをもっと盛り上げたい。個人情報関係から、やりづらい事が多くある
- 10年前の区長。今は何もない
- 自区の全世帯の家族構成が分かり、老人世帯が想像以上に多く災害時等の避難意識が高まった。諸問題はありますが、間人区6区が間人区とならないかと思う
- 「丁総代」高齢者でも町内に協力する事ができ良かったと思います
- 婦人会、地域住民と顔見知りになれた事。老人会と婦人会の境が無い
- 問題を人任せ。役員が主体で住民不在
- パソコンを使えない人は困る。アナログの対応でもいい様にしてください
- 沢山の人達と知り合いになりOB会も出来て良かった
- 福祉委員を初年度から5年間活動したが、始めはなかなか理解が得られず批判もされ苦労したが、今では普通に活動する様になって良かったと思う
- 福祉委員をして、地域の老人の方の顔や名前が分かり出会った時、声掛けをして交流する事が出来る様になりました。誰も老いて行くのでこの活動が続いてほしいです
- 約40年前に丹後町に移住して、住人、土地柄等、わからない事が多かったが、多くの人と仲間になれた。間人の屋号等も知る事が出来た
- 人脈の広がり
- 皆の協力がなかったし、自分勝手なところがあります
- 妊娠中（切迫）にも関わらず無理に丁総代をさせられた。夫のサポートもなく産前産後大変。年寄りだからと役員をしない人が多いので若い人の負担が大きい
- 丹後町の内容がよくわかるが、少し会議が多すぎるかも
- 地区副区長 1年交代なので余り深くできなかった
- 寄り合いで意見できた事
- 地域でのつながりが出来る
- 多くの方が1回でも「役員」の経験を積んでもらうことが、何より丹後町の発展に必要です！
- 地域のつながりが分かり、非常に勉強になりました
- 子供の小学校時代の活動のみ
- 多くの人との交流が出来て良かった。民生委員をして一人暮らしの高齢者、障害者の生活実態、心の交流が出来た。有事の対応は問題
- 地域理解が深まった
- 間人も住民が減る一方なので、早く1つの区になる事を進めます。間人区長も誰がなってもいまだに何も変わろうとしない。人件費にほとんどの住民が集めた区費が使われている
- 挨拶するくらいだった人と話をする様になり良かったと思いました
- 子後もが少なくなり減っています。子供が楽しめるイベントに資金を費やしてもよいのでは。子供会活動だけでは少ない夏休み等利用してはどうか
- 役員同士協力して行事を1つずつこなして、老人の皆様感謝され喜びを感じられた事
- 役員をして多くの人達とのつながりが出来た
- 大変だった事しか思い出せない
- 活動内容がわかる
- 多くの住人とかかわりがもてる事
- 人なかすることによってお友達もでき大変勉強になりました
- 地区の整備について市民局に依頼したが、1～2点の改善のみであった。対費用効果は地元に近い業者であったが不備（出来上り）。仕上がりが良い業者を選定すべきである
- 今更意見をして何になる
- 私生活への負担

- 町内の事がよくわかった。住人があまり協力的ではない。役員のなり手が無い
- たいへん
- 学校関係者の方や他の保護者の方とつながりが出来た事は良かった
- 古間東子供会会長—間人地区子供会会長 欠席者が少なからずあってやりにくかった。会長になると忙しすぎる。無報酬である。両方で誰もやりたがらない
- 内容のはっきりしない会議が多い、時間の無駄。決定すべき事を迅速に決めて早く帰りたい。世間話とか聞きたくない
- 初めてで、いっぱいいっぱいわかりませんでした
- 人を知る事が出来た
- 人と人とのつながり
- その団体やそれに関わる組織の行動・内容が分かってよかった・自分の任期を務めるので精一杯で分からないうちに終わってしまった。人気は短期間である為、問題点について長期的解決が出来ない
- 区は少子高齢化、人口減の中での活動の在り方（改革を含む）。地域公民館は各諸団体との連携
- 役に立っていたと思う
- 自分が世間に少しでも役に立った事。事故や連絡。人材確保
- 地域住民との交流があった
- 高齢者の感謝の言葉など聞くと、今後も声掛けなど常にしていきたい
- 役員をすることで会の仕事や、他の組織との結びつきもわかり人との交流もできる事は良い事と思うが、特定の人に役員が偏ってしまって、仕事をしながらの活動は無理に思うことが何度もあった。
- 仕事との兼ね合いがきつい
- 学校の先生達と話が出来、子供の事などの相談がしやすくなった
- 役をすると云う事は行事の段取り、人集め等、慣れない者にとっては、大変でしたが、良い経験になったと思います。どの団体も役員の成り手が無くて困っています
- 地域事情を知る事となり、勉強させられた。他5件
- 地域の事がよくわかった。内容をもっと発信せよ
- 消防団等は合併すべき。50歳を超えても止められない気配・・・
- 地区長として多くの仕事が出来た事。多くの知人が出来た事。関心、協力、支え合い
- 意見が少ない
- 私がやった時と今とは経年変化が大きく、何とも言えないが基本は人力であるので、機械・器具も大事であることだが、頼りすぎでは駄目。
- 人口減少に伴い、役が重複する。若い世代の負担が大きくなっている。
- 活動が理解できた。仲間が増えた
- 周りの方々の協力体制。公共物の小さな要望についてもスピーディでない
- 住人との交流があり、マラソン大会の豚汁作りなど参加協力できてよかった。地域に何事にも不参加の方がいる
- 民生委員をしていたので、地域の住民の顔や生活状態がよくわかった。ただ委員は余りにも上からの手助けがなく忙し過ぎた
- 色々な事が経験でき、少しは積極的になれたかな？
- 区民の力が合致した時
- 現在の生涯学習の原点で活動していたと思います。今は地域全体で、その延長線上にて益々活動が盛んになって喜ばしく思っています
- いい経験になりました
- 人手の確保
- 預けるだけでなく、疑問点等を直接聞いたり、説明を通し、先ず子供達の為に教師、親が納得でき

る教育（教えてもらう以外）、生活習慣を一丸となり見守る。知らないこともたくさん教えてもらえる。土地柄によって違うとは思いますが、足踏みするのではなく、前進して行く為に、子供の為に町づくりも同じだと思います

- P T A 役員を何とかこなすことが出来て、少しは成長できたかなあというくらい
- 子供会をしたが祭り等結構大変、でも必要だと思う
- 年代を超え知り合いが増え、色んな活動が楽になった。自分も知ってもらえた
- 若い人達がだんだん少なくなってきてやりにくくなってきた
- 他の組織と重複していることがあるので、人口も減っていることもあり、もう少し集約できるのではないか
- 仲間づくりが出来た事。時間を1秒でも有効に出来た事
- 多くの人達（年齢を超えて）と交流が出来た
- 役をすることで友人も増え、いい経験だったと思います。ただ、色んな事が役員任せになってしまうのはいけません。皆を巻き込んでの活動が望ましいと思います
- イベント、行事は毎年同様に行われるが、主体や参加者が年々減少している為、伝統ばかりにはこだわってられない状況。やり方や内容の改革が必要
- 間人は外野からの意見が多いが、役は「ゴメン」の人が多いのでは？
- 人脈がつくれた事（顔見知りになった）。今まではやって来れたが事が、次の代では出来なくなってきており、簡素化していく方が良い
- 体育部長・体育部OB会計等、人数が少なくて大変でした
- 色んな人と知り合いになった。沢山のひとと意見交換が出来た事
- 随分前に婦人会の副班長をした時、皆さん行事に協力して下さり、楽しかったです
- 区会計 区の内情をやる前より知る事が出来た
- 同じ人が役を回り持ちしている気がする。もっといろいろな人が役をするべきだと思う
- 地区の人とのつながりが出来た
- 人との交流が増えた
- 人とのつながりが出来た
- 仕事との両立が難しい、なのにやる事が多い。あまり関わりたくない
- 大勢の人に協力を得られた事。思いやりの心が出来た事。世話する人の大変さがわかり、感謝の気持ちが出来た。皆一回はすべきであるが、ずっと続けると、少しは鼻にかける人もある。
- 人の協力が大切、自分だけでは出来ない。“3人寄れば文殊の知恵”ではないが、いろんな意見があり、大変勉強になった。家族の協力も大切、人のありがたさがわかり、思いやりの心が出来たように思う
- P T A 役員、地区の方達と交流が出来、顔見知りになり良かった
- 人がいないのに行事は縮小されない。行事が多すぎる
- 沢山のひととの出会いがあってよかった。どんな仕事の役員も大変だと思う
- 消防指導員、消防の活動は、地域の生命、財産を守る為に大事です。しかし、現在地域に若者がいなく、消防団の平均年齢が高いです。就職口を兼ねて、広域消防職員を増やす。給料は年収最高400万円までとする。それでも人は確保できると思います
- 色々な年代の人と知り合えた事。決まった人達で会が運営されている事。何時も昔の事と比べられる事
- 役員や地域とのコミュニケーションが図れた。仕事の両立が大変
- 役員をする事によってそれまで知らなかった活動等が分かる様になった。又、それ以降、興味を持つようになった
- 今の消防団の指導員はなかなかしんどいと思います
- 組織に入る事によってわかる現状や課題、人と出会う機会になり、とても良いと思う

- 皆さん良く頑張りました
- 大きな視野が広がると思います。井の中の蛙にはならないです
- 学校のPTA役員や子供会役員をした事が有りますが、役を通して交流や視野が広がり良かった。
- P T Aの役員を同級生でやるのはもうやめたらいいと思う。仲良しでやれるからいい事はいいが、一歩間違えると仲良しグループの集まりのようになる。社会人として一定のルールが守れるならいいが
- 移住して間がないので地域の事が少し知れたし、地域の人も交流することが出来てよかった
- 会社員の為、出席数等で参加日数も少なく苦労した
- 子供会では、屋台の担ぎ手不足。半分以上が他地区からのバイトである為、様々な問題がある。一番はケガをした場合、保険では解決できない重大な問題となろう。消防は各町単位までの操法大会で、本来の目的が達成できると思う。人手不足など現状にそぐわない。入団しにくい
- 地域の人とのつながりを持って交流が増えた
- 地域や組織の活動状況が理解できる。仕事との両立が難しい
- 勉強になった、やりがいがあった
- 長期的なビジョンが作れるような体制が作りにくい
- だれでも参加できる団体は少ない
- 役員をしないとわからないことが知れた
- 若者もいるため頼もしく思う
- 若者所帯の抽出を憂う
- 色々な意見を聞くことができた
- 活動の推進と現場の軋轢に苦しんだ
- 区長はもう少し長くすれば計画実行ができる
- 勉強になった事と知りえた
- 内容がよく分かった
- 参加できる人でも参加しない
- 他町から嫁いできた者には社交の場
- 町の役に立つ思い
- 市民はボランティア、職員は休日手当はいかがなものか
- 違うつながりができる
- ジオパークだから海をもっと清掃すべき
- 活動に予算が少ない
- 仕事との両立が大変だった
- 達成感の共有
- 短期の乗り切り視点が問題
- 色々な人との繋がりができた
- 多忙で大変だったが楽しかった
- 消防の行進訓練は不毛
- 人口減で従来の活動が無理なら減らしてはどうか
- 地域の要望がなかなか取り上げてもらえない
- 後継者不足で困っている
- 人との交流で豊かな人生となる
- 様子がよく分かった
- 以前のことで現在の気質について行けない
- 勉強させてもらった
- 地元出身者がもっと協力して活動を

- 先生と仲良くなれた
- 同じ活動だけで違う活動をしたらよい
- 協力体制がある
- 合併して重要性がだんだんなくなる
- 何でもしてみることがいい事
- 引き継ぎのことを考え、役を躊躇する
- 他地域の人との交流
- 知らない人と仲良くなれた
- よかったと思う
- 仕事との併用は無理をしなければならず大変
- 若い人に参加してほしい
- 後継者不足が大変だった
- 活動の大変さが分かった
- 組織の連携によるまちづくり、子供会老人会の統合
- 全力で取り組んだ点
- 組長は順番制
- 昔から住んでいる人の集まりでなじめなかった
- 交流が深まり知り合いが増えた
- 自分なりに成長した
- 不要と思われる会議が多数ある
- 参加人数の削減、送迎バス等の運用
- 同じ人ばかりがするのは良くない
- 友人になれたり、知識が身についた
- 行政の下働きが多過ぎる
- 地域住民との触れ合い
- 定例の組織運用だけでなく周りに目を向けて
- 地区の理解が深まる
- 学校の様子がよく分かる
- 地域や行事に詳しくなる
- 人とのながり、ボランティア活動
- 間人は門戸を開いているようで保守的
- ボランティア
- 地域が子どもを見守っている
- 人との繋がりもてる、内容がわかる。その他の人の伝わりにくい
- 役員から次への広がり望む
- 多くの人と知り合え視野が広がった
- 若者参加者が少ない。新しい発想がない
- 行政が意見を聞かない
- 内容がわかる点ではよい
- 仕事を休んでいくのは困る
- P T Aで現状が理解できたこと
- 多くの人と知り合え学べた。家業が疎かになり収入減
- 年がいても友達づきあいをしている
- 役員だけで下に降りていない。報告場所を設けるべき
- 知り合いが増えた。行事の後達成感がある

- 集合時間の調整が大変。地区のことがわかる
- 人数不足
- 勤務との兼ね合いが難しかった
- 他の役員との交流。役員の負担が大きい
- 区は執行体制ができていない。人材育成が必要
- 時代にそぐわないものがあったとしても変えられない
- 昔からのことをなかなか変えられない
- 従来の方法では役員に負担、合理化すべき
- 体育関係、老人会いま一つ関心が薄い
- 仕事との両立が困難
- 人との交流。用があると高齢者は動かざるを得ない
- 世話になったりしたりの意識づけ
- 交流が増える。損な役が多い。忙しすぎる
- 行政、団体からの仕事を合理化し地区に専念
- 学校や地区の人と接することができた
- 一部の人に偏りすぎている
- 会議等が昼の時間で参加できなかった
- 活動のたび参加人数の確認を求められ困った
- 役を離れると見守り、支援することがない
- 他者が非協力。役の為自分の生活を犠牲
- 他地域の事情が分かる
- 多くの人との関わり。参加者の固定や不参加
- 交友が広がりよかった
- 役員の時間で休みがほとんどつぶれるのが苦痛
- 地域がわかる。人とつながる
- 何一つよかった点はない
- 新しいことをしようとしな
- 新しい人との出会い
- 地域を超えた人との繋がり。忙しすぎる
- 普通
- 教育に対し親の意識が低い、価値判断が損得
- 組織の実情がわかる。活動資金不足
- 人前で話せるようになった
- 役員が高齢化してきて行事に活気がなくなってきた
- 一つ役をするとかけもちになる
- 知らなかったことを知り、知人が増えた
- 地域のことがよく分かった
- 人との交流ができた。積極的な参加が見られない
- 知らなかったことが分かりよい経験
- 洪水冠水が常、道路のかさ上げ改善要望
- 活動と仕事の両立が大変
- 人脈が増し他者との交流ができた
- 役員間の交流が深まる
- 実情がわかる。役員ばかり頑張って盛り上がり欠ける
- 知らなかったことが分かる。多くの人があればいい

- 区民に徹底は難しい。親睦が基本
- 日との意見を聞くことで自分が成長していく
- 役を引き受ける姿勢が問題
- 役員を辞めても自主的に継続している
- 役職等が若い世代にすぐ降りてくる
- 若者が少なくすぐに役が回ってくる（同じ人がしている）
- 役員をする人がなかなかいない
- 同世代とのつながりができた
- 大変だったけどいろいろ勉強になった
- 慣れたところに任期が終わった
- 仕事に不都合があった。子供を留守にして活動する意味が分からない
- 通常通り実施した
- 色々な人との付き合い、経験ができた
- したくない
- 消防指導員。みんなよくやってくれた
- 宇川竹野間人豊栄地域で事業展望が必要
- 地区によって役が出ないといい加減なものに思える
- 会議や集まりが多過ぎる
- 行政が地域の小さなことにかかわってこない
- 古くからのことの踏襲で新しいことが前進しない
- 秋祭り後の運動会は区役員にとり大変な苦勞
- 活動の中身を知ることができた
- 活動を掛け持ちすると頻繁に家を空けることになる
- 人生の中のつながりができた。誰かがやらないといけない
- 地域から献身的な方が出ないとビジョンが見えてこない
- 近隣地区の知り合いが増えた
- 初めての事や経験が日常の生活に役立つ
- 他地区とのつながり
- 他町の活動内容を知ることができる
- 講演会参加で現状を知った
- 人縁、知識を得たこと
- 地域の人たちと世代を超えて交流ができる
- 取組が成功し、区民からの感謝で関わりが強くなった
- 地域の人とふれ合いができた。困っている人を助けられた
- 人との関わりは増えたが自分を出し切れなかった
- 同じ目的等を共有する仲間ができた
- 出るときは家の留守番がいり会議場所等遠い
- 現状と変わらず特になし
- 多くの人との意見交換で積極的な行動ができるようになる
- 時々要望が実現できたとき。施設の改善
- やる前は嫌だったがやってよかった
- 昔のことで現在は事情が違っています
- 交流が持てる
- 仕事と家庭で忙しい中活動に負担感がある
- 多くの人と知り合えた

- 自分が社会の為に何かできると実感
- 地区内の様子をよく知れた
- 地域の人を知ることができた
- 地域の人との繋がりができた
- 改革、改変は抵抗が強い
- ずいぶん前だが盛況で楽しかった
- ジェネレーションギャップの解消が難しい
- 昔は互いに協力し合った
- 地元で若干貢献しているという充実感
- 特に良いこともなく
- 時代が違いすぎます
- 操法はしなくていい。あるから他町に出ていく
- 人との触れ合いができた
- 昔のことでわからない
- 色々な人との交流
- 活動に参加する人が固定化している
- 是安川の整備、有害鳥獣対策不十分
- 区内の状況の把握ができた。仕事との時間問題
- 全て力の関係。最後はイヤになる
- 土日仕事の都合で支障がある
- 参加する顔ぶれが毎回同じ
- 様々なことが勉強できた。その後集まりがある
- 仕事家事が忙しい中範囲が狭まる、仕事をリタイア時点で入りやすい団体があれば
- 市になり峰山大宮が中心になっている
- 活動をやめて20年以上で思い出となる
- 個々の団体が単発で連携がない
- 人との関わりがあった
- みんながよく協力した。長の決断が必要
- 何でも問題があるから組織がある
- 無意味なことが多過ぎる
- 知り合いが増えたくらいで特になし
- 人脈の広がり
- 集まりが少なく行き届いた活動ができない
- 京都府の会議は市内だが来てもらえるように働きかけを
- 知らなかった人と知り合いになれた
- 役員で色々と考えさせられた
- 交流の無かった人と交流できた
- 人との繋がりが
- 除雪機の市からの貸し出し
- 知らない人との出会いがあった
- 消防団の入団者が少ない。消火活動に関係ない訓練が多い
- 活動当時より、今は生活そのものが大変
- やってよかった
- 移住希望者を要望し活動を活発にする
- みんなの協力がないと無理

- 色々幅広く知識が得られた
- 無理やり入らされていい迷惑だった

9 観光に関する記載抜粋（自由記載） ※問 19 より

- 目の前に海があっても、おいしい魚、海草などが手に入りにくいので、魚、海草などの加工所みたいな所（例えば宇川加工所、イノシシなどの獣も一緒に販売する）
- 夏季を中心とした海辺の観光業にもっと力を入れるべきです。オートキャンプ場などの整備と清掃・美化活動に行政が本腰を入れて取組んで頂きたい。ニーズは確実に増加してきています
- インターネットや広告等でカニや魚の良さをアピールする。TVを利用する。全国に知ってもらう 間人皇后のいた町として知ってもらう
- 砂浜や海岸線をきれいにすれば人が来て活気が出るのでは。桜を多く植えれば賑やかになるのでは
- 漁業権でイカタコさえ禁止され自分たちの海ではなくなった。せめて子供の素潜り程度は許してやるように区長会は主張すべき。間人小前にバス停を（買い物帰りが重い）
- はしうど荘横に観光バスが止まり観光客がいるが、海岸のごみの散乱がひどく、清掃に力をいれるべき
- 後ヶ浜の砂場整備（浜店が出せるくらい）。釣り場を利用しての釣り大会
- スマホを使いそれぞれの産業に関する短編映像をつくり動画を大勢の人が見られるように配信していく
- 綺麗な海があるのでこの海を活かすイベント等人を呼び込む何かを考える
- 海水浴客の為に海の一部を開放して魚介類等の持ち帰りができたらよい
- 農林水産業の参加型イベント開催（イモ掘り、田植え、地引網 etc）。体験教室の開催。都会の人の農林水産業など、指導、移住支援。
- 観光者が作り方を体験できるようにして楽しんでもらう

10 農林水産業に記載抜粋（自由記載） ※問 19 より

- これからのコメ作りは法人化が不可欠です。だけどリーダーがいない、何とかならないでしょうか
- 野菜が作れない。まるで動物園
- 長い年月かけて、川や海や田畑を汚さない。例として「コウノトリの里」。あの地域は田んぼの農薬害をなくして、田んぼに魚も住み、安心安全な町として世間に名前を売りました。だから、鶏でも玉子でも、レッテル付です。コメ作りでも多収穫から安心・安全を打ち出すことです。
- やりがいのある農業、儲かる農業の提案。6次産業の発展を促す。
- 野菜に関してですが、健康にみんな気を付けていますので、丹後町の特産品は無農薬で生産していることができれば、安心して買う人が増すのではないかと？
- 農業の担い手：集会などを開いて意見を述べ合う方法で互いを知る機会を設けては？
- ピントが外れるが、とにかく漁貝類の（漁協へ出荷時）安さがひどく生産者（漁業者）にやる気を与えていない
- 水産物の価格が安すぎるので担い手が生活できない。水産物の加工で所得アップをお願いしたい
- 昔の人が植林した林があり木も大きくなっているがどうする事も出来ない。利用してくれたら休耕田が草木に
- 例えば、漁師をする人に補助金を払うなどする
- 外部から農業希望者の受け入れを整える。住宅、農地を安価で貸出しする
- 漁業等の人材を全国から募集、そしてシーズンオフ（カニ等）を含め給料制？

- 農業の工場化！！コンピューター管理—市営化
- 農地をやる気のある人に委託する
- 農地(不耕作)の草刈り等、維持管理に一杯で特産品づくりまで回らない
- 害虫、獣対策が出来ていないので無理では。カニといっても？
- 田んぼや畑の土地を持っています。農業をしてくれる方に土地を貸し出し、会社のように給料制にして経営して土地を荒らさないで！！
- 観光農園
- 農業を活気づけるため、働いた分の賃金が出るように
- 農業では耕作しやすい基盤整備が必要
- 若者は田畑山があるのに無関心。地域の維持を前提になぜ無関心なのか調査をする。
- 販路の確保をする（市役所、京都府）そうすれば農家が元気になり活気が出て、雇用が生まれる
- 若者が定着できるようなかつてのちりめんのような産業を。農産物で丹後でよくできるものは？
- 田畑山林は個人任せだと荒廃が進むと生活空間まで荒地になる。行政の指導を受けながら農業経営の集団化等改善が望まれる
- 林業が一番気になる。ほったらかし。他地域の国道を走っていても間伐、枝打ちをしているように見える
- 農業収入の改善。農業の組織的な運営（会社、グループ）
- まず林業から一つ一つやっていく。重労働に見合った給金を与える
- 農業の人に大型機械の初入時の金銭的援助と共同化を進めないと今の米価では担い手はできない

平成30年7月

丹後町区長連絡協議会
丹後町まちづくり準備会